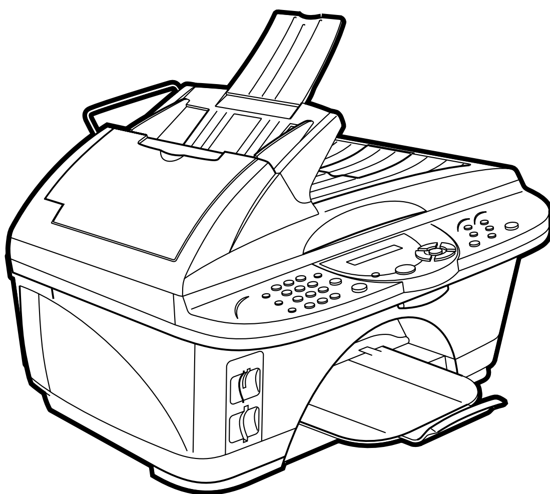
brother At your side.

取扱説明書
MFC-5200J

MFC-5200J



やりたいこと目次〈やりたいこと別の一覧〉

10 ページをご覧ください

お客様相談窓口

0120-143410

この商品の取り扱い・操作についての
ご不明な点がございましたら、上記お客様相談窓口に
お気軽に申しつけください。

●受付時間／9：00〜20：00（土曜日のみ17：00まで）
●営業日／月曜日〜土曜日
（日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます）

Presto!™PageManager（添付ソフトウェア）**お客様相談窓口**

ニューソフトジャパン株式会社　ニューソフトカスタマーサポートセンター

TEL.03-5472-7008　FAX.03-5472-7009

●受付時間／午前10:00〜12:00・午後1:00〜5:00（土日・祝日を除く）

※本書はなくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

versionF

安全にお使いいただくために

このたびは本機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。



注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

特定しない禁止事項	分解してはいけません	水に濡らしてはいけません	火気に近づけてはいけません
特定しない義務行為	電源プラグを抜いてください	アースをつないでください	
特定しない危険通告	感電の危険があります	火災の危険があります	

- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お客様相談窓口 0120-143410 へご連絡ください。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- このファクシミリの設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は違法となり、また事故のもとになりますので絶対におやめください。
- 取扱説明書等、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へ申し出ていただければ購入できます。

ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

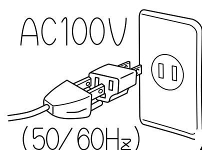
電源について

火災や感電、やけどの原因になります。



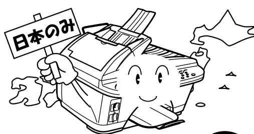
警告

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。





国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。

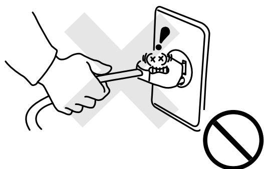




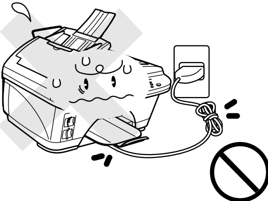
ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



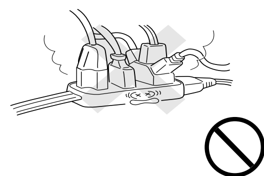
電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



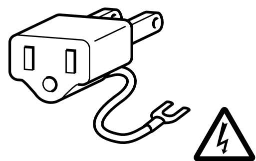
電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、たばねたりしないでください。



タコ足配線はしないでください。



感電や火災防止のため、電源コード及び 3 極 -2 極変換アダプタ（日本国内でのみ使用可）は、必ず付属のものを使用してください。



感電防止のため必ず保護接地を行ってください。付属の電源コードは、保護接地端子のある 3 極の電源コンセントに接続するか、付属の 3 極 -2 極変換アダプタ（日本国内でのみ使用可）を使用して、電源コンセントの保護接地端子に変換アダプタのアース線を確実に接続してください。



保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。



アース線を取り付けてください

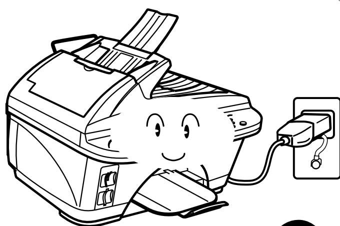
万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、アース線を取り付けてください。取り付け方については、クイックセットアップガイドを参照してください。

■取り付けられるところ

● 電源コンセントのアース端子
● 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
● 設置工事（第 3 種）が行われている設置端子

■絶対に取り付けてはいけないところ

● 電話専用アース線
● 避雷針

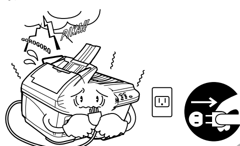




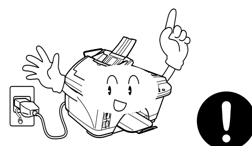


注意

雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
また、電話機コードも本機から抜いてください。



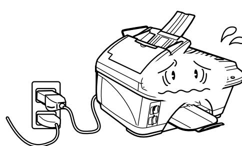
電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。





お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
複写機などと同じ電源はさけてください。



このような場所に置かないで

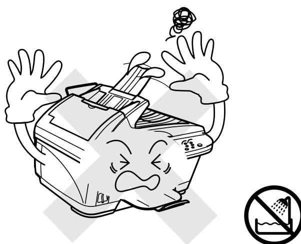
以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。



警告

湿度の高い場所

ふろ場や加湿器のそばなどに置かないでください。

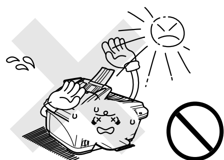




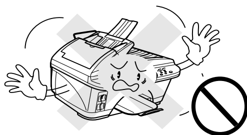


注意

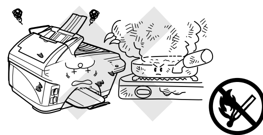
温度の高い場所
直射日光の当たるところ、
暖房設備のそばなど



不安定な場所
ぐらついた台の上や傾いたところなど



油飛びや湯気の当たる場所
調理台のそばなど



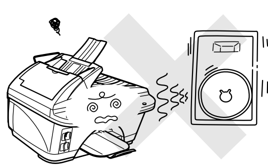


お願い

いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など



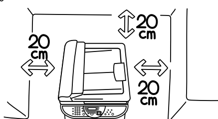
磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



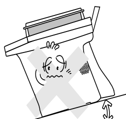
高温、多湿、低温の場所
本機をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。

温度：**10 ～ 35** ℃
湿度：**20 ～ 80**％
（結露なし）

壁のそば
このファクシミリを正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。

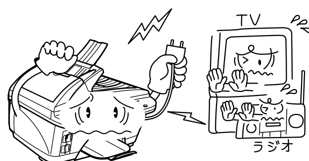


傾いたところ
水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



◎急激に温度が変化する場所
◎風が直接あたる場所（クーラー、換気口など）
◎ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
◎換気の悪い場所
◎揮発性可燃物やカーテンに近い場所
◎じゅうたんやカーペットの上

電波障害時の対処
近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。
・本体をテレビから遠ざける。
・本体またはテレビなどの向きを変える。
・本体をコードレス電話の親機から遠ざける。



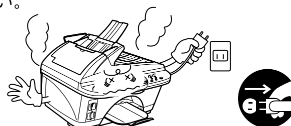
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

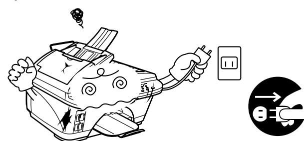


警告

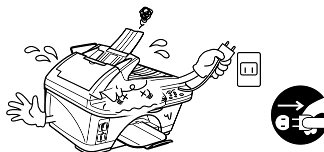
煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



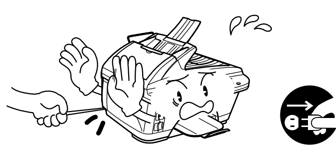
本機を落としたり、キャビネットを破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



内部に水が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。



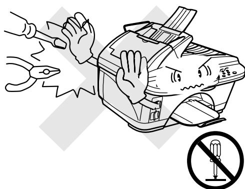
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

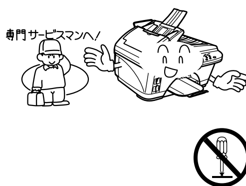


警告

分解しないでください。
法律で罰せられることがあります。



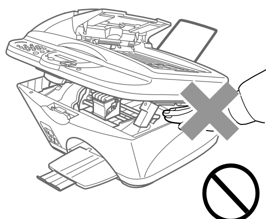
改造しないでください。
修理などは販売店にご相談ください。法律で罰せられることがあります。



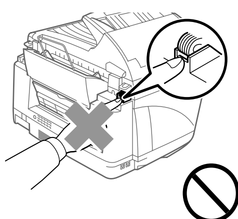
本機の上に水、薬品などを置かないでください。



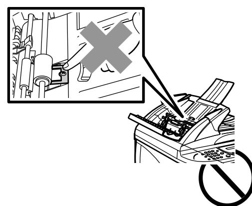
本体カバーのはしで手をはさまないようにしてください。



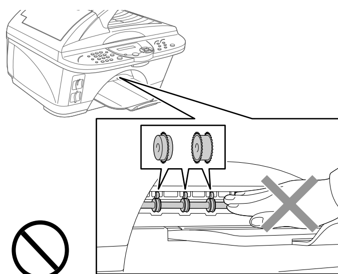
図に示す所に指を入れないでください。



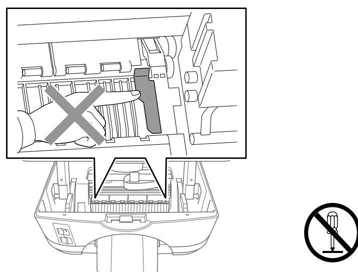
図に示す金属部分に触らないでください。



図の網掛け部を触らないでください。



図に示す金属部分に触らないでください。



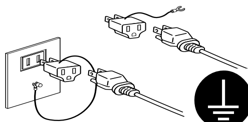


注意

火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。



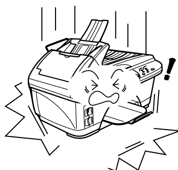
アース線について
万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。



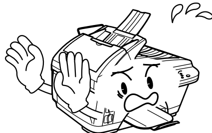


お願い

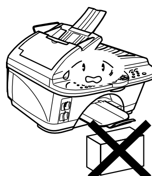
落下、衝撃を与えないでください。



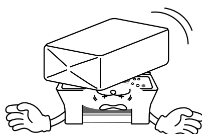
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



記録紙の排出の妨げになりますので本体前方には物を置かないでください。



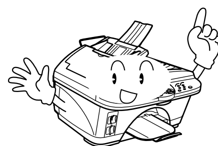
本機の上に重い物を置かないでください。



室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。



指定以外の部品は使用しないでください。



本機に貼られているラベル類ははがさないでください。

梱包されている部品は必ず取り付けてください。

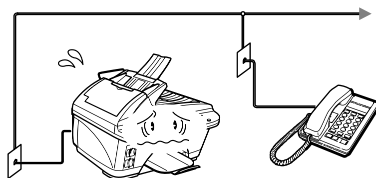
海外通信をご利用になるとき
回線の状況により正常な通信ができない場合があります。



NTT の支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので、最寄りの NTT の支店、営業所へご相談ください（116 番）。



1つの電話回線に並列接続すると通信エラーなどの原因になりますのでおやめください。



停電がおきたときは

! お願い

停電時にはデータの種類によってただちに消去されるデータがあります。（停電後 1 時間は保存されます。）

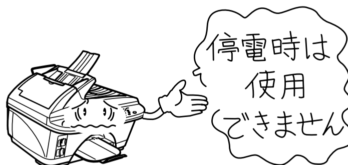
●消去されないデータ
・短縮ダイヤル
・グループダイヤル
・各種登録・設定の内容

●消去されるデータ
・送信メモリー文書
・通信管理レポート
・受信メモリー文書

停電復旧時について
1 時間以上停電が続いた場合は、日付の再設定をしてください。

停電中はファクスの送受信ができません。

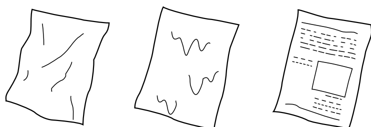
本機の機能はすべて使用できなくなります。外付電話機は使用できる機器もあります（外付電話機の取扱説明書をご覧ください）。



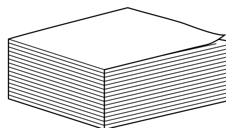
記録紙について

! お願い

使用する記録紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙などは使用しないでください。



保管は直射日光、高温、高湿を避けてください。



本書の表記

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本機をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足 ▶▶▶	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

Windows®95 の正式名称は、Microsoft® Windows® 95 operating system です。
Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows NT® Workstation 4.0 の正式名称は、Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0 です。（本文中では Windows NT® と表記しています。）
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、Windows および Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の登録商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
スマートメディア ™ は、（株）東芝の商標です。
コンパクトフラッシュ ™ はサンディスク社の商標です。
メモリースティック ™ はソニー（株）の商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

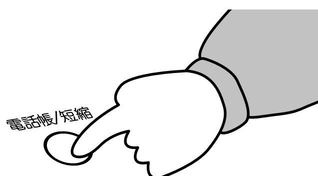
やりたいこと目次

あなたの「○○したい」から該当ページを参照できます。
各機能をご利用になる前に「第２章　ご使用前の準備」を必ずお読みください。

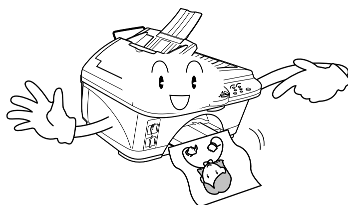
ファクス

簡単に送信したい。
（短縮ダイヤル、電話帳）

P. 59



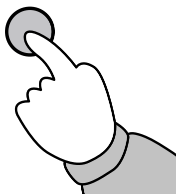
自動で受信したい。
（自動受信）P. 19



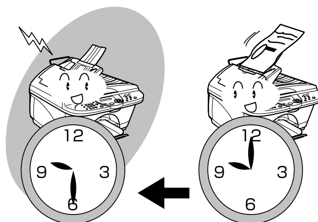
画質を調整したりカラーで送信したい。
（画質調整）
（カラーファクス）

P. 67

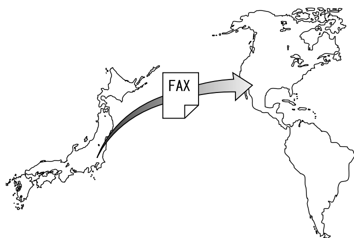
ファクス画質



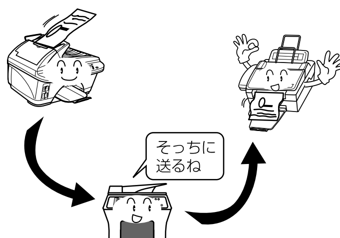
指定した時刻に送信したい。
（タイマー送信）P. 78



海外に送信したい。
（海外送信）P. 77

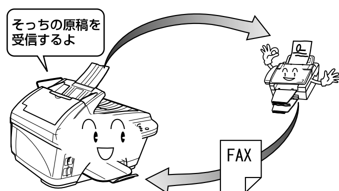


外出先で受信したい。
（ファクス転送）P. 99



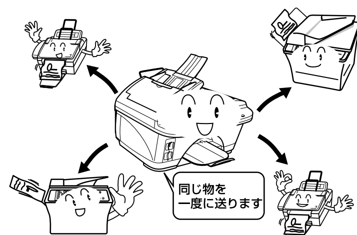
受信側ファクシミリからの操作で原稿を受け取りたい。（ポーリング）

P. 94



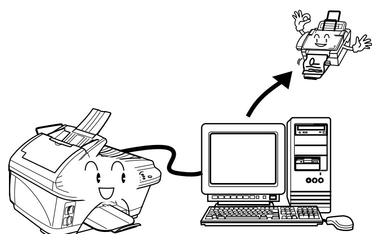
複数の相手に同じ文書をまとめて送信したい。（同報送信）

P. 74



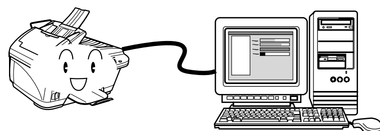
パソコンからファクスを送信したい。

P. 228



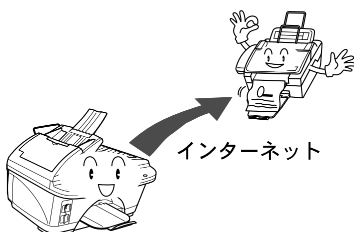
パソコンを使って短縮ダイヤルなどの設定を簡単に行いたい。

P. 220

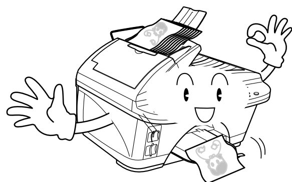
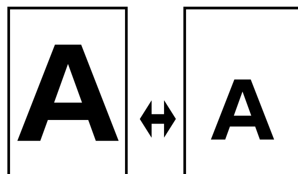
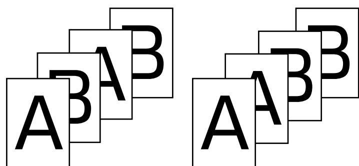
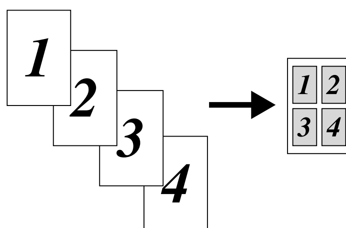
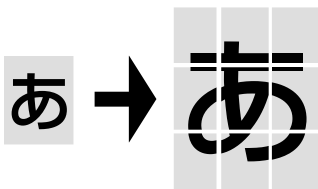
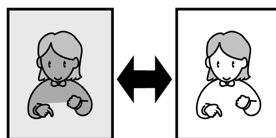


インターネットを使用してファクスしたい。

P. 256



コピー

たくさんの文書を連続コピーしたい。（**ADF**：自動原稿送り装置）P. 120 	拡大 / 縮小コピーしたい。 P. 124 
効率よく複数部コピーしたい。P. 131  	複数の文書を **1** 枚にコピーしたい。 **(2IN1、4IN1)**P. 133 
ポスターサイズにコピーしたい。P. 133  	画質を明るく（暗く）したい。 P. 129 

画質をきれいにコピーしたい。P. 125



色を調整したい。
（カラー調整）P. 140

赤　R:－ ■■□□□ ＋

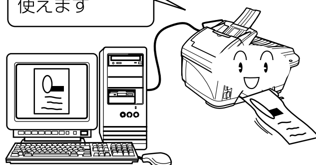
緑　G:－ ■■■■□ ＋

青　B:－ ■■□□□ ＋

プリンタ

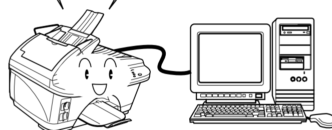
プリンタとして使いたい。

P. 166



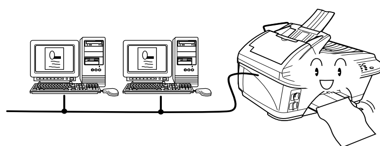
カスタム設定をしたい。

P. 177



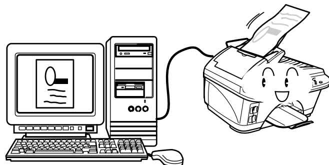
ネットワーク内で本機を共有プリンタとして使いたい。

P. 258

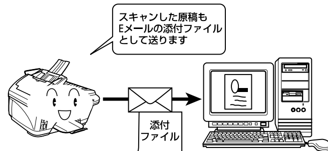


スキャナ

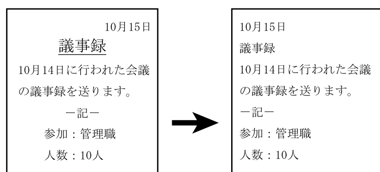
文字や写真をそのままパソコンのデータにしたい。（スキャンイメージ）P. 198



画像ファイルを E メールに添付して送りたい。P. 197



画像ファイルをテキストファイルに変換したい。P. 199



複数の原稿をまとめてスキャンしたい。

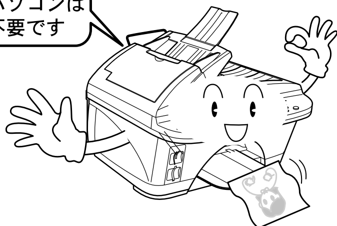
P. 197 P. 204 P. 215



フォトメディアキャプチャ

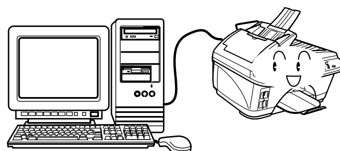
デジタルカメラのメディアカードからプリントしたい。

P. 142



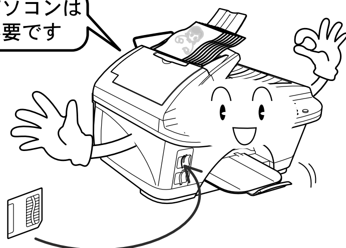
パソコンでメディアカードをリムーバブルディスクとして利用したい。

P. 161 P. 163

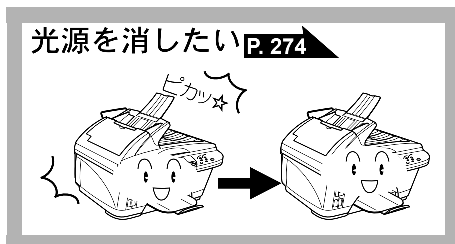


スキャンしたデータをメディアカードへ保存したい。

P. 200



その他

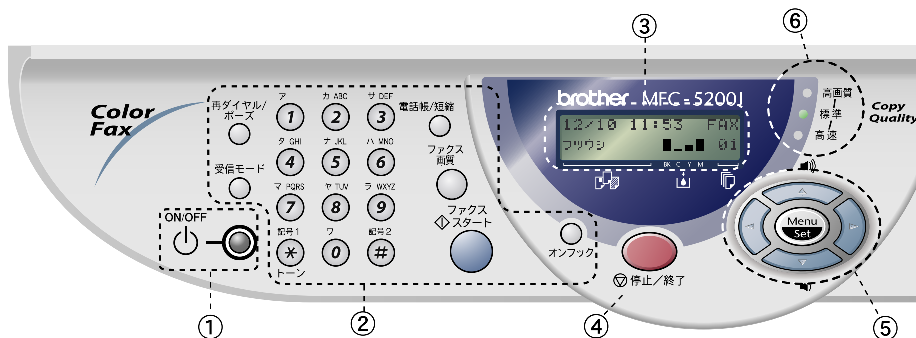


目　次

1 章

操作パネル

各部の名称とはたらき



①電源ボタン

ボタンを切るときは、1 秒の長押しをしてください。

ボタンがOFFでも作動する機能については、P. 4 を参照してください。

②ファクス機能

- 再ダイヤル / ポーズボタン

  最後にダイヤルした番号を再びダイヤルするときに押します。P. 58

  ダイヤル番号の入力時にハイフンを入れるときに押します。

- 受信モード

  受信モードを変更するときに押します。

- ダイヤルボタン

  ダイヤルするときや、発信元データなどの文字入力をするときに押します。

- 電話帳 / 短縮ボタン

  短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている電話番号を検索するときに押します。P. 59

  あらかじめ登録した短縮ダイヤルをダイヤルするときに押します。

  P. 57

- ファクス画質ボタン

  ファクス送信する原稿に合わせて、解像度を一時的に設定するときに押します。P. 67

- ファクススタートボタン

  ファクスを送信または受信するときなどに押します。

- オンフックボタン

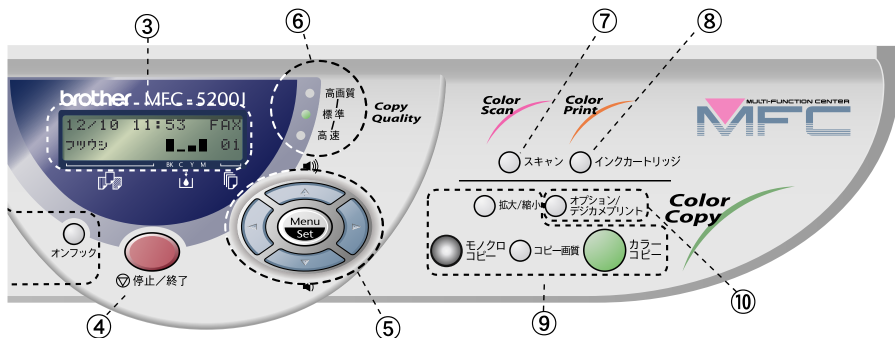
  ファクスを手動送信するときに押します。P. 55

③ディスプレイ

月日、時刻、宛先、電話番号、各動作の状態やエラーメッセージを表示します。

④停止／終了ボタン

ファクス送信または操作を中止するとき、機能設定を解除するときに押します。



⑤ナビゲーションキー P. 34

- Menu Set

  各種機能の設定に入るとき、各種データを登録するときに押します。

- ◀ ▶

  メニューから選択肢を指定する際、これらのボタンを押せば、前・次のレベルのメニューに移動します。また、短縮ダイヤルとして登録されている番号に対する名称をアルファベット順に検索する場合にも、これらのキーを使用できます。

- ▲ ▼

  メニューや選択項目をスクロールするときに押します。
  スピーカーの音量、またはベルの音量を調節するときも、これらのキーを使用します。

⑥コピークォリティ表示ランプ

コピーの画質を点灯によって状態表示します。

⑦スキャンボタン

- パソコンから原稿をスキャンするとき、OCR スキャン、E メールスキャン、メディアカードへスキャンするときに押します。P. 197

⑧インクカートリッジボタン

ヘッドクリーニングおよびインクカートリッジを交換するときに押します。P. 261

⑨コピー機能

- 拡大 / 縮小ボタン

  拡大 / 縮小コピーをするときに押します。P. 124

- モノクロコピーボタン

  原稿をモノクロコピーするときに押します。

- コピー画質ボタン

  コピーの画質を一時的に変更するときに押します。P. 125

- カラーコピーボタン

  原稿をカラーコピーするときに押します。

⑩オプション / デジカメプリント

コピーP. 123、デジカメプリント（メディアカードが挿入されているときのみ）P. 145の設定を変更するときに押します。

電源ボタンについて

電源ボタンを押して、本機を ON/OFF にできます。電源 OFF にした場合でも呼出ベルは鳴ります。また、受信モードの設定によって以下の動作をします。

[FAX 専用モード、自動切替モードまたは外付留守電モードのとき]

電源 OFF のときタイマー送信、ファクス受信、ファクス転送、親切受信ができます。リモコンアクセス機能を使って外出先から本機をリモートコントロールし、ファクスメッセージの取り出し等ができます。

[電話モードのとき]

電源 OFF のときでも、ファクスのタイマー送信、外付電話を接続している場合は親切受信 P. 86 ができます。(ファクススタートキーを押して受信することはできません。)

上記以外の操作をする場合は電源ボタンを ON にしてください。また、タイマー送信、ファクス転送は電源 ON 時にあらかじめ設定しておく必要があります。

●**電源ボタンを OFF にする**

ディスプレイに右のメッセージが表示されるまで電源ボタンを押しつづけます。ディスプレイ表示、スキャナランプ、アクセスランプが消え、本機の電源が OFF になります。

デ゛ンゲ゛ンヲ OFF ニシマス

●**電源ボタンを ON にする**

電源ボタンを押します。

電源が ON になりディスプレイに日時が表示されます。(待機モード)

補足



- 電源ボタンを OFF にすると
  - ネットワーク機能（オプション）は動作しません。
  - プリンタ , スキャナ、PC-FAX、リモートセットアップ機能などのパソコンを接続した機能は動作しません。
  - 電源 OFF でもプリント品質を維持するため、定期的にプリントヘッドのクリーニングを行います。
- 電源コードをコンセントから外して置いた場合
  - 本機の全ての操作ができなくなります。
  - 日付、時刻のデータが狂ったり、初期化される場合があります。
  - ヘッドクリーニングの回数が多くなり、インクの消耗が早くなる場合があります。
  - インクヘッドの目詰まり等により不具合の原因になる場合があります。

2章

ご使用前の準備

記録紙について

プリントの印字品質は記録紙によって大きく左右されます。以下の説明をよくお読みになり、目的に合った記録紙を選択してください。どんな記録紙を使ったら良いのかわからないときは、推奨紙をご利用ください。
最新の推奨紙、およびインクジェット紙、光沢紙の推奨紙については、以下のサイトを参照してください。

http://solutions.brother.co.jp

推奨紙

記録紙種類	記録紙名	型番
普通紙	（株）NBS リコー My Paper　68g	90-1311
OHP フィルム	3M® OHP フィルム インクジェットプリンタ用	CG3410

記録紙トレイ用記録紙の規格

項目	規格
秤量	普通紙：$64g/m^2$ ～ $120g/m^2$ インクジェット紙：$64g/m^2$ ～ $120g/m^2$ 光沢紙：$180g/m^2$ 以下 はがき：$180g/m^2$ 以下
厚さ	普通紙：0.08mm ～ 0.15mm インクジェット紙：0.08mm ～ 0.15mm 光沢紙：0.2mm 以下 はがき：0.23mm 以下 封筒：0.52mm 以下

手差しトレイ用記録紙の規格

項目	規格
幅	89 ～ 210mm
長さ	100 ～ 356mm
厚さ	普通紙：0.15mm ～ 0.25mm インクジェット紙：0.15mm ～ 0.25mm 光沢紙：0.25mm 以下 はがき：0.45mm 以下 （ただし、サイズ 100 × 148mm の記録紙のみ最大 0.45mm 可能）

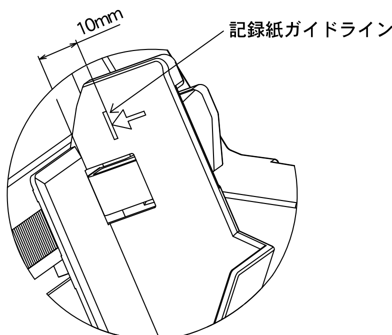
セットできる記録紙枚数

記録紙トレイの最大積載は、厚さ 10mm です。

種類	記録紙枚数
普通紙（80g/m^2）	約 100 枚
インクジェット紙	約 20 枚
光沢紙	約 20 枚
はがき	約 30 枚
封筒	約 10 枚
OHP フィルム	約 10 枚



■ 記録紙が記録紙ガイドラインを超えないように記録紙をセットしてください。



本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクス応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

使用できる記録紙

本機では下記のサイズの記録紙が使用できますが、受信したファクスは A4 サイズでのみプリントできます。

プリンタ

種類	サイズ
普通紙／インクジェット紙／光沢紙／ OHP フィルム	A4、レター、B5、リーガル、A5、A6、L 判、写真（2L）、エグゼクティブ
はがき	100mm × 148mm（官製はがき、または同等品）、往復はがき
封筒	洋形 4 号（105mm × 235mm）

ファクス

種類	サイズ
普通紙	A4

コピー

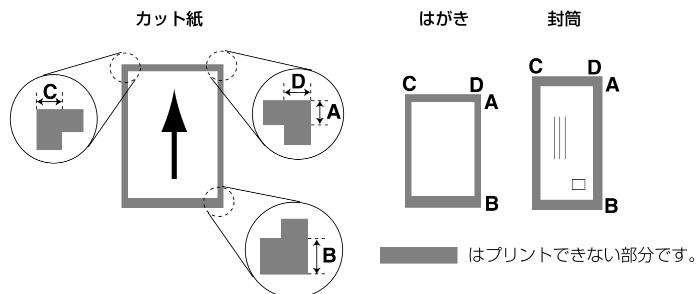
種類	サイズ
普通紙／インクジェット紙／光沢紙／ OHP フィルム	A4、B5
はがき	100mm × 148mm（官製はがき、または同等品）、往復はがき

デジカメプリント

種類	サイズ
普通紙／インクジェット紙／光沢紙	A4、はがき、写真（2L）

記録紙の印刷可能範囲について

記録紙にはプリントできない部分があります。
以下の図と表に、プリントできない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D、はそれぞれ対応しています。



（単位：mm）

種類	サイズ	モード	A	B	C	D
カット紙	A4	ファクス	3	3 (12)*1	3	3
		コピー				
		プリンタ				
はがき	官製はがき	コピー	3	3 (12)*1	3	3
		プリンタ				
封筒	洋形４号	プリンタ	10	20	3	3

*1 はインサツハンイをヒョウジュンにしたときの数値です。

補足



- プリントできない部分の数値（表中の A、B、C、D）は、概算値ですので、目安として参考にしてください。また、お使いの記録紙やプリンタドライバによっても値が変わってきます。
- 高品質な印字が要求される場合は、推奨紙の使用をお奨めします。
- 光沢紙の場合、印字面には直接手をふれないようにしてください。
- 特殊な記録紙をご使用になる場合は、必ず印字テストを行ってください。
- OHP フィルムをご使用になると次に印字される記録紙を汚すことがあります。重ならないように 1 枚ずつ抜き取ってください。
- インクジェット紙は表面と裏面があります。
- A4 幅を超える記録紙（レター等）の場合は、表中 C、D の数値が大きくなります。



■ ラベル紙は必ず「手差しトレイ」へセットしてください。「記録紙トレイ」をご使用になると、故障などの原因になり、有償修理となります。

■ 以下の記録紙は使用できません。誤ってご使用になると、故障や紙詰まりの原因となります。

- 傷がついていたり、カールやシワのある記録紙または封筒
- 特別に光沢のある記録紙または封筒
- 留め金の付いた封筒
- すでにインクジェットプリンタなどで印字された記録紙または封筒
- 内側に印刷がしてある封筒
- 著しく寸法にばらつきのある記録紙または封筒
- 表面が均一でない記録紙または封筒（エンボス紙等）。
- 角が折れ曲がった記録紙
- 横目紙

■ 以下のラベル紙は使用できません。

- 取扱説明書記載の記録紙サイズ以外のラベル紙
- カールやシワ、折り目があるラベル紙
- はくり紙からはがれやすいラベル紙
- ラベルの一部をはがしたラベル紙

回線種別を設定する

自動で回線種別を設定する

電話機コードと電源コードを接続すると、本機は回線種別の自動設定を行います。

回線種別の自動設定が行われた後、ディスプレイには以下のいずれかが表示されます。

ﾌﾟｯｼｭ ｶｲｾﾝ ﾃﾞｽ	：プッシュ回線に設定されたとき
ﾀﾞｲﾔﾙ 10PPS ﾃﾞｽ	：ダイヤル回線（10PPS）に設定されたとき
ﾀﾞｲﾔﾙ 20PPS ﾃﾞｽ	：ダイヤル回線（20PPS）に設定されたとき

補足



- 回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、下記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。クイックセットアップガイドを参照して、電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま 10 分以上放置すると、回線種別は「プッシュ」に設定されます。

  ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞｦ
  ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

- 回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、下記のメッセージが表示されたときは、自動的に回線種別を設定できていません。手動で回線種別を設定してください。手動回線種別の設定については P. 12 を参照してください。

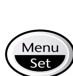
  ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

- 電話機コードを接続せずにコピーやスキャンなどの機能だけを利用される場合でも、上記のメッセージが表示されます。メッセージを消去するには、同様に手動で回線種別を設定してください。どの回線種別を選択しても構いません。

手動で回線種別を設定する

自動で回線種別を設定できなかったときや、引越しなどで電話がかからなくなったときは、以下の手順で、利用中の電話回線に合わせて設定します。

1

 ア 1 ナ JKL 5 を押します。

```
キホン セッテイ
5.カイセンシュベ゛ツ セッテイ
```

2

 で回線種別を選択します。

```
カイセンシュベ゛ツ セッテイ
プ゜ッシュ カイセン
```

回線種別の表示を以下に示します。

- プッシュ回線のとき　　　　：プッシュ　カイセン
- ダイヤル回線 10PPS のとき：ダイヤル　10PPS
- ダイヤル回線 20PPS のとき：ダイヤル　20PPS
- 自動設定を行うとき　　　　：ジドウ　セッテイ

3

 を押します。

```
カイセンシュベ゛ツ セッテイ
ウケツケマシタ
```

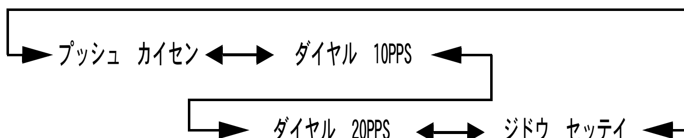
4

 を押して操作は終了です。

停止／終了

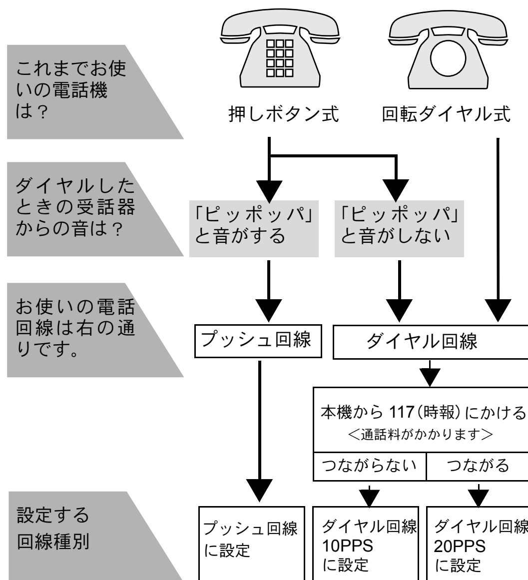


- プッシュ回線または ISDN 回線をお使いの場合は、「プッシュ　カイセン」を設定してください。
- 設定を間違えると、間違った相手にかかったり、ファクスが送信できないことがありますのでご注意ください。
- 回線種別を選ぶとき、を押すごとにディスプレイの表示は下記のように変わります。



利用中の電話回線の種別を調べる

回線種別は、次の手順で調べることができます。もし、分からないときは、最寄りの NTT の支店・営業所または NTT 窓口（116：無料）にお問い合わせください。




補足

- 電話回線には「プッシュ回線」と「ダイヤル回線（10PPS または 20PPS）」の 2 種類があります。本機では、ご利用中の電話回線の種類に合わせて自動的に回線種別を設定することができます。
- 構内交換機など一般と異なる回線につないでいる場合は、自動設定できないときがあります。
- 通話中は自動設定できません。
- いったん、自動設定すると電源コードを差し込み直しても再度、回線種別の自動設定は行われません。設定し直したいときは、手動で設定し直してください。

ご使用前の設定をする

日付・時刻を合わせる〔時計セット〕

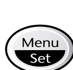
現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻はディスプレイに表示されます。また、ファクス送信したとき、発信元登録がしてあれば相手側の記録紙にも印刷されます。

1	Menu Set　1（ア）　2（カ ABC）を押します。	キホン セッテイ 2. トケイ セット
2	年号（西暦の下 2 桁）を入力します。 • 例：2003 年の場合は「03」	トケイ セット ネン：20XX トケイ セット ネン：2003
3	Menu Set を押して月を 2 桁で入力します。 • 例：5 月の場合は「05」	トケイ セット ツキ：05
4	Menu Set を押して日付を 2 桁で入力します。 • 例：3 日の場合は「03」	トケイ セット ヒヅケ：03
5	Menu Set を押して時刻（24 時間制）を入力します。 • 例：午後 3 時 25 分の場合は「15:25」	トケイ セット ジ コク：15：25
6	Menu Set を押します。	トケイ セット ウケツケマシタ
7	停止／終了 を押して登録を終了します。	



- 設定終了後、ディスプレイには次のように日付と時刻と受信モードが表示されます。

```
05/03 15:25  FAX
フツウシ      ▮_▪▮ 01
```

- 間違って入力した場合は、 を押し、再度初めから入力し直してください。
- 長期間電源を切ったままにして、時刻が合っていないときは、もう一度現在の日付と時刻に合わせてください。時刻はあくまで目安ですので、気になるときは 1 か月おきに合わせてください。
- 1 時間以上停電した場合は日付の再設定をしてください。

名前とファクス番号を登録する〔発信元登録〕

発信元登録を行うと、ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙にプリントされます。

1 Menu/Set 1 3 を押します。

```
キホン セッテイ
3. ハッシンモト トウロク
```

```
ハッシンモト トウロク
ファクス:
```

2 ファクス番号を入力し、Menu/Set を押します。
- 20 桁まで登録できます。

```
ハッシンモト トウロク
デ ンワ:
```

3 電話番号を入力し、Menu/Set を押します。
- 20 桁まで登録できます。

```
ハッシンモト トウロク
ナマエ:
```

4 名前を入力し、Menu/Set を押します。
- 20 文字まで登録できます。

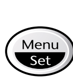
```
ハッシンモト トウロク
ウケツケマシタ
```

5  を押して登録を終了します。

補足


- ファクス番号、電話番号には数字しか入力できません。
- 入力した名前やファクス番号を消すときは、手順 2、3、4 でそれぞれカーソルをファクス番号や名前のはじめまで◁ ▷を使って移動させ、停止／終了 を押すと、入力済みの名前や番号を消すことができます。文字入力のしかたについては P. 17 を参照してください。
- 数字を入れ間違えたときは、◁ ▷を押して修正する文字までカーソルを移動し、正しい文字を上から入力し直します（上書き）。
  挿入はできませんので、途中の数字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動し、それ以降の数字も入力し直してください。
- 発信元データ（ファクス番号、電話番号、名前）を登録しないと、送付書を送信することはできません。

発信元登録を消去する



Menu Set 1(ア) 3(サ DEF) を押します。

```
キホン セッテイ
3. ハッシンモト トウロク
```

```
ハッシンモト トウロク
ヘンコウ 1. スル 2. シナイ
```

2

1(ア) を押して「ヘンコウ 1.スル」を選びます。

```
ハッシンモト トウロク
ファクス:000 0000
```



停止／終了 を押して、登録内容を消去します。

```
ハッシンモト トウロク
ファクス:
```



Menu Set を押します。

```
ハッシンモト トウロク
ウケツケマシタ
```

文字入力をする

短縮ダイヤル・グループダイヤル・電話帳の相手先名称の登録や、発信元データの登録などで文字を入力するときに利用します。

文字配列

ダイヤルボタンの数字ボタンには、下記の表のように、押す回数に応じてカタカナ、アルファベット、数字が割り当てられています。また、記号ボタンには各種の記号などが割り当てられています。

押す回数 ダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1					
カABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2							
サDEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3							
タGHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4						
ナJKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5							
ハMNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6							
マPQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7						
ヤTUV 8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8						
ラWXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9						
ワ 0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0									
記号1 *	スペース	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	ー	.	/
記号2 #	:	;	<	=	>	?	@	[	]	^	_					

基本的な文字入力のしかた

文字を入力するときは、次のような手順で入力します。例えば、発信元データの「ナマエ」の項目に「スズキ　ケイコ」という名前を入力するときは、「文字配列」を見ながら以下の手順で入力します。

1 サ DEF (3) を3回押します。

ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽ

2 ▷ を押してカーソルを右へ移動します。

ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽ_

3 サ DEF (3) を3回、ワ (0) を4回押します。

ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽｽﾞ_

4 カ ABC (2) を2回押します。

ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ

5 ▷ を2回押します。

ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ _

6 カ ABC (2) を4回、ア (1) を2回、カ ABC (2) を5回押します。

ﾊｯｼﾝﾓﾄ ﾄｳﾛｸ
ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ ｹｲｺ

補足


- 間違えて入力した場合は、◁ ▷ を押して、修正する文字までカーソルを移動し、正しい文字を入力し直します。途中の文字を入力し忘れたときは、文字を挿入できませんので挿入する箇所までカーソルを移動し、正しい文字を上書きしてください。
- 同じダイヤルボタンを使って入力する文字が続くときは、▷ を押してカーソルを移動させて、文字を入力します。移動させないと文字が上書きされてしまいます。
- 文字と文字の間に空白を入れるときは、記号1 (＊) トーン ▷ を押すか、▷ を2回押します。

受信モードについて

FAX 専用モード（ファクスを自動で受ける）

本機をファクス専用として使用するときに設定すると便利なモードです。お買い上げ時はこのモードに設定されています。

呼出ベルが4回鳴ります。
呼出回数は0～10回に設定を変更できます。

→ 相手がファクスのときは、自動で受信します。

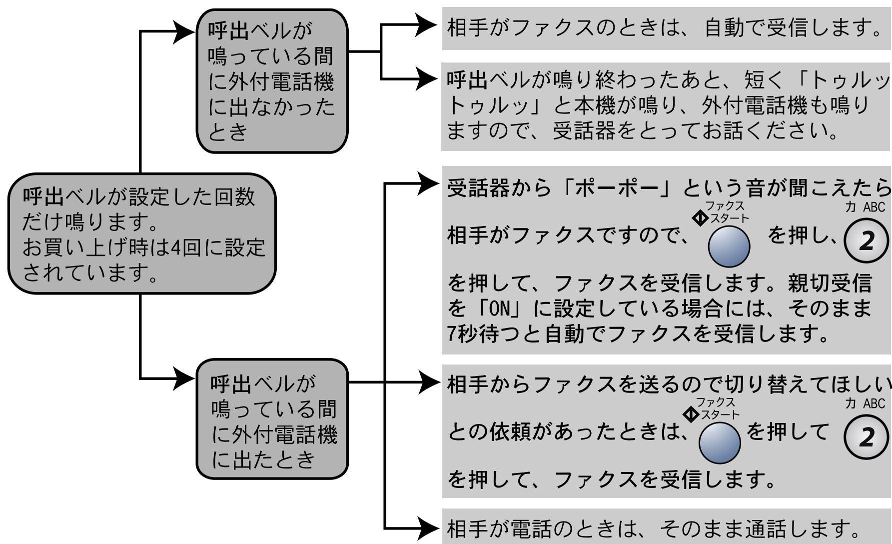
→ 相手が電話のときは、「ピー」という応答音だけを相手に返します。

補足


- FAX 専用モードは、電話を受けても「ピー」という応答音を相手に返すだけです。外付電話機をお使いになるときは、 FAX 専用モードに設定しないでください。
- 呼出回数は、0 ～ 10 回まで変更することができます。0 回に設定すると呼出ベルを鳴らさずに自動受信（ノンコール受信）することができます。ファクスを早く受信したいときは呼出回数を 0 回か 1 回に設定してください。呼出回数の設定のしかたは P. 84 を参照してください。

自動切替モード（ファクスを自動で受ける）

ファクスが送られてきたときは自動受信し、電話のときは外付電話機を続けて呼び出す便利なモードです。
本機の外付電話端子（EXT.）にお使いの電話機が接続されていることが前提のモードです。

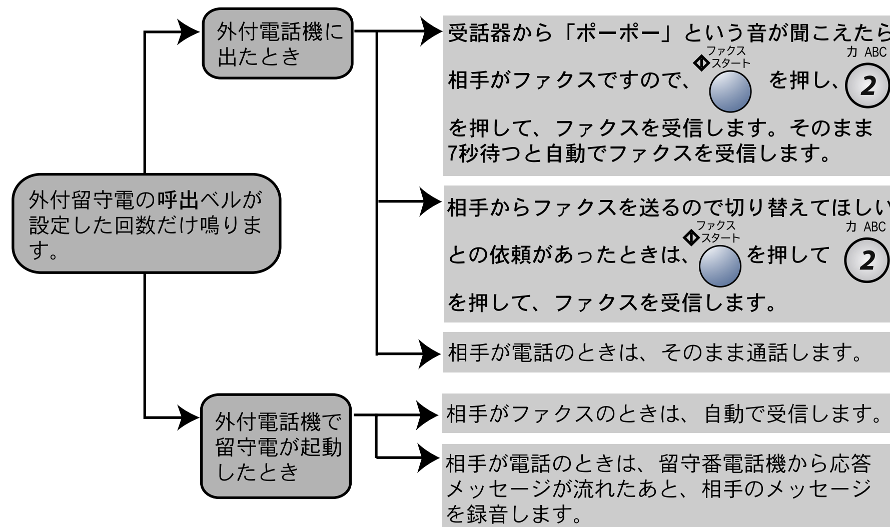




- 呼出回数の設定のしかたは P. 84 を参照してください。
- 自動切替モードでは、本機が着信すると外付電話機に出なかったときでも相手に通話料金がかかります。
- 回線状態により「ポーポー」という音が聞こえてもファクスに切り替わらない場合があります。そのときは ファクス スタート を押し、カ ABC 2 を押してから受話器を戻してください。
- 通話中に突然ファクス受信に切り替わってしまうときは、親切受信の設定を「OFF」にしてください。
- 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して ファクス スタート を押し、カ ABC 2 を押してください。
- 相手が自動送信のファクスのときは呼出ベル（7 ～ 10 回）が鳴っている間に相手機が電話を切ってしまうことがあります。このようなときは呼出ベルを 6 回以下に設定してください。P. 84
- 一部の電話は呼出ベルが鳴らない場合があります。このときは、呼出回数の設定を長めにしてください。

外付留守電モード（ファクスを自動で受ける）

ファクスを自動で受けたい場合、また、外付けの留守番電話機で電話やメッセージを受けたい場合に適したモードです。
本機の外付電話端子（EXT.）に留守番電話機が接続されていることが前提です。留守中のファクスやメッセージに対応できる受信モードです。



補足


- メッセージがいっぱいで留守番電話機が自動的に応答しない場合は、ファクスも自動的に応答しません。
- 留守番電話機が持っている機能のうち、使えない機能（転送機能など）が生じる場合があります。

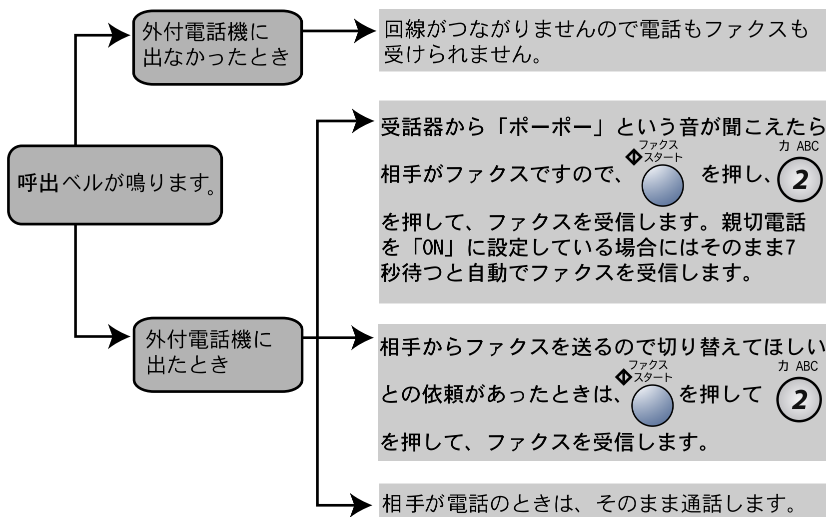


■ 外付留守番電話機の設定に関する留意点を以下に示します。

- 外付留守番電話機の設定は「留守」にしておいてください。
- 応答するまでのベル回数は短め（1 ～ 2 回）に設定してください。
- 応答メッセージは、最初に 4、5 秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20 秒以内）に録音してください。
- 応答メッセージには、BGM を録音しないでください。
- 録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に入っていることを確認してください。

電話モード（ファクスを手動で受ける）

主に、本機に接続した外付電話機を使う場合に適したモードです。本機の外付電話端子（EXT.）にお使いの電話機が接続されていることが前提のモードです。





- NTT とキャッチホンまたはキャッチホン II の契約をされている方は、キャッチホン / キャッチホン II サービスを利用することができます（局番なしの 116 番にお問い合わせください）。
- キャッチホンがかかってくると、通話中に「プップッ」という音が聞こえますので、そのときに、「キャッチ」ボタンを押すと、新しくかかってきた相手の電話につながります。最初の相手には保留メロディが流れます。ファクスのときは「ポーポー」という音が聞こえますので、ファクススタート を押し、カ ABC 2 を押してファクス受信が完了するまで受話器を戻さずにお待ちください。最初の相手に戻るときは、もう一度「キャッチ」ボタンを押します。
- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像が乱れることが気になる方は、キャッチホン II のご利用をお奨めします。
- キャッチホンでファクス受信するときに、ファクスを何枚も受信し、時間がかかってしまう場合がありますので、最初の相手との通話が終わってからファクス受信することをお奨めします。

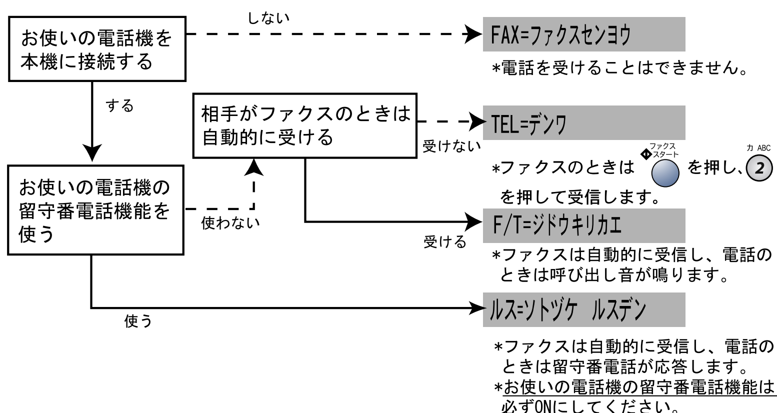
補足



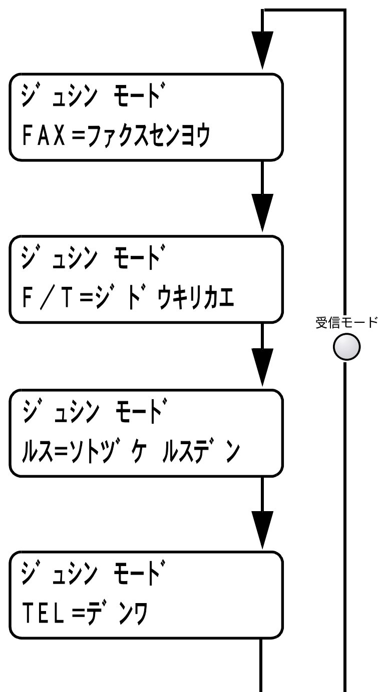
- キャッチホンに出ずに、相手が先に電話を切った場合でも、本機のキャッチホンの呼び出し音がしばらく鳴り続けることがあります。
- タイマー送信や、ポーリング送信の設定をしていない原稿がセットされていると、ファクス受信できません。原稿を取り除いて ファクススタート を押し、2 を押してください。親切受信が「ON」に設定されていると原稿をセットした状態で受信できます。
- 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して ファクススタート を押し、2 を押してください。
- 外付電話機で電話に出たときもファクス受信できます。P. 87

受信モードを選ぶ

本機の使用目的に応じて、受信モードを選びます。



モードを選択した場合の、ディスプレイの表示は以下のように切り替わります。



1 受信モード  で受信モードを選びます。

受信モード  を押すたびにモードが切り替わります。



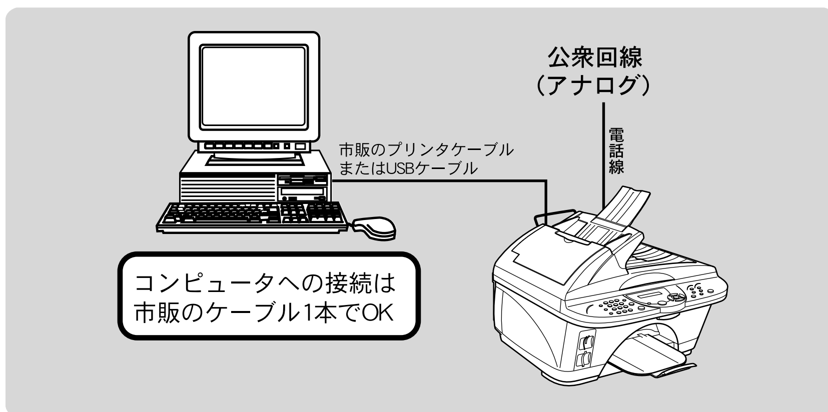
- 選択した受信モードは、ディスプレイに日付、時刻とともに表示されます。お買い上げ時は「FAX 専用モード」に設定してあります。
- 「FAX 専用モード」以外を設定した場合は、必ず外付電話機を接続してください。

本機の接続イメージ

本機ではいろいろな接続の方法があります。以下は代表的な例です。間違った接続は他の機器に影響を与える場合がありますので、正しく接続してください。なお、お使いのパソコンがネットワーク接続されている場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
本書に記載されているイメージとは違う接続をしたいときは販売店にご相談ください。

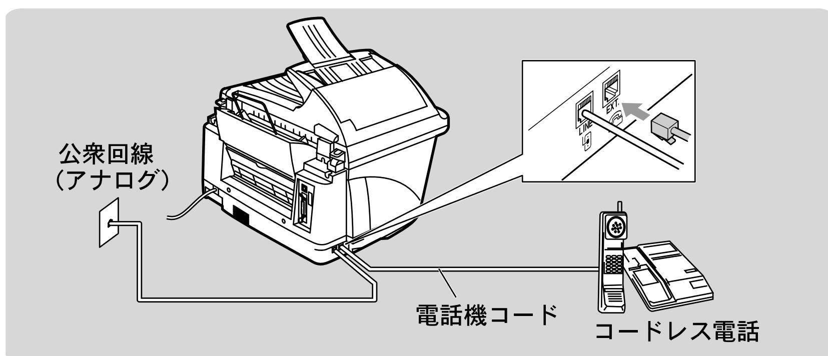
公衆回線に接続する場合（プリンタとファクスとして使う場合）

受信モードをFAX専用に設定します。



公衆回線に接続する場合（外付電話機を接続する場合）

外付電話機を接続し、電話番号1つで電話とファクスを兼用する場合の接続方法です。受信モードを自動切換えに設定することをお奨めします。

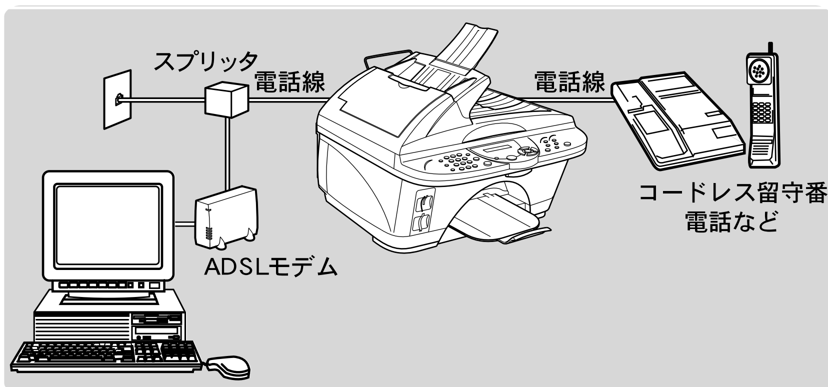



補足

- お使いの電話回線に、すでに何台かの電話機が接続されている場合は、本機または外付電話機がご使用になれない場合があります。この場合、配線工事が必要です。工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので、取付工事を行った販売店か、最寄りの NTT 窓口（116 番）にご相談ください。
- ナンバーディスプレイ対応の電話機を外付電話機として接続する場合は、本機の着信時の呼出回数を 8 回以上に設定してください。
- 外付電話端子（EXT.) に接続できる端末（電話機など）台数は 1 台です。

ADSL（タイプ 1）回線に接続する場合

受信モードを自動切替えに設定します。

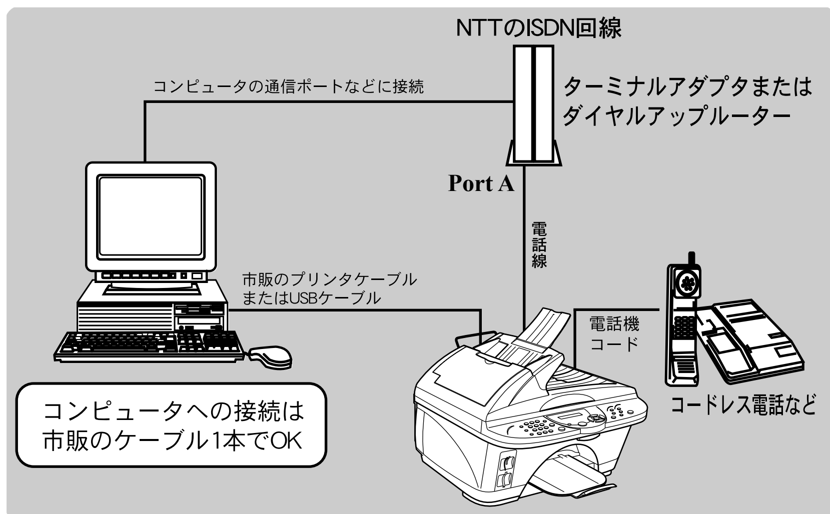



補足

- 正しい接続をしないと、ノイズや通信エラーの原因になります。
- 並列（ブランチ）接続はおやめください。通話音質の低下、ノイズの発生、通信エラーなどの原因になります。
- 自分の声が響く、または相手の声が聞きづらいときは、ADSL のスプリッタが影響している可能性があります。スプリッタを交換すると改善する場合があります。

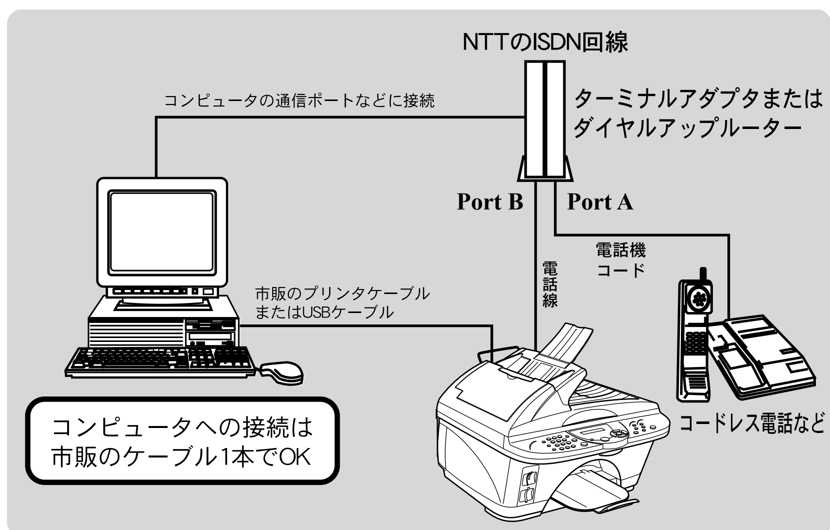
ISDN 回線に接続する場合（電話番号が 1 つの場合）

電話番号が 1 つの場合は、受信モードを自動切換えに設定します。電話とファクスの同時使用はできません。



ISDN 回線に接続する場合（電話番号が 2 つの場合）

2 回線分の使用が可能ですから、ファクス送受信中でも通話が可能です。受信モードを FAX 専用に設定します。



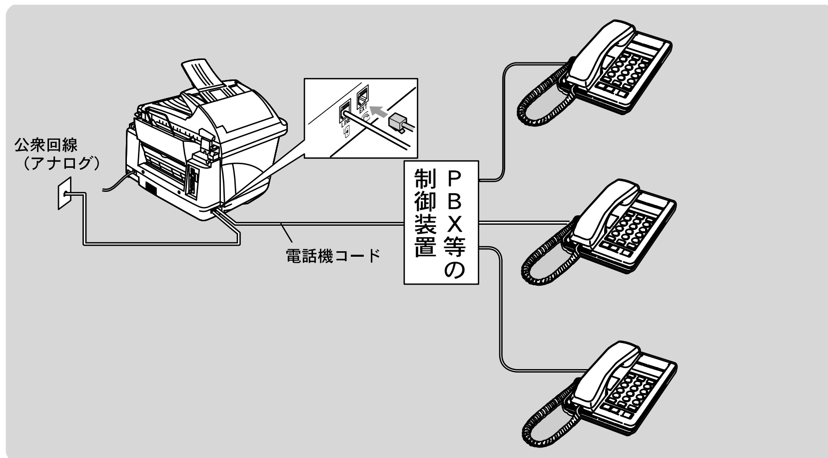
補足



- 各種接続を正常に動作させるためには正しい設定が必要です。特に、ISDN 回線に接続する場合は、以下の点に留意してください。
  - 電話番号が 1 つの場合、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの空きポートは「使用しない」に設定してください。また、電話番号が 1 つの場合は、Port A に本機を接続し Port B に電話を接続した場合 Port A/B 両方の端末で呼出ベルが鳴ります。電話でファクスを受けてしまった場合は、Port A から B へ内線転送してください。
  - 電話番号が 2 つの場合（ダイヤルインサービスまたは i・ナンバー加入時）は、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの各アナログポートの着信電話番号を設定すると、電話番号と FAX 番号を鳴り分けすることができます。
  - 本機側の回線種別は「プッシュ　カイセン」に設定してください。お買い上げ時の設定は、「プッシュ　カイセン」になっています。電話回線の設定の詳細については P. 11 を参照してください。
- ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーター側は本機を接続して電話がかけられること、また電話が受けられることを確認してください。万一、本機が使えないときは、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの設定を確認してください。設定に関する詳細は、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの取扱説明書をご覧いただくか、製造メーカーにお問い合わせください。

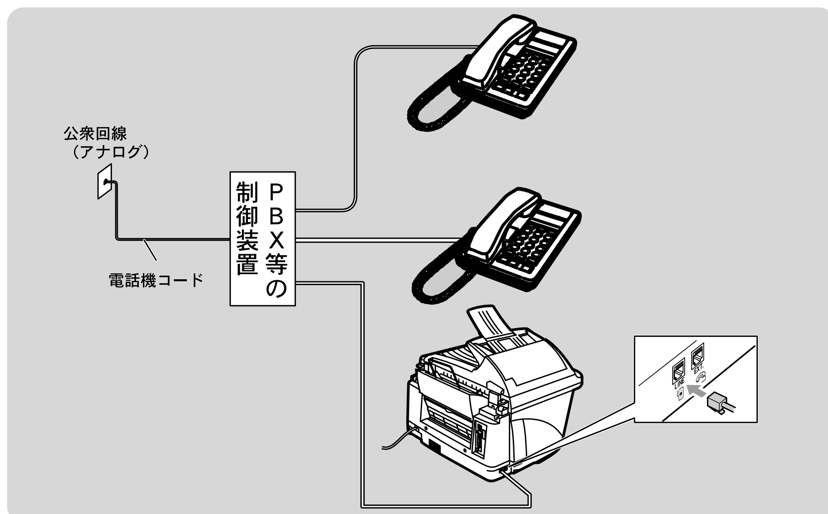
構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続する場合

回線数が 1 つの場合の例を以下に示します。
受信モードを自動切換えに設定します。PBX などの制御装置は、本機の外付電話端子（EXT.）に接続します。



内線電話として接続する場合

構内交換機（PBX）またはビジネスホンを使用しているところに本機を内線接続する場合、構内交換機（PBX）またはビジネスホン主装置の設定をアナログ 2 芯用に変更してください。設定変更を行わないと、本機をお使いいただくことはできません。詳しくは、配線工事を行った販売店にご相談ください。



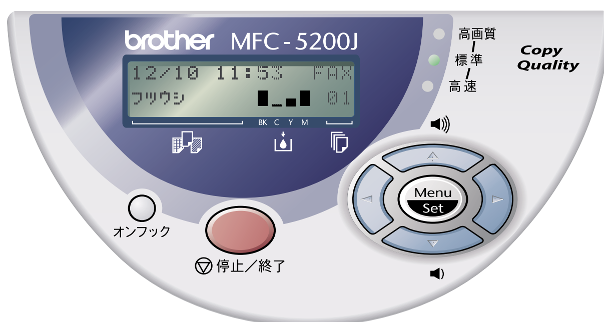
3章

ご使用前の基本設定

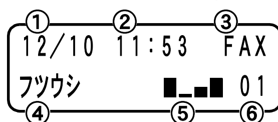
ディスプレイの特徴

ディスプレイについて

本機は、お客様が使いやすいように、ディスプレイを見るだけで次に何をすれば良いか分かるようになっています。



ディスプレイには、現在の設定内容や、操作方法を案内するヘルプメッセージが表示されます。それらの表示は一定の間隔で入れ替わります。



①： 日付が表示されます。
②： 現在の時刻が表示されます。
③： 設定した受信モードが表示されます。
④： 設定した記録紙の種類が表示されます。
⑤： インク残量が表示されます。
BK.... ブラック
C..... シアン
Y..... イエロー
M..... マゼンタ
⑥： コピー枚数が表示されます。

ディスプレイの表示例

ADF（原稿送り装置）に原稿をセットすると、以下のメッセージが表示されます。この場合、ファクス番号を入力してファクスを送ることと、コピーを取ることが可能であることを示します。

```
ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ｺﾋﾟｰｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

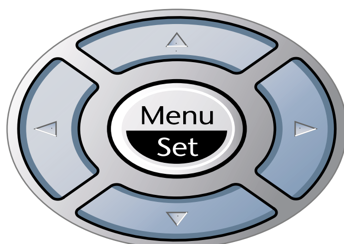
一時的に変更したコピーの設定は、原稿台ガラスからコピーした場合のみ、コピー終了後３０ 秒間保持され、設定した内容が表示されます。

```
100%      ｽﾀｯｸｺﾋﾟｰ
ﾌﾂｳｼ       █_▄█ 01
```

機能設定する

ナビゲーションキーを使った基本操作

本機は、ナビゲーションキーを使った簡単な操作で、各種の設定ができます。ナビゲーションキーを使用することによって、取扱説明書を見なくても、本機に用意されているすべての機能が活用できます。



ナビゲーションキーの外観

ナビゲーションキー	キーの役割
Menu Set	以下の場合に使用します。 メインメニューを表示する場合 メインメニューが表示されると、メニューモードになり、画面はスクロールします。 次のメニューレベルに移る場合 選択項目を設定する場合 選択項目の設定が終わると、ディスプレイには「ｳｹﾂｹﾏｼﾀ」と表示されます。
▲ ▼	現在のメニューレベルをスクロールして選択する場合に使用します。
◀	前のメニューレベルに戻る場合に使用します。
▶	次のメニューレベルに進む場合に使用します。
停止／終了	メニューモードを終了する場合に使用します。

ダイヤルボタンを使った基本操作

を押した後、ダイヤルボタンで、設定したい機能の番号を直接入力することで、本機に対する各種の設定ができます。

補足

- 設定を途中で終了するときは、（停止／終了）を押してください。
- 本書では、ダイヤルボタンを押す操作方法で説明しています。

機能一覧

基本設定機能

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内　容	参照ページ
1. キホン セッテイ	1. キロクシ タイプ	−	フツウシ インクジェットシ コウタクシ OHP フィルム	記録紙のタイプを選択します。	P. 43 リモート
	2. トケイ セット	−	−	ディスプレイに表示される現在の日付・時刻と、ファクスに記される日付・時刻を設定します。	P. 14 リモート
	3. ハッシン モト トウロク	−	ファクス デンワ ナマエ	ファクスにプリントされる発信元の名前、ファクス番号を設定します。	P. 15 リモート
	4. オンリョウ	1. チャクシン オンリョウ	OFF ショウ チュウ ダイ	ベルの音量を調節します。	P. 44 リモート
		2. キータッチ オンリョウ	OFF ショウ チュウ ダイ	パネルキーにタッチしたときの音量を設定します。	P. 45 リモート
		3. スピーカー オンリョウ	OFF ショウ チュウ ダイ	スピーカーの音量を設定します。	P. 46 リモート

☞次ページへ続く

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
1. キホン セッテイ	5. カイセン シュベツ セッテイ	ー	プッシュ　カイセン ダイヤル　10 PPS ダイヤル　20 PPS ジドウ　セッテイ	お使いの電話回線に合わせて回線種別を設定します。	P. 11 リモート
	6. ヒョウジ ゲンゴ (LOCAL LANGUAGE)	ー	ニホンゴ ENGLISH	ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.	P. 47
	7．ナンバー ディスプレイ		ＯＮ ＯＦＦ ソトヅケデンワ　ユウセン	相手の番号を表示するかしないかの設定をします。	P. 48

* 下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

* 参照ページの欄に リモート マークが記載されている項目は、リモートセットアップ機能（パソコンからの設定）が使用できることを意味しています。リモートセットアップについては P. 220 を参照してください。

ファクス機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　容	参照 ページ
2. ファクス	1. ジュシン セッテイ	1. ヨビダシ カイスウ	0 : 4 : 10 （0から10）	「FAX専用モード」と「自動切替モード」のとき、自動受信するまでの呼出回数を設定します。	P. 84 リモート
		2. サイ ヨビダシ カイスウ	8 15 20	「自動切替モード」のとき、本機が応答するまでの呼出回数を設定します。	P. 85 リモート
		3. シンセツ ジュシン	ON OFF	本機がファクスを自動受信する前に外付電話をとってしまった場合でも、ファクススタートボタンを押さずに、ファクスを受信する機能を設定します。	P. 86 リモート
		4. リモート ジュシン	ON OFF	外付電話機からファクスを受信動作させるときに設定します。	P. 87 リモート
		5. ジドウ シュクショウ	ON OFF	A4サイズ以上の長さの原稿が送られてきたときに自動的に縮小する／しないを設定します。	P. 89 リモート
		6. ポーリング ジュシン	ヒョウジュン キミツ タイマー	ポーリング通信でファクスを受信するときの設定をします。	P. 94

☞次ページへ続く

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
2. ファクス	2. ソウシン セッテイ	1. ゲンコウ ノウド	ジドウ ウスク コク	原稿に合わせて濃度を一時的に設定します。	P. 70
		2. ファクス ガシツ	ヒョウジュン ファイン スーパーファイン シャシン カラー　ヒョウジュン カラー　ファイン	送信時の解像度の設定をします。ここで設定した内容は次に変更するまで有効です。	P. 68 リモート
		3. タイマー ソウシン	シテイジコク＝ ００：００	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	P. 78
		4. トリマトメ　ソウシン	ON OFF	同一の相手に一括してタイマー送信を行うときに設定します。	P. 79 リモート
		5. リアルタイム ソウシン	ON OFF コンカイノミ	メモリーを使わずにリアルタイムでファクスを送信するときに設定します。	P. 75 リモート
		6. ポーリング　ソウシン	ヒョウジュン キミツ	ポーリング通信でファクスを送信するときの設定をします。	P. 92
		7. ソウフショ	コンカイノミ ON OFF プリント　サンプル	送付書を付加する / しないを設定します。	P. 71 リモート
		8. ソウフショ　コメント	―	送付書のコメントを作成します。	P. 73 リモート
		9. カイガイ ソウシン モード	ON OFF	海外送信を行うときに設定します。	P. 77

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内　容	参照ページ
2. ファクス	3. デンワチョウ　トウロク	1. デンワチョウ / タンシュク	ー	2 桁の短縮番号 00 ～ 99 に送信先番号、名称を登録します。	P. 60 リモート
		2. グループダイヤル	ー	同時に多数のファクス送信ができるように、グループ番号を設定します。	P. 63 リモート
	4. レポートセッテイ	1. ソウシンレポート	ON ON+ イメージ OFF OFF+ イメージ	送信後に送信結果をプリントするかどうかの設定をします。	P. 113 リモート
		2. ツウシンカンリ カンカク	レポートシュツリョク　シナイ 50ケン　ゴト 6　ジカンゴト 12　ジカンゴト 24　ジカンゴト 2　カ　ゴト 7　カ　ゴト	通信管理レポートの出力間隔を設定します。	P. 114 リモート
	5. オウヨウキノウ	1. テンソウ	OFF ファクス テンソウ デンワ ヨビダシ	ファクスメッセージを受信したとき、「電話呼出」や「ファクス転送」するための設定をします。	P. 99 リモート
		2. メモリージュシン	ON OFF	受信したファクスをメモリーに蓄積する／しないを設定します（ファクス転送、リモコンアクセスするときに、ON に設定します）。	P. 82 リモート
		3. アンショウバンゴウ	アクセス　コード :159 ＊	外出先から本機をリモートコントロールするときの 3 桁の暗証番号を設定します。	P. 108 リモート
		4. ファクスシュツリョク	ー	メモリー受信でメモリに蓄積されたファクスをプリントアウトするときに使用します。	P. 98

☞ 次ページへ続く

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
2. ファクス	6. ツウシン マチ　カクニン	ー	ー	メモリー送信の待ち状態を確認し、メモリー送信、タイマー送信などのジョブを解除します。	P. 80
	7. チャクシン キロク	ー	ー	着信記録から電話帳に登録します。	P. 66

＊ 下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

＊ 参照ページの欄に リモート マークが記載されている項目は、リモートセットアップ機能（パソコンからの設定）が使用できることを意味しています。リモートセットアップについては P. 220 を参照してください。

コピー機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
3. コピー	1. ガシツ	－	コウガシツ _ヒョウジュン_ コウソク	コピー画質を設定します。	P. 125 リモート
	2. インサツハンイ	－	_サイダイ_ ヒョウジュン	記録紙下側の印刷範囲を設定します。	P. 128 リモート
	3. アカルサ	－	ー■■■□□＋	明るさを調整します。	P. 129 リモート
	4. コントラスト	－	ー■■■□□＋	コントラストを調整します。	P. 139 リモート
	5. カラー チョウセイ	1. レッド	R：ー■■■□□＋	赤／緑／青の各色のバランスを調整します。	P. 140 リモート
		2. グリーン	G：ー■■■□□＋		
		3. ブルー	B：ー■■■□□＋		

フォトメディアキャプチャ設定機能

• デジカメプリントとメディアカードへのスキャン機能

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内　　容	参照ページ
4. フォトメディアキャプチャ	1. プリントガシツ	ー	ヒョウジュン コウガシツ シャシン	ー画質を設定します。	P. 157 リモート
	2. プリントサイズ	ー	13×9CM 15×10CM 18×13CM 20×25CM	プリントサイズを調整します。	P. 158 リモート
	3. アカルサ	ー	ー■■■□□＋	明るさを調整します。	P. 158 リモート
	4. コントラスト	ー	ー■■■□□＋	コントラストを調整します。	P. 159 リモート
	5. ガシツキョウチョウ	ON OFF	1. ホワイトバランス 2. シャープネス 3. カラーチョウセイ	「ホワイトバランス」「シャープネス」「カラー　チョウセイ」を調整します。	P. 159 リモート
	6. スキャンTO カード	ー	PDF JPEG	ファイル形式を設定します。	P. 200 リモート

テストプリント機能

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内　　容	参照ページ
5. テストプリント	ー	ー	ー	プリント品質に満足できないときは、この機能を使って調整します。	P. 272

* 下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。
* 参照ページの欄に リモート マークが記載されている項目は、リモートセットアップ機能（パソコンからの設定）が使用できることを意味しています。リモートセットアップについては P. 220 を参照してください。

レポート　プリント機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー 選択	選択項目	内　　容	参照 ページ
6. レポート インサツ	1. キノウアンナイ	ー	ー	簡単操作リストをプリントします。	P. 111
	2. デンワチョウ リスト	ー	ー	短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている内容をプリントします。	P. 111
	3. ツウシン カンリレポート	ー	ー	送信・受信した最新の 200 通分の結果をプリントします。	P. 111
	4. ソウシン レポート	ー	ー	送信後に最後に送ったファクスの送信結果をプリントします。	P. 111
	5. セッテイナイヨウリスト	ー	ー	各種機能に登録・設定されている内容をプリントします。	P. 111
	6. ショウモウヒンシート	ー	ー	消耗品をファクスで注文する際のオーダーシートをプリントします。	P. 112
	7. チャクシンキロクレポート	ー	ー	着信履歴をプリントします。	P. 112

基本設定を変更する

記録紙のタイプを選ぶ

本機にセットする記録紙のタイプを選択します。
お使いの記録紙に合わせて記録紙のタイプを選択してください。
本機が記録紙のタイプに合った最適な方法でプリントします。

1  を押します。

キホン セッテイ
1. キロクシ タイプ

2  で記録紙のタイプを選択します。

「フツウシ」、「インクジェットシ」、「コウタクシ」、「OHP フィルム」の中から選びます。

キロクシ タイプ
フツウシ

3  を押します。

キロクシ タイプ
ウケツケマシタ

4  を押して操作は終了です。



補足

- お買い上げ時は、記録紙のタイプは「フツウシ」に設定されています。
- 「コウタクシ」を選んだ場合は、 で「コウタクシ：4 ショクインサツ」か「コウタクシ：3 ショクインサツ」を選ぶことができます。
  - コウタクシ：4 ショクインサツ：4 色のインクカートリッジ（ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ）のすべてを使用します。光沢紙に印刷する場合、通常はこちらを選択してください。
  - コウタクシ：3 ショクインサツ：3 色のインクカートリッジ（シアン、イエロー、マゼンタ）を使用します。この場合、黒色は、3 色のインクカートリッジを混ぜ合わせて表現されます。ご使用の光沢紙でブラックインクの乾きが悪い場合にこちらを選択してください。
- 写真のような高画質なプリントをするときは「コウタクシ」を選択することでよりきれいにプリントできます。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書などをプリントするときは「インクジェットシ」を選択することでよりきれいにプリントできます。

ベルの音量を調節する

ベルの音量を調節します。

1  1 4 1 を押します。

オンリョウ
1. チャクシン オンリョウ

2  で音量を選択します。

「OFF」、「ショウ」、「チュウ」、「ダイ」の中から選びます。

チャクシン オンリョウ
ダ゛イ

3  を押します。

チャクシン オンリョウ
ウケツケマシタ

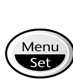
4  を押して操作は終了です。



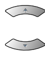
- お買い上げ時は、ベルの音量は「ショウ」に設定されています。
- ベルの音量の変更は、原稿がセットされていないとき、またはファクスを使用していないときに上下キーだけで調整することもできます。

キータッチ音量を変える〔キータッチ & ブザー音量〕

ダイヤルボタンなどを押したとき「ピッ」とキータッチ音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙詰まりなどファクスに異常が起きたとき、またファクス送受信終了時に「ピー」というブザー音が鳴ります。そのときの音量を調節します。

1  1 4 2 を押します。

```
オンリョウ
2.キータッチ オンリョウ
```

2  で音量を選択します。

「OFF」、「ショウ」、「チュウ」、「ダイ」の中から選びます。

```
キータッチ オンリョウ
ダ イ
```

3  を押します。

```
キータッチ オンリョウ
ウケツケマシタ
```

4  を押して操作は終了です。

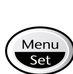

補足

- お買い上げ時は、キータッチ音量は「ショウ」に設定されています。
- 「OFF」(キータッチ音なし)を選んでも、エラーのときやファクス送受信終了時にブザー音が鳴ります。

スピーカー音量を調節する

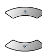
手動でファクスを送信するとき、 受信側から「ピー」という音が聞こえることがあります。そのときの音量を調節します。

1

 ①④③を押します。

オンリョウ
3.スピーカー オンリョウ

2

 で音量を選択します。

「OFF」、「ショウ」、「チュウ」、「ダイ」の中から選びます。

スピーカー オンリョウ
ダイ

3

 を押します。

スピーカー オンリョウ
ウケツケマシタ

4

 を押して操作は終了です。



- お買い上げ時は、スピーカー音量は「ショウ」に設定されています。
- スピーカー音量は、受信モードを押してスピーカーから「ツー」という音が聞こえているとき、またはオンフック状態で相手の声が聞こえているときに、原稿がセットされていないとき、またはファクスを使用していないときに を押して調節することもできます。

ディスプレイの表示言語を切り替える〔英語・日本語〕

ディスプレイに表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

1 Menu/Set 1(ア) 6(ハ MNO) を押します。

キホン セッテイ
6.ヒョウジ ゲンゴ

2 ▲▼で言語を選択します。

ヒョウジ ゲンゴ
ニホンゴ

3 Menu/Set を押します。

ヒョウジ ゲンゴ
ウケツケマシタ

4 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足


- 英語による説明を以下に示します。
  This setting allows you to change LCD language to English.
  1 Press Menu/Set 1 6.
  2 Press ▲▼ to select "ENGLISH".
  3 Press Menu/Set.
  4 Press 停止／終了 to exit.
- 英語版 OS 用ドライバのインストール方法については、付属 CD-ROM の「English」フォルダ内の「README」を参照してください。
  For the method of installing the English OS driver, see README in "English" folder stored on the attached CD-ROM.

ナンバーディスプレイの設定をする

受信したときに相手の電話番号を外付電話または本機のディスプレイに表示させることを設定します。

1 Menu Set 1(ア) 7(マ PQRS) を押します。

キホン セッテイ
7.ナンバー ディスプレイ

2 ▲▼で「ON」「OFF」「ソトヅケデンワ ユウセン」の中から選択します。

ナンバー ディスプレイ
ON

3 Menu Set を押します。

ナンバー ディスプレイ
ウケツケマシタ

4 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足



- ナンバーディスプレイを利用するには、NTT への契約が必要です。契約していない場合は「OFF」にしてください。
- ISDN 回線を利用されているときは、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルータの設定が必要です。
- 構内交換機（PBX）に接続しているときは、構内交換機（PBX）がナンバーディスプレイに対応していなければ利用できません。
- ブランチ接続（並列接続）をしているとナンバーディスプレイは正常に動作しません。
- 「ON」の場合本機のディスプレイに相手の電話番号が表示されますが、外付電話には表示されません。
- 「ソトヅケデンワ ユウセン」の場合、外付電話に相手の電話番号が表示されますが、本機には表示されません。また、着信記録も本機には残りません。
- 着信記録リストを表示したり着信レポートを印刷するには、ナンバーディスプレイの設定を「ON」にする必要があります。
- お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

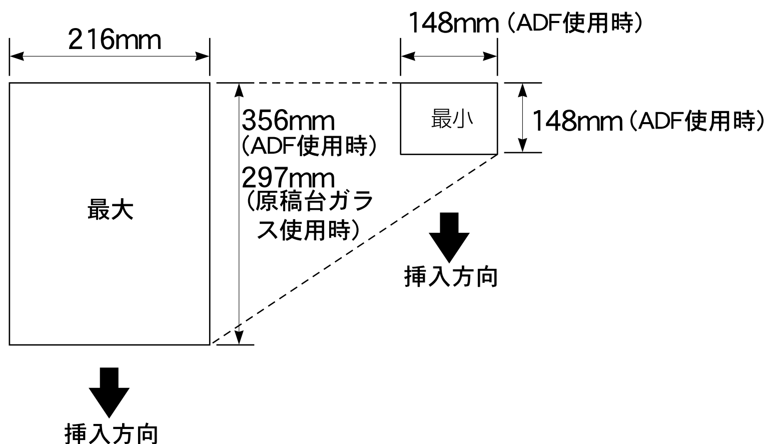
4章

ファクス送信

ファクスを送信する前に

原稿サイズ

セットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、複写機で拡大・縮小コピーしてからセットしてください。小さすぎる原稿は原稿台ガラスにセットしてください。



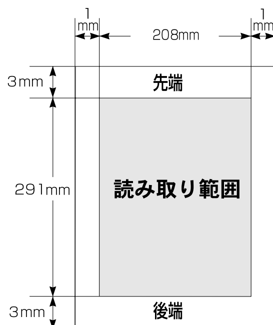
厚さ	：0.08mm ～ 0.12mm （ADF（自動原稿送り装置）使用時）
秤量	：64g/m^2 ～ 90g/m^2 （ADF（自動原稿送り装置）使用時）
最大厚み	：30mm（原稿台ガラス使用時）
最大質量	：2kg（原稿台ガラス使用時）

補足


● ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときはADFから送信され、ADFに原稿がないときは、原稿台ガラスから送信されます。

原稿の読み取り範囲

A4 サイズの原稿の読み取り範囲を次に示します。




補足

● 原稿の読み取り範囲は、概算値ですので、目安として参考にしてください。

注意

■ インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。

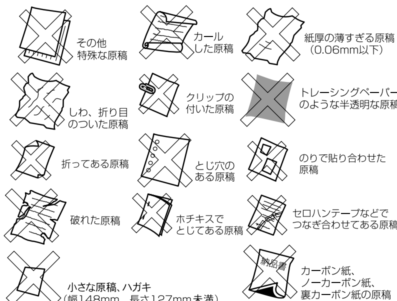
■ 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取り外してください。

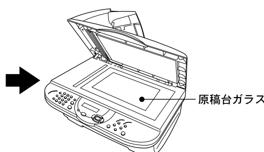
■ 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。

■ 原稿の先端に色が付いていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。

■ 原稿を強く押し込まないでください。原稿詰まりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。

■ 以下のような原稿は、原稿台ガラスを使用して送信してください。ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシートはお使いになれません。



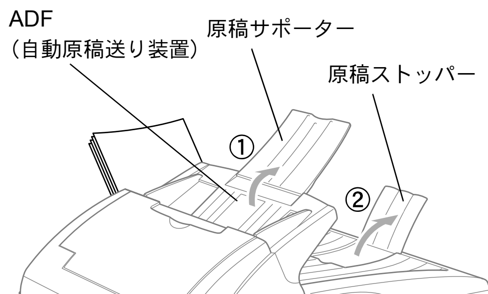


ファクスを送信する

ADF（自動原稿送り装置）から送信する〔自動送信〕

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットして送信します。
原稿をセットする前に原稿が静電気等でくっついていないことを確認してください。

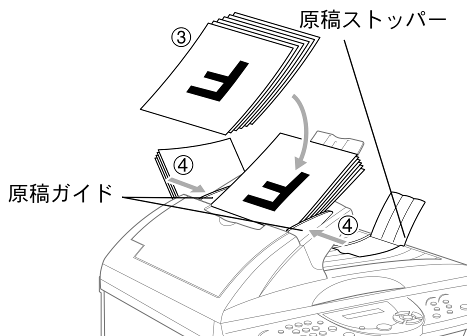
1 原稿サポーター（①）と原稿ストッパー（②）を開きます。



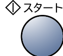
2 原稿を表向きにして図のようにそろえ、原稿の先が軽く当たるまで差し込んでください（③）。

原稿は一度に 30 枚までセットできます。

3 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます（④）。



4 相手先のファクス番号を入力します。

5 

を押します。



- カラーファクス送信ができます。
- 送信を途中で止めたいときは P. 56 を参照してください。
- ダイヤルのしかたは P. 57 を参照してください。
- 最初のページを読み込み中に、ディスプレイに「ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」が表示された場合は、（停止／終了）を押すと読み込みが中止されます。2 ページ目以降を読み込み中に、このメッセージが表示された場合は、（ファクススタート）を押すと、読み込まれたページまでは送信します。送信を取りやめる場合は（停止／終了）を押します。
- メモリーに読み込み可能な原稿の枚数は原稿の内容に影響されます。
- ECM（Error Correction Mode の略称）通信とは、国際的に標準化された自動誤り訂正方式による通信モードのことです。通信中の雑音などにより、送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけを送り直すため、画像の乱れのない通信を行うことができます。
  - 送信側・受信側ともに ECM 機能を持っていないと ECM 通信は行われません。
- ECM 通信中に雑音などで影響を受けた場合は、通信時間が正常時に比べ多少長くなります。

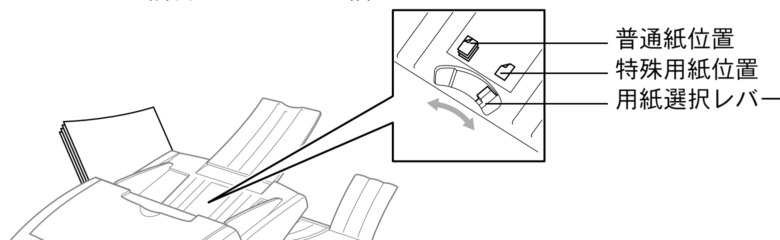


■ ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシートはお使いになれません。

■ キャリアシートにセットした原稿は、原稿台ガラスから送信してください。

用紙選択レバーについて

- 特殊な用紙（コート紙、光沢紙）をセットするときは、用紙選択レバーを特殊用紙位置（ ）にします。原稿が滑ったり詰まったりせずに原稿が読み込まれます。
- 用紙選択レバーを特殊用紙位置に設定した場合は、原稿を 1 枚ずつ ADF（自動原稿送り装置）にセットしてください。
- 原稿が 2 枚重なって送られたときは、1 枚ずつ ADF（自動原稿送り装置）に差し込むか、原稿台ガラスから送信してください。

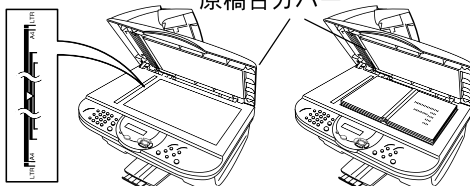


原稿台ガラスから送信する〔自動送信〕

原稿台ガラスからは一度に 1 枚ずつの原稿や本のページをファクスで送信できます。原稿サイズはレターまたは A4 です。原稿台ガラスを使うときは、ADF（自動原稿送り装置）に原稿がないことを確認してください。

1 原稿台カバーを持ち上げます。

2 左側の原稿ガイドを利用して、原稿台ガラスの中央に原稿を裏向きにセットします。



3 原稿台カバーを閉じます。

4 相手先のファクス番号を入力します。

5 ファクス スタート を押します。

スキャンを開始します。

6 1 枚のみを送信する場合は、手順 8 へ進みます。
複数枚を送信する場合は手順 7 へ進みます。

7 原稿台ガラスに次の原稿をセットして、Menu Set を押します。

スキャンを開始します（各原稿についてこれを繰り返します）。

8 ファクス スタート を押します。



- ■ 原稿台カバーは必ず閉じてから送信してください。開いたまま送信すると画像が黒くなることがあります。
- ■ 原稿が本や厚さがあるときには、原稿台カバーをていねいに閉じてください。また上からあまり強く押さないでください。

ファクスを手動で送信する

ファクスを手動で送信する場合は、（オンフック）を押して相手先の受信音を確認してから送信します。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 （オンフック）を押して、相手先のファクス番号を入力します。

3 相手先の受信音（ピー）を確認して、（ファクススタート）を押します。

4 原稿台ガラスに原稿をセットした場合は、「1.ソウシン　2.ジュシン」と表示されますので、（1）を押します。

```
1.ソウシン　2.ジュシン
フツウシ        ■_■■ 01
```


補足

● ファクス送信が終了すると自動的に回線は切れます。

ファクスを送信する〔デュアルアクセス〕

ファクス送信中やプリント中でも、次に送りたいファクス原稿の読み込みができます。そのときもファクス画質などの設定をして送信ができます。ディスプレイには新しいジョブ番号とメモリー残量が表示されます。



■ 本機は通常デュアルアクセスモードになっていますが、カラーファクスモードでは、デュアルアクセス機能は無効になります。リアルタイム送信 P. 75 「ON」「OFF」にかかわらずリアルタイムで送信されます。

ファクス送信を途中で止める

1 

を押します。

カイジ゛ョ 1.スル 2.シナイ

2 ア 1 を押します。

送信前の場合は「テイシ ヲ オシテクダサイ」と表示されますので、停止／終了 を押します。

ウケツケマシタ

便利にダイヤルする

ダイヤルのしかた

送信するときのダイヤル方法は 3 つあります。

ダイヤルボタンを使用する

以下に示すダイヤルボタンで相手のファクス番号を直接ダイヤルします。最も一般的な方法です。

ア 1	カ ABC 2	サ DEF 3
タ GHI 4	ナ JKL 5	ハ MNO 6
マ PQRS 7	ヤ TUV 8	ラ WXYZ 9
記号1 * トーン	ワ 0	記号2 #

短縮ダイヤルを使用する

電話帳/短縮 を押し、記号1 * トーン を押した後、00 ～ 99 の 2 桁の短縮番号を押すだけでダイヤルできます。短縮ダイヤルには 100 件登録できます。

電話帳を使用する

短縮ダイヤル、グループダイヤルに登録された名称を検索し、そのままダイヤルします。ディスプレイ上で名前だけで検索できます。

補足



- 短縮ダイヤルの登録のしかたは P. 60 を参照してください。
- 電話帳の使い方は P. 59 を参照してください。

同じ相手にもう一度送信する〔再ダイヤル〕

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 再ダイヤル/ポーズ を押します。

最後にかけた番号が表示されます。

3 ファクス スタート を押します。



補足

- メモリーに読み込んだ原稿の送信待ちが複数件ある場合は P. 80 を参照してください。
- 自動再ダイヤルについて
  - 自動再ダイヤルでファクス送信しようとして、相手が通話中などで送信できなかったときは自動的に再ダイヤルして送信します（原稿送信のときは、原稿をそのまま置いておいてください）。自動再ダイヤルは 5 分間隔で 3 回繰り返します。
  - 自動送信で再送信を繰り返す場合は相手先の電話番号を確認してください。
  - 自動再ダイヤルを 3 回繰り返しても送信できなかったときは、送信を中止し、送信レポートがプリントされます。「ケッカ」の欄が「ﾊﾅｼﾁｭｳ/ｵｳﾄｳﾅｼ」であることを確認し、再度送信してください。
  - 自動再ダイヤルは、自動送信時のみ有効な機能です。手動送信時は 再ダイヤル/ポーズ を押して再ダイヤルします。

電話帳を使って送信する

あらかじめ、短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている相手先名称をディスプレイ上で検索し、そのまま検索した相手にファクスを送信することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 電話帳/短縮 を押します。

```
ﾀﾝｼｭｸ ﾀﾞｲﾔﾙ
```

3 探したい名前の最初の 1 文字を入力します。

```
ﾀﾝｼｭｸ ﾀﾞｲﾔﾙ
ｴ
```

4 ◀ ▶で目的の名前を表示させます。

```
ｴｲｷﾞｮｳ ﾀﾞｲ1
03XXXXXXXX
```

5 相手先が表示されたら、ファクススタート を押します。

補足


- 入力した最初の 1 文字を含む 50 音順、アルファベット順で一番最初の相手先名称が表示されます。
- 原稿台ガラス使用時は、ファクススタート を押すと読み取りが始まります。読み取り終了後、再度 ファクススタート を押してください。
- 目的の名前は ▲▼ で登録番号順に表示させることもできます。

「エ」から始まる名前が登録されていた場合

```
ｴｲｷﾞｮｳ ﾀﾞｲ1
03XXXXXXXX
```

「エ」から始まる名前が登録されていなかった場合

```
ﾀﾝｼｭｸ ﾀﾞｲﾔﾙ
ｵｶﾓﾄ
```

- 登録されている相手先名称の一覧（電話帳リスト）をプリントすることができます。プリントのしかたは P. 111 を参照してください。
- 文字入力のしかたについては P. 17 を参照してください。
- 短縮ダイヤル、グループダイヤルの登録のしかたについては P. 60 P. 63 を参照してください。

電話帳を作成する

短縮ダイヤルを登録する

電話番号と相手先名称を、2 桁の短縮番号 00 ～ 99（最大 100 件）に登録することができます。

1 Menu Set 2 (カ ABC) 3 (サ DEF) 1 (ア) を押します。

デ゛ンワチョウ トウロク
1.デ゛ンワチョウ/タンシュク

デ゛ンワチョウ/タンシュク
タンシュク ダ゛イヤル? *

2 ダイヤルボタンで登録する短縮番号を入力します。

00 ～ 99 の中から選びます。

- 例：05 に登録する場合
- すでに短縮ダイヤルが登録されているときは、名前または電話番号が表示されます。
- 電話番号は 20 桁まで登録できます。カッコを登録することはできません。

デ゛ンワチョウ/タンシュク
*05:

3 Menu Set を押します。

デ゛ンワチョウ/タンシュク
ファクス/デンワ?

4 Menu Set を押します。

5 相手先の電話番号を入力して、Menu Set を押します。

デ゛ンワチョウ/タンシュク
ナマエ:

6 相手先の名前を入力して、Menu Set を押します。

- 名前は 15 文字まで登録できます。
- 続けて登録する場合は、手順 2 ～ 5 を繰返します。

デ゛ンワチョウ/タンシュク
ウケツケマシタ

7 停止／終了 を押して操作は終了です。



- スペースを入力するには、▷を押します。
- 文字入力のしかたについては P. 17 を参照してください。
- 短縮ダイヤルはリモートセットアップからでも登録できます。
- 短縮ダイヤルに登録してある電話番号は、電話帳/短縮 を押し、記号1 ＊ トーン を押した後、00 ～ 99 の 2 桁の短縮番号を押すだけでダイヤルされます。
- 短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、電話帳リストをプリントします。P. 111 を参照してください。

短縮ダイヤルを変更する

1 Menu/Set、2（カ ABC）、3（サ DEF）、1（ア）を押します。

```
デ゛ンワチョウ トウロク
1.デ゛ンワチョウ/タンシュク
```

```
デ゛ンワチョウ/タンシュク
タンシュク ダ゛イヤル? *
```

2 ダイヤルボタンで登録する短縮ダイヤルを入力します。

- 例：05 を変更する場合

```
デ゛ンワチョウ/タンシュク
タンシュク ダ゛イヤル? *05
```

3 Menu/Set を押します。

```
*05:タナカ ヨウコ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ
```

4 1（ア）を押して、新しい電話番号を入力します。

```
デ゛ンワチョウ/タンシュク
*05:052 000 0000
```

5 Menu/Set を押して、新しい相手先の名前を入力します。

```
デ゛ンワチョウ/タンシュク
ナマエ:ヤマダ゛ ハナコ
```

6 Menu/Set を押します。

- 続けて変更するときは、手順 2 ～ 6 を繰返します。

```
デ゛ンワチョウ/タンシュク
ウケツケマシタ
```

7 停止／終了 を押して操作は終了です。



短縮ダイヤルを削除するには

- 手順 4 で 1（ア）を押した後、Menu/Set を押して、削除する電話番号を確認してから停止／終了 を押します。
  Menu/Set を押すと短縮ダイヤルが削除されます。

グループダイヤルを登録する

短縮ダイヤルに登録した複数の相手先を、1 グループとして短縮ダイヤルに登録できます。グループダイヤルとして登録し、順次同報送信や順次ポーリング受信をするときに使うと便利です。

1  2（カ ABC） 3（サ DEF） 2（カ ABC） を押します。

```
デンワチョウ トウロク
2.グループ ダイヤル
```

```
グループ ダイヤル
タンシュクボタンヲ オス
```

2 電話帳/短縮  を押します。

3 グループダイヤルに登録したい短縮ダイヤルを入力し  を押します。

4 ダイヤルボタンで 1 ～ 6 の任意のグループ番号を入力して、 を押します。

- すでに登録しているグループ番号を入力したときは「ヤリナオシテクダサイ」と表示されます。未登録のグループ番号を選んでください。

```
グループ ダイヤル
G01:
```

5 グループに登録する短縮ダイヤルを入力します。

電話帳/短縮  を押したあとに 2 桁の番号を入力します。

```
グループ ダイヤル
G01:*05*09
```

6 登録したい短縮ダイヤルをすべて入力したら、 を押します。

```
グループ ダイヤル
ナマエ:
```

7 グループ名を入力して、 を押します。

- グループ名は 15 文字まで登録できます。

```
グループ ダイヤル
ウケツケマシタ
```

8  停止／終了 を押して操作は終了です。

補足



- 1つのグループダイヤルには、最大99件まで登録できます。
- グループダイヤルは6グループまで作ることができます。グループダイヤルを使用すると、複数の送信先を一度に指定することができます。
- 文字入力のしかたについては P. 17 を参照してください。
- 取引先別、部署別等でグループ分けすると便利です。
- グループダイヤルはリモートセットアップからでも登録できます。
- 登録したグループが分からなくなったときは電話帳リストをプリントします。P. 111 を参照してください。

注意

■ グループダイヤルとして使用されている短縮ダイヤルを、さらに別のグループダイヤルの中に登録することはできません。

■ グループダイヤルを登録する前に短縮ダイヤルを登録してください。ダイヤル番号をそのままグループダイヤルに登録することはできません。

■ 電話番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル機能により、間違った相手を何度も呼び出すことになり、相手に迷惑をかけることになりますので注意してください。新しく電話番号を登録した後、電話帳リスト P. 111 をプリントして確認してください。

グループダイヤルを変更する

1. Menu/Set 2 3 2 を押します。

```
デンワチョウ トウロク
2.グループ ダイヤル
```

2. 電話帳/短縮 を押して、変更するグループダイヤル番号を入力します。

3. Menu/Set を押します。

```
G01:エイギョウ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ
```

4. 1 を押します。

```
グループ ダイヤル
G01:*05*04
```

5. グループに登録する短縮ダイヤル番号を入れ直し Menu/Set を押します。変更しない場合も、Menu/Set を押して次の項目に進みます。

```
グループ ダイヤル
ナマエ:エイギョウ
```

6. グループ名を変更する場合は、新しいグループ名を入力し Menu/Set を押します。変更しない場合も Menu/Set を押します。

```
グループ ダイヤル
ウケツケマシタ
```

7. 停止/終了 を押して操作は終了です。

補足 グループダイヤルを削除するには

- 手順 4 で 1 を押した後、削除するグループダイヤル番号を確認して 停止/終了 を2 回押します。

Menu/Set を押すとグループダイヤルが削除されます。

本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用の前に準備
ご使用の前に基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクス応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

着信記録表示

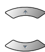
ナンバーディスプレイを「ON」P. 48 にしてある場合にこの機能は使用できます。

1


カ ABC マ PQRS
(2) (7) を押します。

```
ファクス
7. チャクシン キロク
```

2


でスクロールして確認ができます。

- 最新の 30 件を表示します。

```
29) 12/30 15:12
12345678
```

3


停止／終了
を押して操作は終了です。


補足

- リスト出力は、P. 112 を参照してください。
- 「ナンバーディスプレイサービス」の契約が必要です。

ファクスを便利に送信する

画質を設定する〔一時的に変更する〕

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質モードを設定して、ファクスを送信することができます。
ここで設定した画質モードは、ファクス送信が終わると設定が解除されます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 ファクス画質 を繰り返し押して画質を選びます。

「ヒョウジュン」「ファイン」「スーパーファイン」「シャシン」「カラー　ヒョウジュン」「カラー　ファイン」の中から選びます。何もしなければ 2 秒後に待機表示に戻ります。

```
ﾌｧｸｽ ｶﾞｼﾂ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
```

3 相手先のファクス番号を入力して、ファクススタート を押します。

2 秒間、設定した画質が表示されます。

```
ﾀﾞｲﾔﾙ ﾁｭｳ#123
ﾌﾂｳｼ        ■_■■ 01
```

補足


- お買い上げ時は、画質モードは「ヒョウジュン」に設定されています。
  - ヒョウジュン（標準モード）：大きくはっきり見える文字のとき
  - ファイン（ファインモード）：小さな文字のとき
  - スーパーファイン（スーパーファインモード）：新聞のように細かい文字のとき（モノクロのみ）
  - シャシン（写真モード）：写真を含む原稿のとき（モノクロのみ）
  - カラー　ヒョウジュン（カラー標準モード）：カラー送信で大きくはっきり見える文字のとき
  - カラー　ファイン（カラーファインモード）：カラー送信で、小さな文字のとき



- 原稿台ガラスからファクスするときに複数枚の原稿がある場合は、一枚ずつ原稿台ガラスにセット後、Menu Set を押します。すべての原稿読み取り完了後、ファクススタートを押します。
- ファイン、スーパーファイン、写真、カラーファクスモードで送ると、標準モードに比べて送信時間が長くかかります。
- 写真モードの送信で相手機が標準モードしかない場合は、画質が劣化します。
  - スーパーファインモードと写真モードはモノクロのみ対応しています。



■ 相手先のファクシミリがモノクロの場合はカラーで送信してもモノクロで受信されます。

■ カラーファクスはモノクロに比べて送信に時間がかかります。

■ カラーファクスはメモリーを使う送信（順次同報送信、タイマー送信、取りまとめ送信、ポーリング送信、電話呼び出し機能、ファクス転送、デュアルアクセス）ができません。

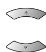
画質を設定する〔設定内容を保持する〕

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質モードを設定して、ファクスを送信することができます。
ここで設定した画質モードは、次に変更するまで有効です。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 を押します。

ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ
2.ﾌｧｸｽ ｶﾞｼﾂ

3 で画質を選択します。

「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」「ﾌｧｲﾝ」「ｽｰﾊﾟｰﾌｧｲﾝ」「ｼｬｼﾝ」「ｶﾗｰ ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」「ｶﾗｰ ﾌｧｲﾝ」の中から選びます。

ﾌｧｸｽ ｶﾞｼﾂ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ

4 を押します。

ﾌｧｸｽ ｶﾞｼﾂ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

5 他の設定を続けるときは（ア 1）を、終了するには（カ ABC 2）を押します。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

6 相手先のファクス番号を入力して、（ファクス スタート）を押します。

原稿濃度を設定する

ファクス送信するときの原稿濃度を設定します。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 Menu/Set 2 2 1 を押します。

ソウシン セッテイ
1. ゲンコウ ノウド

3 ▲▼で原稿濃度を選択します。

「ジドウ」「ウスク」「コク」の中から選択します。

ゲンコウ ノウド
ジドウ

4 Menu/Set を押します。

ゲンコウ ノウド
ウケツケマシタ

5 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

6 相手先のファクス番号を入力して、ファクススタート を押します。

補足


- 原稿濃度は、以下の 3 種類の中から選びます。お買い上げ時は「ジドウ」に設定されています。
  - ジドウ ：普通の文字の原稿が多いときに設定します。
  - ウスク ：濃い色の原稿が多い場合に設定します。
  - コク ：えんぴつ書きなどの薄い文字を使った原稿が多い場合に設定します。
- ファクス送信されたあと、原稿濃度の設定は自動的に「ジドウ」に戻ります。
- 原稿濃度を濃く設定すると全体に黒っぽくなることがあります。相手先から「原稿が読みにくい」と言われたら調整してみてください。

送付書を付けて送信する

相手先の名前、電話番号、発信元データや通信日時などが記載された送付書を、原稿と一緒に送信することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

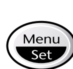
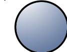
2  カ ABC  カ ABC  マ PQRS  を押します。

```
ソウシン セッテイ
7.ソウフショ
```

3  で送付書の設定を選択し、 を押します。

```
ソウフショ
コンカイノミ
```

- 「ON」「OFF」「コンカイノミ」「プリント　サンプル」の中から選択します。
- 「プリント　サンプル」を選んだ場合：

 を押して ファクス スタート  を押します。

- 「ON」を選んだ場合：手順 5 へ進んでください。
- 「OFF」を選んだ場合：手順 7 へ進んでください。
- 「コンカイノミ」を選んだ場合：手順 4 へ進んでください。

4  で「ON」か「OFF」を選択し、 を押します。

- 「OFF」を選んだ場合：手順 7 へ進みます。

5  でコメントを選択し、 を押します。

```
コンカイノミ
2.オデンワ クダサイ
```

6 送信枚数を入力し、 を押します。

☞次ページへ続く

7 他の設定を続けるときは(ア 1)を、終了するには(カ ABC 2)を押します。

```
ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ
```

8 相手先のファクス番号を入力し、


ファクス スタート を押します。

補足

- 手順3では以下の4つの中から選んでください。
  - 「ON」：毎回送付書をつける
  - 「OFF」：毎回送付書をつけない
  - 「コンカイノミ」：今回のみ送付書をつけるかつけないかを選択
  - 「プリント　サンプル」：プリントサンプルを出力する（送付書の書式を確認する場合）
- 手順5での送付書のコメントは下記の6種類の中から選べます。

  1.（コメント ナシ）

  2. オデンワ クダサイ

  3. シキュウ

  4. シンテン

  5.（オリジナル コメント）

  6.（オリジナル コメント）

  2種類のオリジナル コメントが登録できます。オリジナル コメントの登録のしかたは P. 73 を参照してください。
- 送付書送信を「ON」に設定したときには、送信枚数は送付書にプリントされません。また、選んだコメントは、すべての送付書にプリントされます。
- 送付書の、「TO: 」の名前はあらかじめ短縮ダイヤルなどで登録されていないと表示されません。また順次同報送信の場合にはこの欄はありません。

  P. 60 P. 74

注意

■ 発信元データ (ファクス番号、電話番号、名前) を登録しないと「送付書送信の設定」ができません。P. 15 をご覧ください。

送付書のオリジナルコメントを登録する

送付書のコメント欄に記載するオリジナルコメントを作成し、登録することができます。

1 Menu Set 2(カ ABC) 2(カ ABC) 8(ヤ TUV) を押します。

ソウシン セッテイ
8. ソウフショ コメント

2 ▲▼でコメントを登録する箇所を選び、Menu Set を押します。

コメントは 5 か 6 に登録できます。

ソウフショ コメント
6.

3 コメントを入力し、Menu Set を押します。

ソウフショ コメント
ウケツケマシタ

4 他の設定を続けるときは 1(ア) を、終了するには 2(カ ABC) を押します。

ホカノ セッテイ?
1. スル 2. シナイ

補足

- オリジナルコメント 5 または 6 を入れて送付書を送信したいときは、P. 71 の手順 5 で、コメント 5 または 6 を選択することを忘れないでください。
- コメントは 27 文字まで入力できます。文字の入力のしかたについては P. 17 を参照してください。

同じ原稿を数ヶ所に送信する〔順次同報送信〕

同じ原稿を、複数の送信先を設定して一度に送信することができます。送信先は、ダイヤルボタンで直接入力するか、または、あらかじめ登録されている短縮ダイヤル、グループダイヤルから指定します（ダイヤルボタンで最大 50ヶ所、短縮ボタン・グループダイヤルと合わせて最大 150ヶ所まで指定できます）。

1. ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2. 短縮ダイヤル、グループダイヤル、または電話帳から検索するか、またはダイヤルボタンによる直接入力で、1 件目の送信先を選択します。

3. Menu Set を押します。
   （短縮ダイヤル、グループダイヤル、または電話帳から検索したときはディスプレイに送信先が表示されてから Menu Set を押します。）

4. ディスプレイに右のように表示されてから 2 件目の送信先を手順 2 のように選択します。

   ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
   ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄｦｵｽ

5. Menu Set を押します。
   （短縮ダイヤル、グループダイヤル、または電話帳から検索したときはディスプレイに送信先が表示されてから Menu Set を押します。）

6. すべての送信先を入力して、ファクススタートを押します。

7. 原稿の読み込みが開始され、指定した送信先に送信が開始されます。すべての送信が終了すると、自動的に同報送信レポートがプリントされ、待機状態に戻ります。

8. 同報送信レポートを確認し、「ｴﾗｰ」などで送られていない送信先にもう一度送信してください。

補足


- グループ送信をするためには、あらかじめグループダイヤルの登録が必要です。詳細は P. 63 を参照してください。
- 指定した順番に送信されます。
- 送信途中でキャンセルするには［停止／終了］を押してください。ディスプレイに送信先をキャンセルするかどうかを確認する画面が表示されるので、ディスプレイの表示に従ってください。すべての送信先をキャンセルしたい場合は［Menu Set］［2］［6］で送信待ち確認に移行してからジョブを解除してください。P. 80
- 送信先を間違えたときは、［停止／終了］を押して最初から入力し直してください。
- この機能はカラーファクスでは利用できません。
- 送信できる枚数はメモリーの残量によっても制限されます。
- 送信先を重複して指定したときは、自動的に重複している部分が削除されます。
- 原稿読込み中に「ﾒﾓﾘｰｶﾞ　ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」と表示されたら［停止／終了］を押して中止するか［ファクススタート］を押して、読み込まれた分だけ送信してください。

原稿を直接送信する〔リアルタイム送信〕

すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送信します。送信状況を確認しながら送信できます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 ［Menu Set］［2］［2］［5］を押します。

ｿｳｼﾝ　ｾｯﾃｲ
5.ﾘｱﾙﾀｲﾑ　ｿｳｼﾝ

3 ［▲▼］で送信のタイミングを選択します。

「ON」、「OFF」、「ｺﾝｶｲﾉﾐ」の中から選択します。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

ﾘｱﾙﾀｲﾑ　ｿｳｼﾝ
ON

4 ［Menu Set］を押します。

ﾘｱﾙﾀｲﾑ　ｿｳｼﾝ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

☞次ページへ続く

5 他の設定を続けるときは ア 1 を、終了するには カ ABC 2 を押します。

```
ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ
```

6 相手先のファクス番号を入力して、ファクススタートを押します。

補足


- 本機は通常、メモリー送信をしていますが、リアルタイム送信を「ON」に設定すると、原稿はメモリーに蓄積されません。リアルタイム送信で指定できる相手先は 1 件です。
- 原稿台ガラスからの送信の場合、原稿は 1 枚しか送信できません。
- カラーファクスでは常にリアルタイム送信を行います。

海外へ送信する〔海外送信モード〕

海外へ送信するときは、回線の状況などによって正常に送信できないことがあります。このようなときには海外送信モードを「ON」に設定してから送信を行うと、通信エラーが少なくなります。

1. ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。
2. Menu/Set 2 2 9 を押します。
   ソウシン セッテイ
   9.カイガイソウシン モード
3. ▲▼で「ON」を選択します。
   カイガイソウシン モード
   ON
4. Menu/Set を押します。
   カイガイソウシン モード
   ウケツケマシタ
5. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。
   ホカノ セッテイ?
   1.スル 2.シナイ
6. 相手先のファクス番号を入力して、ファクス スタート を押します。

補足



- 海外へ送信するとき、相手のファクシミリとつながるまでに時間がかかるために送信できないことがあります。その場合は、手動送信で相手の「ピー」という音を聞いてから ファクス スタート を押して送信してみてください。
- 1回の送信が終了すると、海外送信モードの設定は、自動的に「OFF」に戻ります。
- 海外送信モードを「ON」にしたときは、通信速度が遅くなって送信時間がかかり、電話料金が高くなることがあります。

使い方・本書の目次
操作パネル
ご使用の前の準備
ご使用の前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

指定時刻に送信する〔タイマー送信〕

24 時間以内の指定した時刻に、原稿を自動的に送信します。
電話会社が提供しているサービスの時間帯に指定して送ることで、通信料を節約できます。

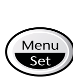
1	ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。	
2	Menu/Set 2（カ ABC） 2（カ ABC） 3（サ DEF）を押します。	ソウシン セッテイ 3. タイマー ソウシン
3	送信する時刻を 24 時間制で入力します • 例：午後 3 時 5 分の場合は「15:05」	タイマー ソウシン シテイ ジ゛コク=15:05
4	Menu/Set を押します。	タイマー ソウシン ウケツケマシタ
5	他の設定を続けるときは 1（ア）を、終了するには 2（カ ABC）を押します。	ホカノ セッテイ? 1. スル 2. シナイ
6	相手先のファクス番号を入力して、ファクススタートを押します。	

補足


- タイマー送信が終了すると、自動的にタイマー通信レポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。
- メモリーに読み込める原稿枚数は原稿の内容に影響されます。
- この機能はカラーファクスでは利用できません。

メモリー内の文書を同じ相手に一括送信する〔取りまとめ送信〕

メモリーに読み込まれているタイマー送信用のメッセージの中に、相手先と送信するタイマー時間が同じものがある場合、1 回の通信でタイマー設定された時間に送信することができます。

1  2（カ ABC） 2（カ ABC） 4（タ GHI）を押します。

```
ソウシン セッテイ
4.トリマトメ ソウシン
```

2 で「ON」を選択します。

```
トリマトメ ソウシン
ON
```

3 を押します。

```
トリマトメ ソウシン
ウケツケマシタ
```

4 を押して操作は終了です。

停止／終了



補足

- この機能はカラーファクスでは利用できません。

送信待ち確認・送信待ちファクス解除

メモリー送信の待ち状況を確認できます。
メモリー送信、タイマー送信などのジョブを解除します。

1 Menu/Set 2(カ ABC) 6(ハ MNO)を押します。

ファクス
6.ツウシン マチ カクニン

2 ▲▼で解除する内容を選択します。
確認のみのときは 停止/終了 を押します。

ツウシン マチ カクニン
#001 12:34 スズキ

3 Menu/Set を押します。

#001 12:34 スズキ
カイジョ 1.スル 2.シナイ

4 1(ア)か2(カ ABC)を押します。

ツウシン マチ カクニン
ウケツケマシタ

5 停止/終了 を押して操作は終了です。



● 送信待ちのファクスがないときには「セッテイガ サレテイマセン」と表示されます。

5章

ファクス受信

ファクスを受信する

メモリー代行受信について

以下の状況になった場合、本機は、送られてきたファクスを自動的にメモリーに記憶します（メモリー代行受信）。

- 記録紙がなくなったとき（ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ）
- インクがなくなったとき（ｲﾝｸｷﾞﾚ XXXX）
- 記録紙が詰まったとき（ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ）
- 記録紙のサイズを間違ってセットしたとき（ｷﾛｸｼｻｲｽﾞｦ ｶｸﾆﾝ）

ディスプレイの指示に従って処置をすると、メモリーが代行受信したファクスを自動的にプリントします。プリントされたファクスはメモリーから消去されます。

メモリーがいっぱいになると、それ以降はメモリー代行受信はできません。

手動でファクスを受信する

呼出ベルが鳴っている間に外付電話の受話器を取り、ファクスを受信したいときの操作です。

1 呼出ベルが鳴ったら、外付電話の受話器を取ります。

2 ファクスに切り替えることを相手に伝えて［ファクススタート］を押します。

```
1.ソウシン 2.ジュシン
フツウシ      ■_■■ 01
```

3 ［2 カ ABC］を押します。

4 受話器を戻します。

補足


- 電話に出なかったときの動作は、受信モードの設定によって異なります。受信モードについては P. 19 を参照し、用途に合ったモードを設定してください。
- 受話器を取ったとき「ポーポー」という音が聞こえたら相手がファクスを自動送信しているときです。［ファクススタート］を押し、［2 カ ABC］を押してください。親切受信を「ON」に設定している場合は、そのまま約 7 秒間待つと自動でファクスを受信できます。
- 回線の状態により「ポーポー」という音が聞こえても、ファクスに切り替わらないときがあります。そのときは［ファクススタート］を押し、［2 カ ABC］を押してください。
- 親切受信を「ON」に設定している場合は、原稿をセットしたままで受信することができます。
- 相手が自動送信のファクスのときは、呼出ベル（7 ～ 10 回）が鳴っている間に相手が電話を切ってしまう場合があります。このようなときは呼出回数を 6 回以下に設定してください。P. 84
- 相手が手動送信のファクスのときは受話器を取っても無音のときがありますので、相手が電話でないことを口頭で確認して［ファクススタート］を押し、［2 カ ABC］を押してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿がセットしてあると送信されてしまうため、ADF（自動原稿送り装置）に原稿がセットされていないことを確認してください。

呼出回数を設定する

「FAX 専用モード」と「自動切替モード」のときに、自動受信するまでの呼び出し回数を設定します。

1 Menu/Set 2（カ ABC）1（ア）1（ア）を押します。

ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ
1.ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ

2 ▲▼で呼出回数を選択します。

0 ～ 10 回から選びます。お買い上げ時は「4 回」に設定されています。

ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ
10

3 Menu/Set を押します。

ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- 呼出回数は、「0 回」に設定すると呼出ベルを鳴らさずに自動受信（ノンコール着信）することができます。ファクスを早く着信したいときは呼出回数を「0 回」か「1 回」に設定してください。
- 外付電話機を接続している場合、本機の呼出回数を「0 回」に設定しても外付電話機のベルが 1 ～ 2 回鳴ることがあります。
- 「FAX 専用モード」や「自動切替モード」のとき、外付電話機の呼出ベルも、ここで設定された回数だけ呼出ベルが鳴ります。
- ベルの音量を設定するには P. 44 を参照してください。

再呼出回数を設定する

「自動切替モード」のときに電話がかかってくると、呼出ベルのあとに、「トゥルッットゥルッ」と呼出ベルが鳴ります。このベルの鳴る回数を設定します。

1 Menu/Set 2(カ ABC) 1(ア) 2(カ ABC) を押します。

ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ
2.ｻｲ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ

2 で再呼出回数を選択します。

「8」「15」「20」の中から選択します。

ｻｲ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ
8

3 Menu/Set を押します。

ｻｲ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｶｲｽｳ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- 再呼出回数は、お買い上げ時は「8」に設定されています。
- 本機は、設定した回数だけ呼出ベルを鳴らしたあと、自動的に電話を切ります。

親切受信で受信する

相手から自動送信でファクスが送られてきた場合、本機が自動受信を開始する前に外付電話機をとってしまったときでも、何も操作しなくてもファクスを受信できる便利な機能です。
お買い上げ時は、「OFF」に設定してあります。

1 Menu/Set 2（カ ABC） 1（ア） 3（サ DEF）を押します。

ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ
3.ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ

2 ▲▼で選択します。

ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ
ON

3 Menu/Set を押します。

ｼﾝｾﾂ ｼﾞｭｼﾝ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4 停止／終了 を押して操作は終了です。



- 外付電話機に出て「ポー、ポー」という音が聞こえた場合は、約 7 秒間待つと自動的にファクス受信を始めます。ディスプレイに「ジュシン」と表示されたら受話器を戻します。
- 親切受信を「ON」に設定しておくと、ファクスを自動で受信します。「OFF」に設定している場合は、外付電話機で電話に出て、受話器から「ポーポー」という音が聞こえたら相手がファクスですので、ファクススタートを押し、2（カ ABC）を押して受信します。
- 回線の状態により「ポーポー」という音が聞こえても、ファクスに切り替わらないときがあります。そのときは ファクススタート を押してください。
- 通話中の声や外部からの音をファクスの「ポーポー」という音と間違えて、突然ファクスに切り替わってしまうことがあるときは、親切受信の設定を「OFF」に設定してください。
- 親切受信の設定が「OFF」に設定してある場合でも、外付電話機から操作をしてリモート起動でファクス受信を開始させることができます。P. 87
- 外付電話を接続したらこの機能は大変便利です。
- 本機に外付電話機を接続してファクス、電話兼用機として使用する場合に設定するのが一般的です。

外付電話機からファクスを受信させる〔リモート起動〕

本機には親切受信機能 P. 86 があるため、通常は受話器をとって「ポーポー」という音が聞こえた後、そのまま待てばファクスを受信します。しかし、親切受信がうまくはたらかないか、親切受信の設定が「OFF」になっている場合などに本機に接続されている外付電話機から操作をしてファクス起動を開始させることができます。

1. 外付電話機の受話器を持ったまま、ダイヤルボタンでリモート起動番号「# 51」を入力します。受話器は約 5 秒後に戻します。
2. 本機がファクス受信を始めます。

補足


- リモート起動番号とは、本機の外付電話端子（EXT.）に接続されている外付電話機から、本機をリモート起動させるときに使用するものです。お買い上げ時は「#51」に設定されています。
- この機能は、電話機の種類や地域の諸条件により使用できないことがあります。

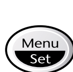


■ ダイヤル回線（20PPS、10PPS）に設定してある場合でリモート起動を行うときは、外付電話機のトーンボタンを押してプッシュ回線（PB）に切り替えてから、リモート番号を入力します。

リモート起動設定のしかた

リモート受信を使用するときは、リモート受信設定を「ON」にする必要があります。また、リモート受信番号を自分の好きな番号に変更することができます。下記の手順で設定してください。

1



を押します。

ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ
4.ﾘﾓｰﾄ ｼﾞｭｼﾝ

2

で「ON」を選択します。

ﾘﾓｰﾄ ｼﾞｭｼﾝ
ON

3

を押します。

リモート受信番号が表示されます。
リモート受信番号（3桁）を変更するときは、ダイヤルボタンで上書きします。

ﾘﾓｰﾄ ｼﾞｭｼﾝ
ｷﾄﾞｳ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:#51

4

を押します。

ﾘﾓｰﾄ ｼﾞｭｼﾝ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

5



を押して操作は終了です。

補足



- この機能は、電話機の種類や地域の諸条件により使用できないことがあります。
- リモート起動番号とは、本機の外付電話端子（EXT.）に接続されている外付電話機から、本機をリモート起動させるときに使用するものです。お買い上げ時は「#51」に設定されています。
- リモート起動番号は自分の好きな番号に変更することができます。

自動的に縮小受信する

A4 の長さを超える原稿が送信されてきたときに、自動的に A4 サイズの記録紙に収まるように縮小してプリントする機能です。

1 Menu/Set 2（カ ABC） 1（ア） 5（ナ JKL） を押します。

```
ジュシン セッテイ
5.ジドウ シュクショウ
```

2 ▲▼で選択します。

```
ジドウ シュクショウ
ON
```

3 Menu/Set を押します。

```
ジドウ シュクショウ
ウケツケマシタ
```

4 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足



- 送信原稿の長さに応じて自動的に縮小率を決め、約 355mm までの原稿を 1 枚に縮小受信します。約 355mm を超えた原稿は縮小せずに 2 枚に分けて受信します。
- 自動縮小受信を「OFF」に設定したときに、受信のたびに白紙がもう 1 枚排出されることがあります。そのときは、自動縮小受信を「ON」に設定してください。
- 原稿の長さは目安です。回線の状況によって変わります。
- メモリー残量が少ないときや、原稿が複雑な場合は自動縮小されない場合があります。

6章

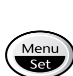
ファクスの応用機能

相手の操作で原稿を送信する

ポーリング送信する

受信側のファクシミリからの操作で、送信側のファクシミリのメモリーに入っている原稿を自動的に送信させることをポーリング通信といいます。
本機が送信側のときは「ポーリング送信」といいます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2  2（カ ABC） 2（カ ABC） 6（ハ MNO）を押します。

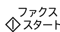
```
ソウシン　セッテイ
6.ポ゜ーリング゛ソウシン
```

3 で「ヒョウジュン」を選択してを押します。

```
ポ゜ーリング゛ソウシン
ウケツケマシタ
```

4 他の設定を続けるときは 1（ア）を、終了するには 2（カ ABC）を押します。

```
ホカノ　セッテイ?
1.スル　2.シナイ
```

5 

を押すと原稿がメモリーに読み込まれます。

```
ファクススタートヲ　オス
```



- 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。
- ポーリング送信が終了すると、自動的にポーリングレポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。
- カラーファクスはポーリング送信できません。
- ポーリング通信の場合、通話料は受信側の負担となります。
- ポーリング送信を解除したいときは、P. 80の「送信待ち確認・送信待ちファクス解除」で解除してください。

機密ポーリング送信の設定

受信側と送信側が同じ４桁のパスワードを使用して、ポーリング送信待機中の原稿が第三者に渡らないようにする「機密ポーリング送信」を行うことができます。

機密ポーリング送信の設定をする前に、受信側と４桁のパスワードを決めておく必要があります。

1	ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。	
2	Menu/Set 2 2 6 を押します。	ｿｳｼﾝ ｾｯﾃｲ 6.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｿｳｼﾝ
3	▲▼で「キミツ」を選択して Menu/Set を押します。	ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｿｳｼﾝ ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ：XXXX
4	４桁のパスワードを入力して Menu/Set を押します。	ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｿｳｼﾝ ｳｹﾂｹﾏｼﾀ
5	他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。	ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ? 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ
6	ファクススタート を押すと原稿がメモリーに読み込まれます。	ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄｦ ｵｽ

補足



● 相手がブラザー製のファクシミリの場合に、機密ポーリング通信が行えます。ただし、相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。

本機の操作で相手の原稿を受信する

ポーリング受信する

受信側のファクシミリからの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を自動的に送信させることを、ポーリング通信といいます。
本機が受信側のときは「ポーリング受信」といいます。

1 Menu/Set 2（カ ABC） 1（ア） 6（ハ MNO） を押します。

ジュシン セッテイ
6.ポーリングジュシン

2 ▲▼で「ヒョウジュン」を選択して Menu/Set を押します。

ダイヤル シテクダサイ
ファクススタートヲ オス

3 相手先のファクス番号を入力し ファクススタート を押すと受信を開始します。


補足

- ポーリング方式のファクス情報サービスも一種のポーリング受信です。
- 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。
- 相手先のファクシミリがポーリング送信の準備ができていないと受信できません。

機密ポーリング受信する

受信側と送信側が同じ４桁のパスワードを使用して「機密ポーリング受信」を行うことができます。
機密ポーリング受信の設定をする前に、送信側と４桁のパスワードを決めておく必要があります。送信側とパスワードが一致したときだけ受信できます。

1 Menu/Set 2 (カ ABC) 1 (ア) 6 (ハ MNO) を押します。

ｼﾞｭｼﾝ ｾｯﾃｲ
6.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｼﾞｭｼﾝ

2 ▲▼で「キミツ」を選択して Menu/Set を押します。

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｼﾞｭｼﾝ
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:XXXX

3 ４桁のパスワードを入力して Menu/Set を押します。

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄｦ ｵｽ

4 相手先のファクス番号を入力し ファクススタート を押すと受信を開始します。

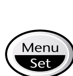
補足

- 相手がブラザー製のファクシミリの場合に、機密ポーリング通信が行えます。ただし、相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。
- 本機に原稿がセットされていないことを確認してから行ってください。
- 相手先のファクシミリがポーリング送信の準備ができていないと受信できません。

時刻指定ポーリングの設定〔タイマーポーリング受信〕

ポーリング受信する時刻を設定して、相手側のファクシミリにセットされた原稿を自動的に受信することができます。

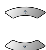
1



を押します。

ジュシン セッテイ
6.ポーリングジュシン

2


で「タイマー」を選択して



を押します。

ポーリングジュシン
シテイ ジコク=00:00

3

指定時刻を 24 時間制で入力します。

• 例：午後 3 時 15 分の場合は「15:05」

ポーリングジュシン
シテイ ジコク=15:05

4

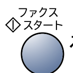


を押します。

ダイヤル シテクダサイ
ファクススタートヲ オス

5

相手先のファクス番号を入力し



を押すと受信を開始します。

指定時刻になると、自動的にポーリング受信を開始します。



- 本機に原稿がセットされていないことを確認してから行ってください。
- 時刻指定ポーリング（タイマーポーリング受信）を解除したいときは P. 80 を参照してください。

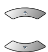
メモリー受信を設定する

メモリー受信を設定する

メモリー受信を「ON」に設定すると、受信したファクスをメモリーに蓄積するとともにプリントアウトします。また、電話呼び出し機能P. 99・ファクス転送機能P. 99・リモコンアクセスP. 103が使用できます。

1  2（カ ABC）5（ナ JKL）2（カ ABC）を押します。

```
オウヨウ キノウ
2.メモリー ジュシン
```

2 で「ON」を選択します。

```
メモリー ジュシン
ON
```

3 を押します。

```
メモリー ジュシン
ウケツケマシタ
```

4 を押して設定は終了です。

停止／終了

補足


- メモリー受信は最大 400 ページまでできます（ただしメモリーの残量や原稿の内容によって変化します）。
- 記録紙がないとき、メモリー受信の設定が「OFF」に設定されていても、メモリー代行受信を行います。
- メモリー受信したファクスが蓄積されているとき「OFF」に設定すると「ファクス ショウキョ？ 1.スル 2.シナイ」が表示されます。記録紙がセットしてあれば、1（ア）を押すとまだ一度もプリントされていないファクスメッセージがすべてプリントされた後、メモリーから内容が消去されます。一度もプリントされていないファクスメッセージが消去されることはありません。
- メモリー受信を「ON」に設定してもメモリー受信ができなくなったときは、受信用メモリーがいっぱいです。メモリー受信の設定を「OFF」にして、メモリーからファクスメッセージを消去してください。お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

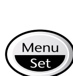
注意

■ メモリー受信を「ON」に設定すると、カラーファクスは受信できません。

メモリーに入ったファクスを出力する

メモリー受信が「ON」に設定されているときに、メモリー受信でメモリーに蓄積されたファクスをプリントアウトするとともに、メモリーから消去します。

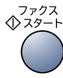
1



(カ ABC 2)(ナ JKL 5)(タ GHI 4)を押します。

```
オウヨウ キノウ
4.ファクス シュツリョク
```

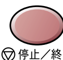
2



を押すとプリントを開始します。

```
ファクス シュツリョク
プリント チュウ
```

3

プリント終了後 

を押します。



補足

- メモリーに何も蓄積されていないとディスプレイに「データガ アリマセン」と表示されますので（停止／終了）を押してください。

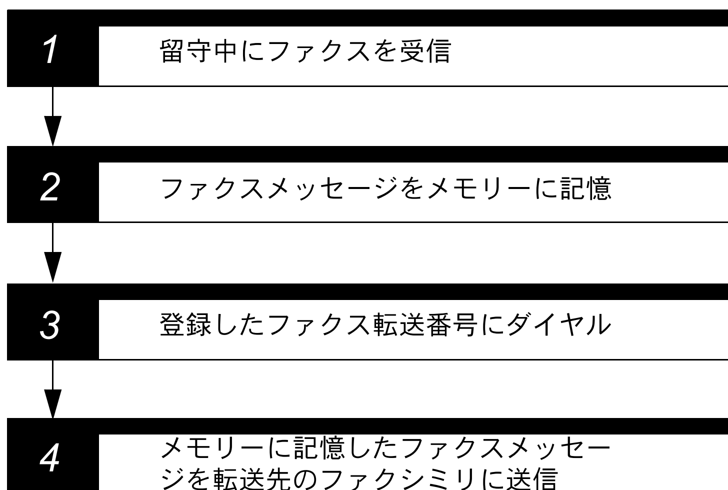
電話呼び出し機能とファクス転送

電話呼び出し機能とファクス転送について

メモリー受信を「ON」に設定すると、受信したファクスをメモリーに蓄積することができます。ファクスメッセージがメモリーに記憶されると、外出先の電話に知らせたり（電話呼び出し機能）、ファクスメッセージを転送（ファクス転送）することができます。

ファクス転送の流れ

受信したファクスメッセージを、他の場所のファクスに転送することができます。





■ 電話呼び出し機能とファクス転送を同時に使用することはできません。

ファクス転送の設定を行う

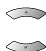
ファクスを受信すると他の場所のファクシミリへ自動的に転送する機能です。
お買い上げ時は「OFF」になっています。

1 メモリー受信を「ON」にします。
P. 97

2 

を押します。

オウヨウ キノウ
1. テンソウ

3 で「ファクス テンソウ」を選択します。

テンソウ
ファクス テンソウ

4 

を押します。

ファクス テンソウ
#:

5 転送先番号（転送先の電話番号）を入力して

を押します。

ファクス テンソウ
ウケツケマシタ

6 

を押して登録と設定は終了です。

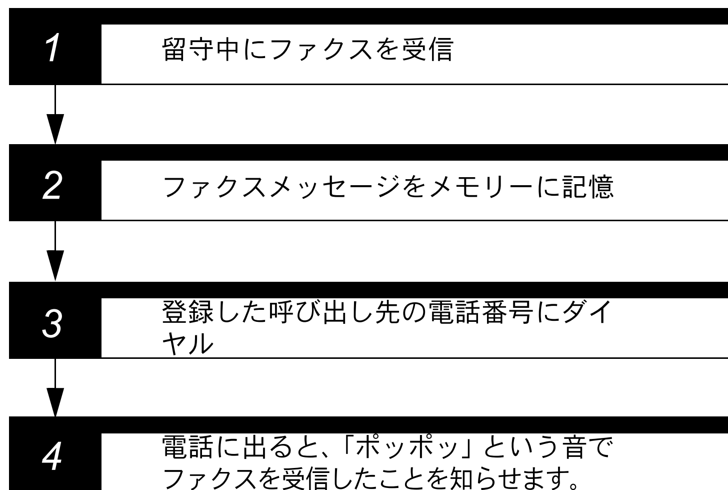
補足

- ファクス転送番号は外出先から変更することができます。P. 107
- 転送先と市外局番が異なるときは、市外局番も入力します。
- 転送先は最大 20 桁まで入力できます。
- ファクス転送が終了すると、メモリーに蓄積されたファクスは自動的に消去されます。
- メモリーにファクスを受信後、ファクス転送の設定を「ファクス テンソウ」に設定してもファクスは転送されません。
- ファクス転送の設定を「ファクス テンソウ」に設定した後、ファクス受信をすると、すべてのメモリーの内容が転送されます。
- ファクス転送の設定を「ON」にした場合でもファクス受信すると、本機は受信した内容をプリントします。



■ ファクス転送の設定をすると、カラーファクスは受信できません。

電話呼び出し機能の流れ



電話呼び出し機能の設定を行う

ファクスを受信すると自動的に電話呼び出しをする機能です。お買い上げ時は「OFF」になっています。

1 メモリー受信を「ON」にします。

P. 97

2 Menu/Set ② ⑤ ① を押します。

オウヨウ キノウ
1.テンソウ

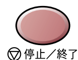
3 ▲▼で「デンワ　ヨビダシ」を選択します。

テンソウ
デ゛ンワ ヨビ゛ダ゛シ

4 Menu/Set を押します。

デ゛ンワ ヨビ゛ダ゛シ
#:

☞次ページへ続く

5 呼び出し先番号を入力してを押します。

```
ﾃﾞﾝﾜ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ
ｳｹﾂｹﾏｼﾀ
```

6 を押して登録と設定は終了です。

補足

● 電話呼び出し機能を設定したときは、登録しておいた電話番号にダイヤルしてメッセージを受けたことを知らせます。外出先のファクスから暗証番号を使用してファクスメッセージを取り出すことができます。



■ 電話呼び出し機能の呼び出し先電話番号は、外出先から変更することはできません。

外出先から本機を操作する：リモコンアクセス

リモコンアクセスをする

外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリを使い、暗証番号やリモコンアクセスコマンドを入力することにより、外出先から本機をリモートコントロールして、ファクス転送などの操作を行うことができます。

補足


- 暗証番号は、外出先から本機をリモートコントロールするための番号であり、3桁の数字と「＊」から構成されています。お買い上げ時は「159 ＊」に設定されています。また、リモコンアクセスコマンドは、外出先から本機に対する設定を変更するための番号です。

1. 外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリから本機の電話番号にダイヤルします。
2. 本機が応答し、約4秒間無音状態になりますので、その間に暗証番号をダイヤルボタンで入力します。
3. 「ポー」という応答音が聞こえたら、本機がメッセージを受信し、メモリーに蓄積していることを示します。
4. 次に短い「ピピッ」という応答音が続けて聞こえます。この間に、リモコンアクセスコマンドをダイヤルボタンで入力します。
5. リモコンアクセスを終了するときは、⑨⓪を入力します。

補足


- メモリーに蓄積されていないときは「ポー」という音はしないので、そのまま手順 4 へ進みます。
- 「ピピッ」という応答音が聞こえてこないときは、繰り返し暗証番号を入力してください。回線状態などにより、暗証番号を受けられないことがあります。
- 1 つのコマンドの入力が終了したら、短い「ピピッ」という応答音が続けて聞こえる間に、次のコマンドを入力することができます。
- 暗証番号を入力するタイミングについて以下に示します。
  - FAX 専用モードのとき
    メモリー受信の設定が「ON」の場合、本機が応答すると、約 4 秒間無音になりますので、この間に入力してください。また、メモリー受信の設定が「OFF」のときは、FAX 信号（ピーヒョロヒョロ音）の間の無音状態の間に入力してください。
  - 自動切替モードのとき
    本機が応答すると約 4 秒間無音状態になりますので、この間に入力してください。
  - 外付留守電モードのとき
    外付留守番電話が応答した後、応答メッセージが聞こえてくる前の無音状態のときに入力してください（外付の留守番電話に応答メッセージを録音する際にあらかじめ 4 ～ 5 秒くらい無音状態を入れておいてください）。
  - 電話モードのとき
    呼出ベルが約 35 回鳴るまで待った後約 30 秒無音状態になりますので、この間に入力してください。
- 暗証番号を自分専用の番号に変更することにより、本機への接続相手を限定することができます。変更のしかたは P. 108 を参照してください。
- リモコンアクセスコマンドについては P. 105 を参照してください。
- メモリー受信されたファクスメッセージをリモコンアクセスで取り出したいときは、転送の設定をファクス転送にしないでください。
- トーン信号を送出できない電話機からのリモコンアクセスはできません。
- 間違った操作を行ったときや正しい設定・変更ができなかったときには、短い「ピピピッ」という応答音が聞こえます。正しく設定できたときは少し長い「ピー」という応答音が 1 回聞こえます。
- 「ピピッ」という音が続けて聞こえているときに、何もコマンドを入力せずに 30 秒以上経過すると、リモコンアクセスが終了します。

リモコンアクセスで設定できる機能〔コマンド一覧〕

リモコンアクセスコマンドを入力することにより、本機を下記のようにリモートコントロールすることができます。

機　　　　能	コマンド
電話呼び出し、ファクス転送の設定を OFF にします。	951
ファクス転送に設定します（番号未登録時は設定できません）。	952
電話呼び出しに設定します（番号未登録時は設定できません）。	953
ファクス転送番号の登録や変更をします。転送番号を登録した後、# を 2 回入力します。転送番号を登録すると、自動的にファクス転送の設定が「ON」になります。	954
メモリー受信を「ON」に設定します。	956
メモリー受信を「OFF」に設定します。	957
メモリーが記憶したファクスメッセージを取り出します。	962
メモリーが記憶したファクスメッセージを消去します。	963
ファクスメッセージを記憶しているかを確認します。記憶しているときは「ピー」という音が、記憶していないときは「ピピピッ」という音が聞こえます。	971
受信モードを「外付留守電モード」に変更します。	981
受信モードを「自動切替モード」に変更します。	982
受信モードを「FAX 専用モード」に変更します。	983
リモコンアクセスを終了します。	90

上記の機能のうち、「外出先からファクスを取り出す方法（962）」と「外出先からファクス転送番号を変更する方法（954）」について手順を示します。

外出先からファクスを取り出す

1. 外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリの受話器を取ります。

2. 本機の電話番号をダイヤルします。
このとき、リモコンアクセスする電話機がダイヤル回線の場合は、ダイヤル後、電話機のトーンボタンを押してください。

3. 本機が応答したら、最初の無音 4 秒間に(1)(5)(9)(＊)（暗証番号）を押します。

4. 「ポー」という応答音が聞こえたら、本機がファクスを受信し、メモリーに記憶していることを示しています。

5. 取り出したいファクスメッセージが記憶されているときは、「ピピッ」という音が鳴り終わったときに、(9)(6)(2)を押します。

6. 続けて、外出先の今使用しているファクシミリのファクス番号を入力し、最後に(#)を 2 回押します。

7. 「ピー」という応答音が聞こえたら、受話器を置きます。

8. 本機からファクスが転送されます。

外出先からファクス転送番号（転送先の電話番号）を変更する

1 外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリの受話器を取ります。

2 本機の電話番号をダイヤルします。

3 本機が応答したら、最初の無音 4 秒間に(1)(5)(9)(＊)（暗証番号）を押します。

4 「ピピッ」という音が続けて聞こえている間に、(9)(5)(4)を押します。

5 新しい転送番号をダイヤルボタンで入力し、最後に(#)を 2 回押します。

転送番号は最大 20 桁まで入力できます。

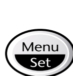
6 「ピー」という応答音が聞こえたら、(9)(0)を押して受話器を置きます。

補足


- 「＊」や「#」は転送番号として登録することはできません。転送番号の間にポーズを入れたいときには、(#)を 1 回押します。(#)を 2 回押すと転送番号の入力終了を表します。
- 受話器を持ったままにしていても、操作しているファクシミリによって回線が切れることがありますので、その場合はもう一度かけ直した後、手順 3 の操作を行ってください。

暗証番号を設定する

外出先から本機をリモートコントロールするための暗証番号（3 桁の数字と＊）を設定します。お買い上げ時は「159 ＊」に設定されています。

1  カ ABC 2 ナ JKL 5 サ DEF 3 を押します。

```
オウヨウ キノウ
3.アンショウバンゴウ
```

2 ダイヤルボタンで新しい暗証番号を入力します。

• 例：160 ＊に設定するとき

```
アンショウバンゴウ
アクセス コード:160*
```

3 を押します。

```
アンショウバンゴウ
ウケツケマシタ
```

4 を押して設定は終了です。



補足

● 暗証番号は「3 桁の数字」を入力してください。4 桁目の「＊」は変えることができません。また、01 ＊、02 ＊などは設定できません。

7章

レポート・リスト

レポート・リストのプリント

本機では、設定によって、管理情報や設定内容に関するレポートおよびリストをプリントすることができます。プリントできるレポートおよびリストは、以下のとおりです。

No	レポート・リスト	内容
1	機能案内リスト	簡単操作リストをプリントします。
2	電話帳リスト	短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている内容をプリントします。
3	通信管理レポート	送信・受信した最新の 200 通信分の結果をプリントします。
4	送信レポート	送信後に、最後に送ったファクスの送信結果をプリントします。
5	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容をプリントします。
6	消耗品シート	インクカートリッジなどの消耗品をファクスで注文する際の、ご注文シートをプリントします。
7	着信記録レポート	着信した記録をプリントします。

以下のレポートについては、自動的にプリントされるため、設定は不要です。

- タイマー通信レポート
  タイマー通信が終了するとプリントされます。
- ポーリングレポート
  ポーリング送信が終了するとプリントされます。
- 同報送信レポート
  順次同報送信が終了するとプリントされます。



■ 電源を抜いたまま 2 ～ 3 日放置すると通信管理レポートの内容が消去されてしまいます。ご注意ください。

機能案内リストをプリントする

簡単操作のリストをプリントします。

1 

Menu/Set 6 1 を押し、ファクススタート を押します。

```
レポート インサツ
1. キノウアンナイ
```

電話帳リストをプリントする

短縮ダイヤル・グループダイヤルに登録されている内容を、登録番号順にプリントします。

1 

Menu/Set 6 2 を押し、ファクススタート を押します。

```
レポート インサツ
2. デンワチョウ リスト
```

通信管理レポートをプリントする

送信・受信した最新の 200 通信分の結果をプリントします。

1 

Menu/Set 6 3 を押し、ファクススタート を押します。

```
レポート インサツ
3. ツウシン カンリ レポート
```

送信レポートをプリントする

送信後に、最後に送ったファクスの送信結果をプリントします。

1 

Menu/Set 6 4 を押し、ファクススタート を押します。

```
レポート インサツ
4. ソウシン レポート
```

設定内容リストをプリントする

各種機能に登録・設定されている内容を確認するときにプリントします。

1 

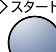
Menu/Set 6 5 を押し、ファクススタート を押します。

```
レポート インサツ
5. セッテイナイヨウ リスト
```

消耗品シート（ご注文シート）をプリントする

インクカートリッジなどの消耗品をファクスでご注文いただくためのご注文シートをプリントします。



ハ MNO　ハ MNO　Menu/Set 6 6 を押し、ファクススタート を押します。

着信記録レポートをプリントする

着信記録をプリントします。



ハ MNO　マ PQRS　Menu/Set 6 7 を押し、ファクススタート を押します。



補足

- 着信記録レポートは「ナンバーディスプレイサービス」の契約が必要です。
- 着信記録レポートはナンバーディスプレイを「ＯＮ」に設定されたときのみ利用できます。
- 着信記録レポートは最大 30 件まで印刷できます。

送信レポートの出力設定

送信レポートを自動的にプリントするときの設定を変更することができます。
手順を以下に示します。

1	Menu/Set 2(カ ABC) 4(タ GHI) 1(ア) を押します。	ﾚﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ 1.ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ
2	▲▼でプリントする送信レポートの出力設定を選択します。	ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ ON
3	Menu/Set を押します。	ｿｳｼﾝ ﾚﾎﾟｰﾄ ｳｹﾂｹﾏｼﾀ
4	停止／終了 を押して操作は終了です。	

補足

- プリントする送信レポートの出力設定は、以下の 4 種類の中から選びます。お買い上げ時は「OFF +イメージ」に設定してあります。

  ON:　送信後に毎回自動的にプリントします。

  ON+ イメージ：「ON」の動作に加えて、ファクスの 1 ページ目の画像も表示されます。

  OFF：　通信エラーが発生したときやうまく送信できなかったときに、自動的にプリントします。

  OFF+ イメージ：「OFF」の動作に加えて、ファクスの 1 ページ目の画像も表示されます。

- リアルタイム送信時には画像は出力されません。

通信管理レポートの出力間隔を設定

通信管理レポートの出力間隔を設定します。

1 Menu/Set、2（カ ABC）、4（タ GHI）、2（カ ABC）を押します。

レポ゚ート セッテイ
2. ツウシン カンリ カンカク

2 ▲▼で間隔を設定し、Menu/Setを押します。

「レポートシュツリョク シナイ」「50 ケン ゴト」「6 ジカン ゴト」「12 ジカン ゴト」「24 ジカン ゴト」「2 カ ゴト」（2日ごと）「7 カ ゴト」（7日ごと）の中から選択します。

ツウシン カンリ カンカク
24 ジ カンゴ゚ト

3 開始時間を入力し、Menu/Setを押します。

ツウシン カンリ カンカク
カイシ ジカン：00：00

ツウシン カンリ カンカク
ウケツケマシタ

4 停止/終了を押して操作は終了です。

補足



- お買い上げ時は、「50 ケン ゴト」に設定されています。
- 「レポートシュツリョク シナイ」以外に設定したときは、開始時間を基準にしてプリントします。
- 「レポートシュツリョク シナイ」に設定したときは、必要なときにMenu/Set、6（ハ MNO）、3（サ DEF）を押すとプリントすることができます。このとき通信管理レポート内容はクリアされません。
- 「レポートシュツリョク シナイ」以外に設定したときは開始時間を基準にプリントします。このとき通信管理レポートの内容はメモリからクリアされます。
- 手順2で「7日ごと」を設定した場合、Menu/Setを押した後に曜日の設定になります。

8章

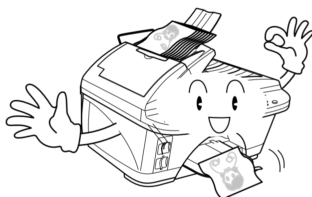
コピー

コピーをする前に

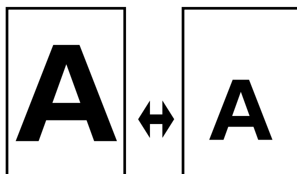
コピー機能について

本機には以下のコピー機能が備わっています。利用目的に合わせてお使いください。

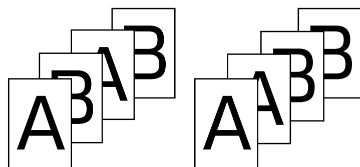
ADF（自動原稿送り装置）を使用して、連続コピーをすることができます。 P. 120



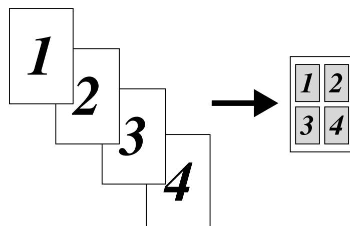
拡大・縮小コピーができます。 P. 124



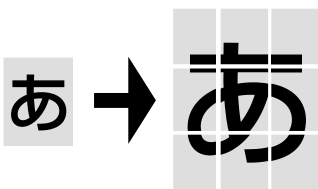
ソートコピー・スタックコピーができます。 P. 131



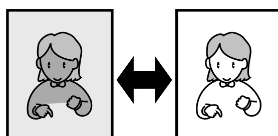
2 枚または 4 枚の原稿を 1 枚の記録紙にまとめてコピーできます。 P. 133



ポスターサイズにコピーできます。 P. 133



明るさを調整してコピーできます。 P. 129



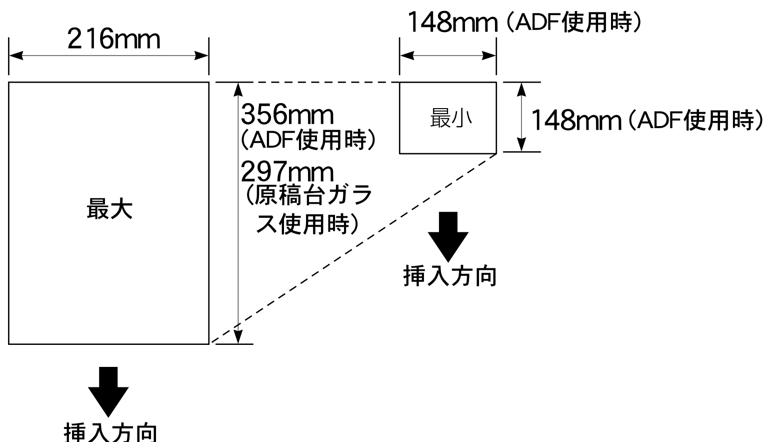


補足

- 原稿を ADF（自動原稿送り装置）、または原稿台ガラスにセットしてコピーします。
- 特に濃い、または薄い文字の原稿をコピーするときは、原稿濃度を変更してからコピーしてください。
- コピー（特にカラーの場合）をする場合は、記録紙の選択が品質に大きな影響を与えます。推奨紙をお使いください。記録紙の詳細は P. 6 を参照してください。
- 通常、コピー用紙は A4 をお使いください。
- 原稿がはがきの場合、ADF（自動原稿送り装置）からコピーすることはできません。

原稿サイズ

セットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、原稿台ガラスにセットしてください。



厚さ	：0.08mm ～ 0.12mm（ADF（自動原稿送り装置）使用時）
秤量	：$64g/m^2$ ～ $90g/m^2$（ADF（自動原稿送り装置）使用時）
最大厚み	：30mm（原稿台ガラス使用時）
最大質量	：2kg（原稿台ガラス使用時）

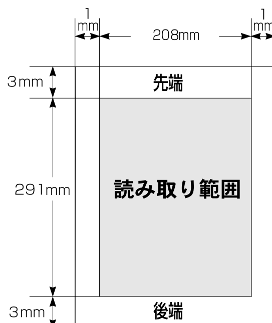
補足



- 原稿の種類や形状に応じて、ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスのどちらでコピーするかを選択してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿があるときはADFからコピーされます。ADFに原稿がないときは原稿台ガラスからコピーされます。
- 原稿サイズは概算値ですので、目安としてお使いください。

コピーの読み取り範囲

A4 サイズのコピーの読み取り範囲を次に示します。



補足



● 印刷可能範囲は P. 9 を参照してください。



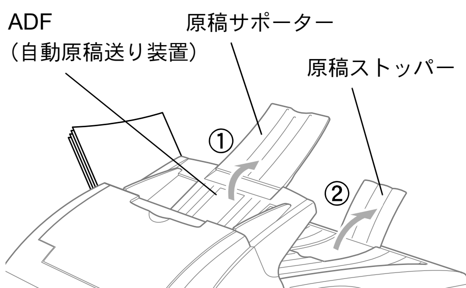
■ 法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手や官製ハガキ
  - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
  - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

コピーをする

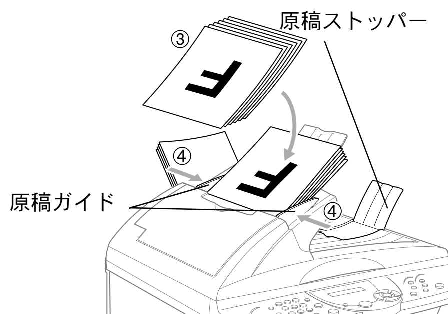
ADF（自動原稿送り装置）を使ってコピーする

1 原稿ストッパー（②）と、原稿サポーター（①）を開きます。



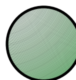
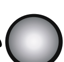
2 原稿を表向きにして図のようにそろえ、原稿の先が軽く当たるまで差し込んでください（③）。

3 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます（④）。



4 コピーしたい部数を入力します。

1 部だけコピーする場合は、部数を入力せずに手順 5 に進んでください。

5  カラーコピー か  モノクロコピー を押すと、コピーが開始されます。

補足



- ADF（自動原稿送り装置）に複数の原稿をセットすることで、連続してコピーすることができます。
- コピーの枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿が詰まったときは P. 264 を参照してください。
- コピー枚数の取り消しは 停止／終了 を押してください。



● 原稿台ガラスは常にきれいにしておきましょう。汚れていると、きれいなコピーができません。

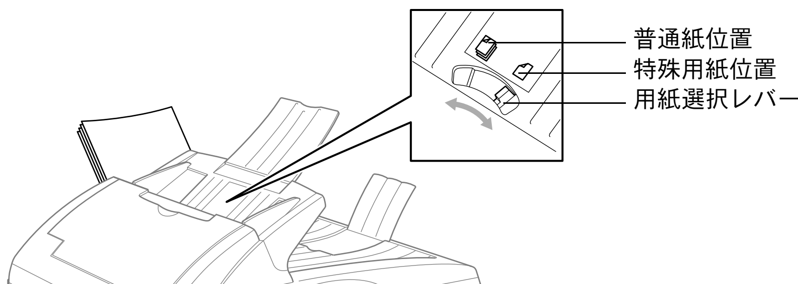


■ ADF（自動原稿送り装置）では、キャリアシートはお使いになれません。

■ キャリアシートにセットした原稿は、原稿台ガラスからコピーしてください。

用紙選択レバーについて

• 特殊な用紙（コート紙、光沢紙）をセットするときは、用紙選択レバーを特殊用紙位置（ ）にします。原稿が滑ったり詰まったりせずに原稿が読み込まれます。
• 用紙選択レバーを特殊用紙位置に設定した場合は、原稿を 1 枚ずつ ADF（自動原稿送り装置）にセットしてください。
• 原稿が 2 枚重なって送られたときは、1 枚ずつ ADF（自動原稿送り装置）に差し込むか、原稿台ガラスからコピーしてください。



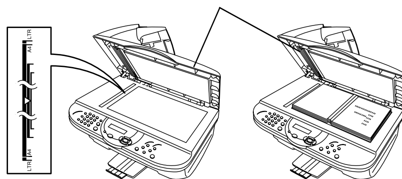
原稿台ガラスからコピーする

1 原稿台カバーを持ち上げます。

2 左側の原稿ガイドを利用して、原稿台ガラスの中央に原稿を裏向きにセットします。

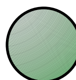
原稿台ガラスに原稿を裏向きにセットします。

原稿ガイド　　原稿台カバー



3 原稿台カバーを閉じます。

4 コピーしたい部数を入力します。
1 部だけコピーする場合は、部数を入力せずに手順 5 に進んでください。

5  カラーコピーか  モノクロコピーを押すと、コピーが開始されます。

補足 

- コピー枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- 原稿台ガラスは常にきれいにしておきましょう。汚れていると、きれいなコピーができません。
- コピー枚数の取り消しは 停止／終了 を押してください。

コピー設定：一時的に設定する

次のボタンを使用することで、コピーに関する設定内容を一時的に変更することができます。

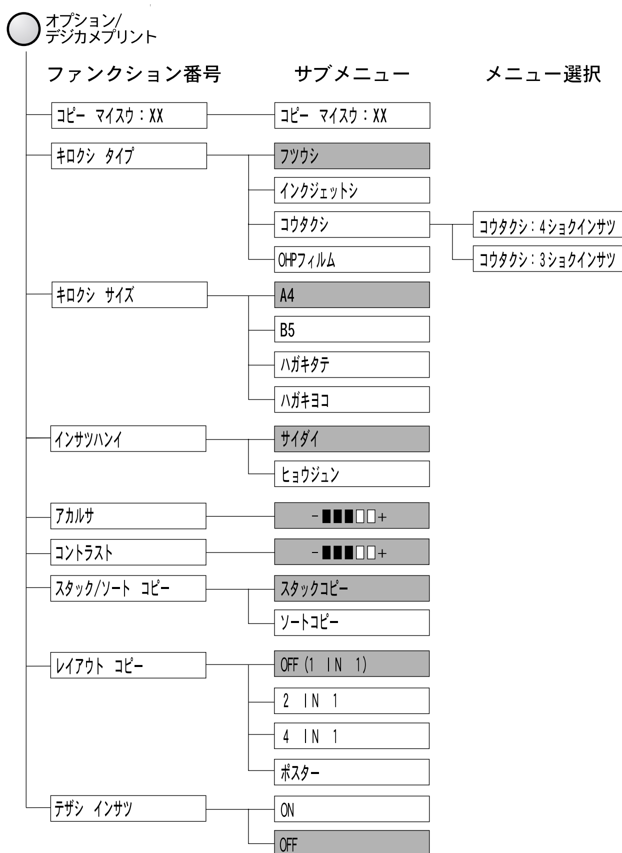
拡大/縮小：コピーの倍率を設定します。

コピー画質：コピーの画質を設定します。

オプション/デジカメプリント：記録紙のタイプやサイズ等を設定します。

上記のボタンによる設定は一時的なものであり、コピーが終了すると初期設定、またはお客様の設定した設定に戻ります。

オプション/デジカメプリントで設定できる内容について以下に示します。



（網掛け）はお買い上げ時の設定です。

補足


- サブメニューで設定／選択後、Menu Setを押すと、ディスプレイには以下のように表示されます。

```
コピーボタンデ カイシ
マタハ ↑↓デ センタク
```

続けて、他の設定をする場合は、▲▼で設定する項目を選びます。設定を終了する場合はカラーコピーかモノクロコピーを押して、コピーを開始してください。

- 一時的に変更した設定内容は、原稿台ガラスからコピーした場合のみ、約 30 秒間保持されます。
- デフォルトの設定を変更する場合はP. 138を参照してください。

拡大・縮小コピーをする

倍率を変えてコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 拡大/縮小を押し▲▼で倍率を選択します。

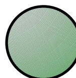
```
↑↓ デ センタク/セットキー
25% サイショウ
```

倍率は以下の中から選択します。

- 25%　サイショウ
- 46%　A4 →ハガキ
- 78%　シャシンヨコ→ハガキ
- 86%　A4 → B5
- 100%　トウバイ
- 113%　シャシンタテ→ハガキ
- 116%　B5 → A4
- 205%　ハガキ→ A4
- 400%　サイダイ
- ニンイバイリツ

- 「シャシンヨコ」は「L 判サイズヨコ」、「シャシンタテ」は「L 判サイズタテ」のことです。
  L 判サイズ（89mm × 127mm）は日本の写真プリントの標準的サイズ（サービスプリント L）です。
- 「ニンイバイリツ」を選択した場合はダイヤルボタン（25% ～ 400%）で入力します。

3 Menu Setを押します。

4  カラーコピーか モノクロコピーを押すと、コピーが開始されます。


補足
- 原稿によっては画像が欠ける場合があります。

コピーの画質を設定する

画質を変えてコピーすることができます。

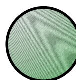
1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 コピー画質 を押し でコピーの画質を選択します。

「コウソク」「ヒョウジュン」「コウガシツ」の中から選択します。

↑↓ デ センタク/セットキー
コウソク

3  を押します。

4  カラーコピーか モノクロコピーを押すと、コピーが開始されます。


補足
- コピーの画質を選択すると、コピークォリティ表示ランプにも選択した画質が表示されます。

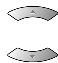


本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクス応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

コピー枚数を設定する

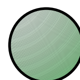
コピー枚数を 1 ～ 99 部まで設定できます。

1 原稿をセットして オプション/デジカメプリント を押します。

2  で「コピー　マイスウ：XX」を選択します。

```
ニュウリョク/セットボタン
コピー マイスウ:05
```

3 コピー枚数を入力して Menu Set を押します。

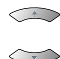
4  カラーコピーか モノクロコピー を押すと、コピーが開始されます。



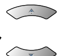
- コピー枚数の設定は、原稿をセットしたのち、直接、部数を入力することもできます。

記録紙のタイプを設定する

使用する記録紙のタイプに合わせて4種類の設定ができます。
お使いの記録紙に合わせて記録紙のタイプを選択してください。
本機が記録紙のタイプに合った最適な方法でコピーします。

1 原稿をセットして  オプション/デジカメプリント を押します。

2  で「キロクシ タイプ」を選択します。



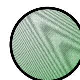
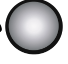
↑↓ デ センタク/セットキー
キロクシ タイプ

3  を押し  で記録紙のタイプを選択します。

「フツウシ」、「インクジェットシ」、「コウタクシ」、「OHP フィルム」の中から選びます。

キロクシ タイプ
フツウシ

4 Menu Set を押します。

5  カラーコピー か  モノクロコピー を押すと、コピーが開始されます。

補足

- 「コウタクシ」を選んだ場合は、で「コウタクシ:4 ショクインサツ」か「コウタクシ:3 ショクインサツ」をさらに選ぶことができます。
  コウタクシ:4 ショクインサツ:4 色のインクカートリッジ(ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ)のすべてを使用します。光沢紙に印刷する場合、通常はこちらを選択してください。
  コウタクシ:3 ショクインサツ:3 色のインクカートリッジ(シアン、イエロー、マゼンタ)を使用します。この場合、黒色は、3 色のインクカートリッジを混ぜ合わせて表現されます。ご使用の光沢紙でブラックインクの乾きが悪い場合にこちらを選択してください。
- 記録紙についての詳細は P. 6 を参照してください。
- カラーやグラフなどを多く含むビジネス文書などをコピーするときは「インクジェットシ」を選択することでよりきれいにコピーできます。
- 写真のような高画質なものをコピーする場合は、「コウタクシ」を選択することでよりきれいにコピーできます。

記録紙のサイズを設定する

使用する記録紙のサイズを設定します。

1 原稿をセットして オプション/デジカメプリント を押します。

2 ▲▼で「キロクシ　サイズ」を選択します。

「A4」「B5」「ハガキタテ」「ハガキヨコ」の中から選びます。

```
↑↓ デ　センタク/セットキー
キロクシ　サイズ
```

3 Menu Set を押し ▲▼で記録紙のサイズを選択します。

```
キロクシ　サイズ
A 4
```

4 Menu Set を押します。

5 カラーコピーか モノクロコピーを押すと、コピーが開始されます。

印刷範囲を設定する

記録紙下側の印刷範囲を設定します。

1 原稿をセットして オプション/デジカメプリント を押します。

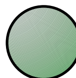
2 ▲▼で「インサツハンイ」を選択します。

```
↑↓ デ センタク/セットキー
インサツハンイ
```

3 Menu Set を押し ▲▼で「サイダイ」「ヒョウジュン」のどちらかを選択します。

```
インサツハンイ
サイダ イ
```

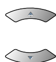
4 Menu Set を押します。

5  カラーコピーか モノクロコピーを押すと、コピーが開始されます。

コピーの明るさを調整する

コピーの明るさを変えることができます。

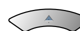
1 原稿をセットして オプション/デジカメプリントを押します。

2  で「アカルサ」を選択します。

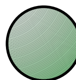
```
↑↓ デ  センタク/セットキー
アカルサ
```

3  を押し で明るさを調整します。

```
アカルサ
      −■■■□□+
```

暗   明

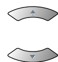
4  を押します。

5  カラーコピーか モノクロコピーを押すと、コピーが開始されます。

コントラストを調整する

コピーのコントラストを変えることができます。

1 原稿をセットして オプション/デジカメプリント を押します。

2  で「コントラスト」を選択します。

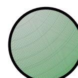
```
↑↓ デ センタク/セットキー
コントラスト
```

3  を押し でコントラストを調整します。

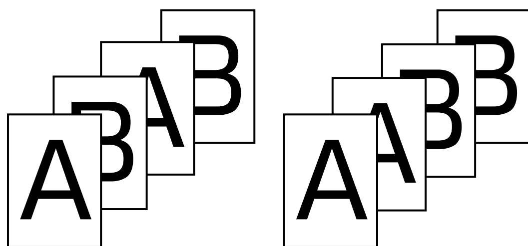
```
コントラスト
    −■■■□□+
```

暗   明

4  を押します。

5  カラーコピー か  モノクロコピー を押すと、コピーが開始されます。

スタックコピーかソートコピーかを設定する



ソートコピー　　　スタックコピー

複数のコピーを仕分けしてコピーするか（ソートコピー）、そのまま枚数分を順にコピーするか（スタックコピー）を設定します。

1 原稿をセットします。

2 コピー枚数を入力します。
1 部のときは枚数を入力しないで手順 3 へ進みます。

3 オプション/デジカメプリント を押します。

4 ▲▼ で「スタック/ソート　コピー」を選択します。

```
↑↓ デ゛ センタク/セットキー
スタック/ソート コピ゜ー
```

5 Menu Set を押し ▲▼ で「スタックコピー」か「ソートコピー」かを選択します。

```
スタック/ソート コピ゜ー
スタックコピ゜ー
```

6 Menu Set を押します。

7 カラーコピー か モノクロコピー を押すと、設定した内容でコピーが開始されます。

補足


- コピー枚数は99部まで設定できます。100部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- コピー枚数を間違えて入力した場合は、停止/終了 を押して手順2からやり直してください。
- 1枚の原稿がメモリーに入り切らないときは、複数部コピーはできません。1枚コピーを繰り返してください。
- コピー中に記録紙がなくなったときは、記録紙をセットして カラーコピー か モノクロコピー を押せば、コピーは続けられます。
- ADF（自動原稿送り装置）に原稿が詰まったときは P. 264 を参照してください。


注意

■ 原稿の読み込み中にメモリーがいっぱいになったときは 停止/終了 を押してコピーを停止させて、キャンセルするか、カラーコピー か モノクロコピー を1回押して、メモリーに読み込まれた原稿のみコピーします。残りの原稿はもう一度コピーし直してください。

■ メモリーの残量が少ないと機能しない場合があります。メモリーの残量に注意してください。

レイアウトコピー

2枚または4枚の原稿を1枚にコピーしたり、写真をポスターサイズにコピーすることができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットして オプション/デジカメプリント を押します。

2 コピー枚数を入力します。
1部のときは枚数を入力しないで手順3へ進みます。

3 で「レイアウト コピー」を選択します。

↑↓ デ センタク/セットキー
レイアウト コピ゜ー

4 Menu Set を押し で希望するレイアウトを選択します。
「OFF (1 IN 1)」「4 IN 1」「2 IN 1」「ポスター」の中から選びます。

レイアウト コピ゜ー
2 IN 1

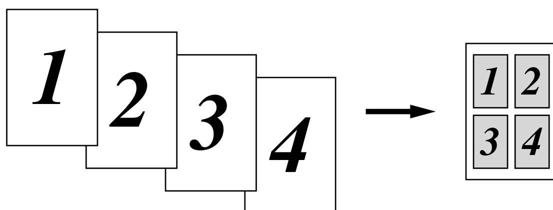
5 Menu Set を押します。
原稿台ガラスの場合、次の原稿をセットして Menu Set を押します。原稿枚数分繰り返します。

6 カラーコピー か モノクロコピー を押すと、コピーが開始されます。

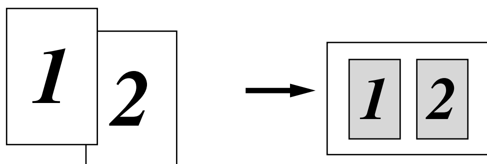


● レイアウトコピーの選択項目として、「4 IN 1」、「2 IN 1」、「ポスター」の 3 種類があります。以下にそれぞれのイメージを示します。

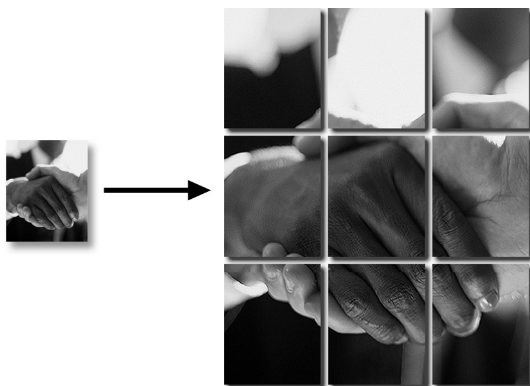
＜ **4 IN 1** ＞



＜ **2 IN 1** ＞



＜**ポスター**＞



● ポスターコピーは 1 枚の原稿を 9 分割して拡大し、それぞれを 9 枚の記録紙にコピーをします。つなぎ合わせると元原稿の 9 倍サイズのコピーを作成できます。ポスターコピーをする場合は、記録紙トレイに記録紙が 9 枚以上あることを確認してください。



■ 記録紙サイズは「A4」を選択してください。

■ ポスターコピーをする場合は、原稿台ガラスに原稿をセットしてください。

手差しトレイを使用する

本機の後ろ面に手差しトレイがあります。厚い記録紙に印刷するときは、手差しトレイを使用してください。記録紙トレイに記録紙が入っているときは取り出して、記録紙を一枚ずつ手差しトレイに入れます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットして オプション/デジカメプリント を押します。

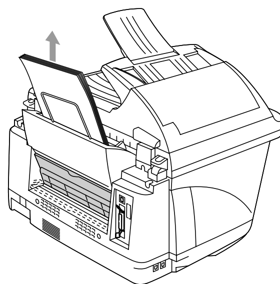
2 ▲▼で「テザシ インサツ」を選択して Menu Set を押します。

```
↑↓ デ   センタク/セットキー
テザ゛シ インサツ
```

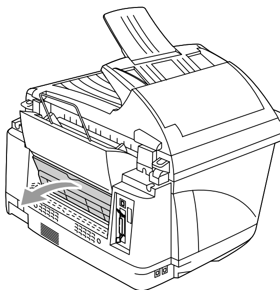
3 ▲▼で「ON」を選択して Menu Set を押します。

```
テザ゛シ インサツ
ON
```

4 記録紙トレイの記録紙を取り出します。

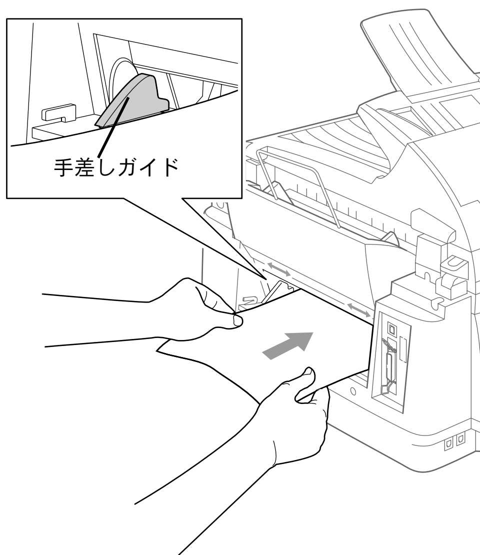


5 手差しトレイカバーを開けます。



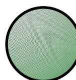
☞次ページへ続く

6 印刷したい面を上にして記録紙を1枚手差しトレイへ入れます。



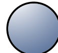
7 手差しガイドを記録紙の幅に合わせます。

8 記録紙を手差しトレイの中心に合わせ、軽く押し込むように差し込み、止まるまでまっすぐに挿入します。

9 カラーコピーか

モノクロコピーを押します。

テザ゛シ インサツ
ファクススタートヲ オス

10 ファクススタートを押します。

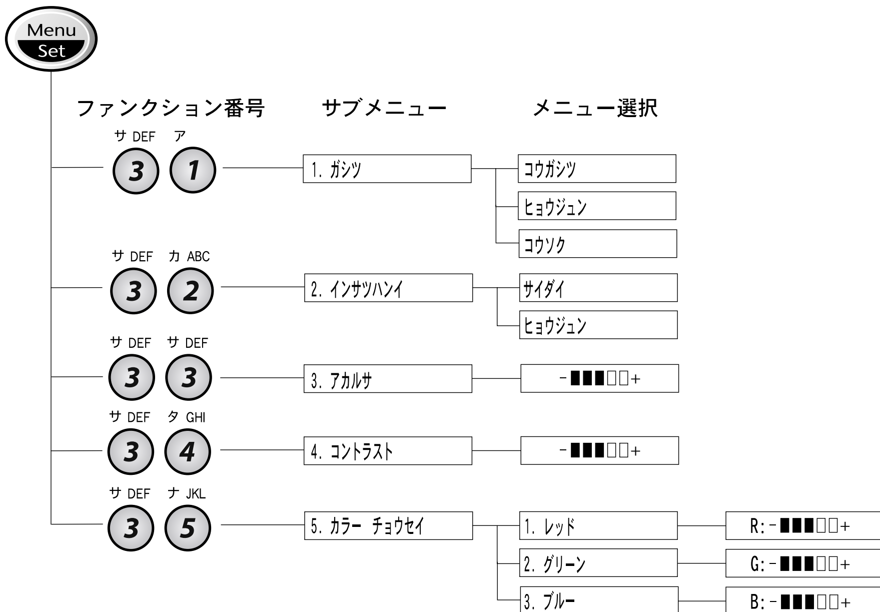


■ 手差しトレイ使用後、記録紙トレイを使用するときは、手差しトレイカバーを閉じてください。カバーが開いていると記録紙トレイは使用できません。

■ 手差しトレイを使用するときは、記録紙を1枚ずつ入れてください。

コピー設定：設定内容を保持する

お買い上げ時の本機の設定を変更することができます。変更された内容は、次にコピーをするときにも有効です。
一時的に設定内容を変更する場合はP. 123 を参照してください。



デフォルトの設定を変更する〔画質〕

「画質」のレベルを変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

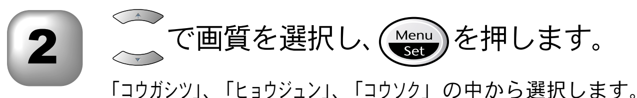
1



を押します。

```
コピー
1. ガシツ
```

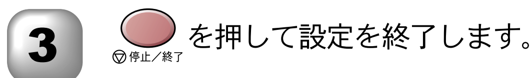
2



で画質を選択し、Menu/Setを押します。

「コウガシツ」、「ヒョウジュン」、「コウソク」の中から選択します。

3



を押して設定を終了します。

補足

- 画質は、お買い上げ時は「ヒョウジュン」に設定されています。

デフォルトの設定を変更する〔インサツハンイ〕

記録紙下側の印刷範囲を設定します。印刷可能範囲についてはP. 9を参照してください。

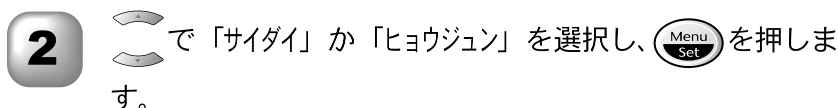
1



を押します。

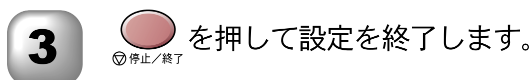
```
コピー
2. インサツハンイ
```

2



で「サイダイ」か「ヒョウジュン」を選択し、Menu/Setを押します。

3



を押して設定を終了します。

補足

- お買い上げ時は「サイダイ」に設定されています。

デフォルトの設定を変更する〔明るさ〕

「明るさ」のレベルを変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 Menu/Set（3）（3）を押します。

コピー
3. アカルサ

2 ▲▼で明るさを調整し、Menu/Setを押します。

3 停止／終了を押して設定を終了します。

補足
- ▲を押すと、より明るくなります。

暗 ▼　3. アカルサ　−■■■□□＋　▲ 明

デフォルトの設定を変更する〔コントラスト〕

「コントラスト」のレベルを変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 Menu/Set（3）（4）を押します。

コピー
4. コントラスト

2 ▲▼でコントラストを調整し、Menu/Setを押します。

3 停止／終了を押して設定を終了します。

補足
- ▲を押すと、よりコントラストが強くなります。

弱 ▼　4. コントラスト　−■■■□□＋　▲ 強

本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

デフォルトの設定を変更する〔カラー調整〕

レッド（赤）、グリーン（緑）、ブルー（青）各色のバランスを調整します。ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1 Menu/Set 3（サ DEF） 5（ナ JKL） を押します。

コピー
5.カラー チョウセイ

2 ▲▼で調整したいカラーを選択し、Menu/Set を押します。

「1.レッド」「2.グリーン」「3.ブルー」の中から選びます。

3 ▲▼でカラーバランスを選択し、Menu/Set を押します。

4 停止／終了 を押して設定を終了します。

補足

- 「レッド（赤）」を選んだ場合を例にして説明します。▲を押すと赤味が増します。

少 ▼

レッド
R:−■■■□□＋

▲ 多

9章

フォトメディアキャプチャ

デジカメプリントについて

デジタルカメラなどで使用されるメディアカード（コンパクトフラッシュ™、スマートメディア ™、メモリースティック ™）を、本機のスロットに挿入することにより、カードに保存されている画像を高解像度で印刷し、写真のような画質を得ることができます。

- DPOF プリントができます。P. 148
- インデックスをプリントできます。P. 146
- 気に入った画像だけをプリントできます。P. 148

DPOF（デジタルプリントオーダーフォーマット）とは

イーストマン・コダック社、富士写真フィルム（株）、松下電器産業（株）、キヤノンが参画、制定したプリントフォーマットに関する規定です。デジタルカメラからの印刷を簡単に行える方式で、プリントしたい画像や枚数を簡単に指定できます。

メディアカードからプリントする

1 メディアカードを該当スロット にしっかりと挿入します。
「メディアカードをセットする」P. 144 を参照してください。

2 「インデックスプリント」を選択して、メディアカードの全ての画像のインデックス （サムネール）を印刷します。

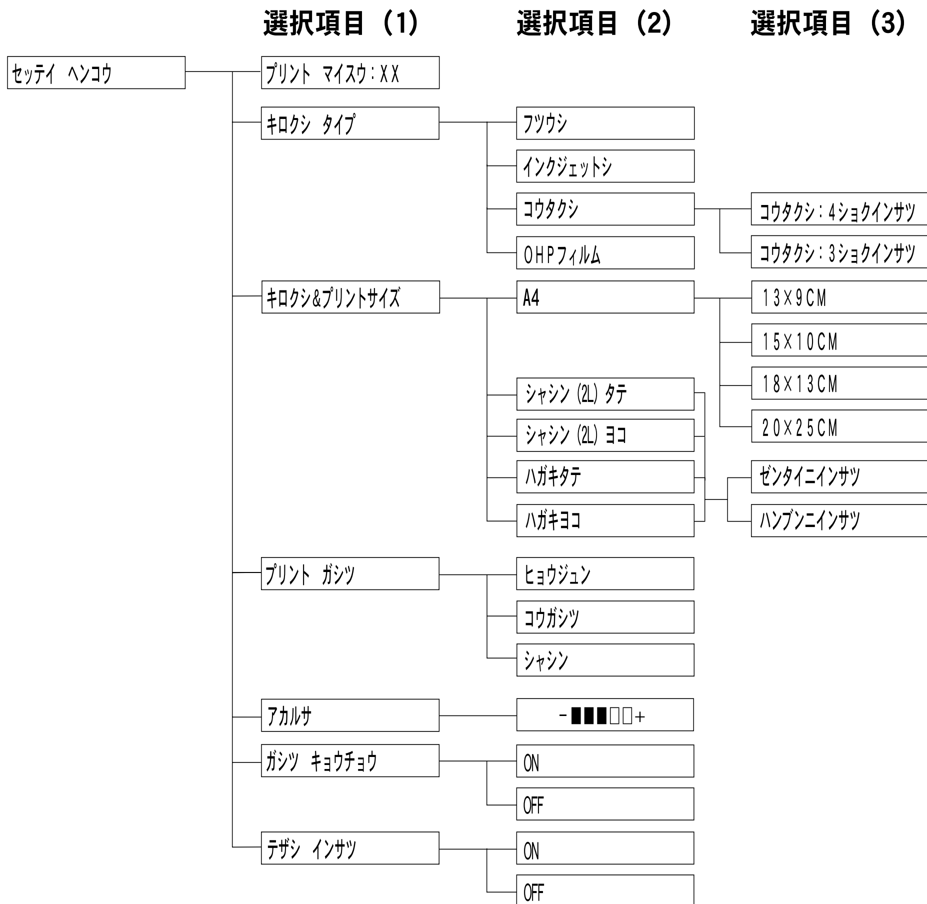
画像には番号が付けられます。「インデックス （サムネール）を印刷する」P. 146 を参照してください。
DPOF を使用して印刷するときは、DPOF で指定してあれば「インデックスプリント」しなくてもかまいません 。

3 画像を印刷するには、「デジカメプリント」を選択します。
「写真を印刷する」P. 148 を参照してください。

4 「セッテイ　ヘンコウ」を選択して、枚数、記録紙タイプ、記録紙およびプリントサイズ、プリント画質、明るさ、画質強調、手差しトレイなどの印刷設定を変更することができます。
「写真印刷の設定内容」P. 143 を参照してください。

写真印刷の設定内容

枚数、記録紙タイプ、記録紙およびプリントサイズ、プリント画質、明るさ、画質強調、手差しトレイ などの設定を変更することができます。この設定は、写真印刷にのみ有効です。



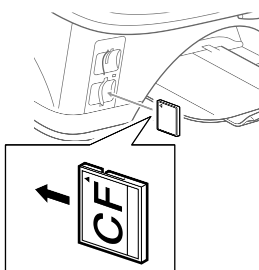
メディアカードをセットする

使用できるメディアカードについて

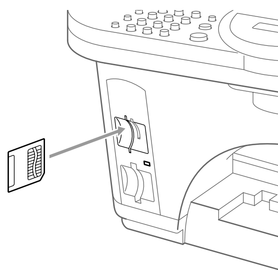
本機には、コンパクトフラッシュ ™、スマートメディア ™、メモリースティック ™ の専用スロットが別個にあります。
スマートメディア ™ は3.3 Vのものをお使いください。コンパクトフラッシュ™ はタイプ I 、II （マイクロドライブを除く）をお使いください。

メディアカードをセットする

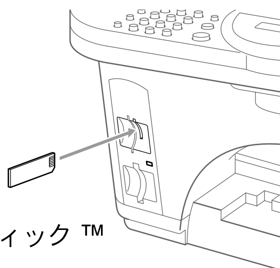
左上のスロットはスマートメディア ™ 用、右上のスロットはメモリースティック ™ 用、下側はコンパクトフラッシュ ™ 用です。カードは、正しいスロットにしっかりと挿入してください。



コンパクトフラッシュ™



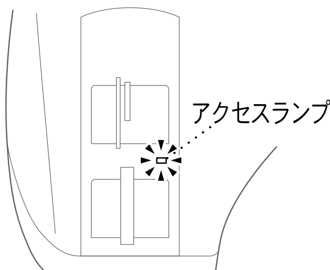
スマートメディア ™



メモリースティック ™

カードを挿入するとアクセスランプが点灯します。

- このアクセスランプが点灯すれば、メディアカードは正しく挿入されています。
- 点灯しなければ、メディアカードは正しく挿入されていません。
- 点滅中は、メディアカードの読み取りまたは書き込みが行われています。





■ カードの読み取りまたは書き込みを行っているとき（アクセスランプ点滅中）に、電源コードを抜いたり、本機からメディアカードを取り出さないでください。データが失われたり、カードが損傷したりします。

■ 本機 は一度に一つのメディアカードしか読み取れないため、複数のカードを挿入しないでください。変更した設定内容は、スロットからカードを取り出すまで有効です。

■ Macintosh® でフォトメディアキャプチャ機能をご使用の場合、デスクトップにメディアカードのアイコンが表示されている状態では、本機でのデジカメプリントおよびスキャン TO カードの機能はご使用できませんので、デスクトップからメディアカードをごみ箱に移動（アンマウント）後、ご使用ください。

補足



● カードが認識されないときは、記録した機器に戻してみてください。

1 メディアカードを対応するスロットに挿入します。

メッセージは、カードの種類によって異なります。

```
C.FLASH アクティブ
デジカメプリントヲ オシテ
```

2 オプション/デジカメプリントを押します。

3 で「デジカメプリント」を選択します。

「コピー」を選択すると、デジカメプリントではなく、コピー作業に入ってしまいますので、注意してください。

```
↑↓ デ センタク/セットキー
デジカメプリント
```

4 でやりたい作業を選択します。

- 「インデックスプリント」P. 147 に進んでください。
- 「シャシンプリント」P. 148 に進んでください。

```
デジカメプリント
インデックスプリント
```

インデックス（サムネール）を印刷する

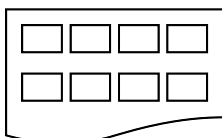
インデックス（サムネール）について

デジカメプリントでは、画像に番号が割り当てられます （例：No.1、No.2、No.3・・・のように）。

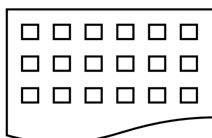


No. 1　　　　2003 . 01 . 01
DEI.JPG　　　　100KB

一枚のインデックスページ （一行あたり 6 画像または 4 画像が示されたインデックスページ）を印刷することができます。メディアカード上の全ての画像が示されています。



一行あたり 4 画像
（A4 で最大 20 画像印刷できます。）



一行あたり 6 画像
（A4 で最大 42 画像印刷できます。）

インデックス（サムネール）を印刷する

1 メディアカードを対応するスロットに挿入します

メッセージは、カードの種類によって異なります。

C. FLASH ｱｸﾃｨﾌﾞ
ﾃﾞｼﾞｶﾒﾌﾟﾘﾝﾄｦ ｵｼﾃ

2 オプション/デジカメプリント を押します。

3 で「デジカメプリント」を選択します

「コピー」を選択すると、デジカメプリントではなく、コピー作業に入ってしまいますので、注意してください。

↑↓ ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ/ｾｯﾄｷｰ
ﾃﾞｼﾞｶﾒﾌﾟﾘﾝﾄ

4 で「インデックスプリント」を選択します。

ﾃﾞｼﾞｶﾒﾌﾟﾘﾝﾄ
ｲﾝﾃﾞｯｸｽﾌﾟﾘﾝﾄ

5 で「ハヤイ／1ギョウ6コインサツ」「キレイ／1ギョウ4コインサツ」のどちらかを選択します。

ﾃﾞｼﾞｶﾒﾌﾟﾘﾝﾄ
ﾊﾔｲ/1ｷﾞｮｳ6ｺｲﾝｻﾂ

6 カラーコピー を押します。

ｶﾗｰｺﾋﾟｰｷｰ ｦ ｵｽ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾞｯｺｳ

補足



- デジタルカメラまたはパソコンで画像識別のために用いられている他の番号やファイル名は認識されません。
- 一行あたり 4 画像の場合は、一行あたり 6 画像の場合より、印刷速度が遅くなりますが、品質は良くなります。
- パソコンでメディアカードを編集した場合、「ごみ箱」に入っている画像データもプリントされます。
- インデックス（サムネール）で一度に印刷できるのは 999 画像までです。それ以上の画像が保存されていても無視されます。
- インデックス（サムネール）の設定は固定（A4、一部のみ印刷など）です。
- 印刷できる画像は JPEG ファイル形式（＊ .jpg）だけです。

写真を印刷する

写真（画像）を印刷する

個々の画像を印刷するには、画像番号を知らなくてはなりません。
インデックスを最初に印刷します。「インデックス （サムネール）を印刷する」を参照してください。

1 メディアカードを対応するスロットに挿入します
メッセージは、カードの種類によって異なります。

C.FLASH アクティブ
デ ジ カメプ リントヲ オシテ

2 オプション/デジカメプリント を押します。

3 ▲▼で「デジカメプリント」を選択します。

↑↓ デ センタク/セットキー
デ ジ カメプ リント

4 ▲▼で「シャシンプリント」を選択します。

デ ジ カメプ リント
シャシンプ リント

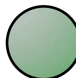
- カード上に DPOF ファイルがあれば、右のように表示されます。DPOF 印刷をする場合は、1 を押して Menu Set を押します。

DPOF プ リント
1.スル 2.シナイ

- 「コピー」を選択すると、デジカメプリントではなく、コピー作業に入ってしまいますので、注意してください。

5 プリントしたい画像番号を入力し、Menu Set を押します。
プリントしたい画像番号すべてを同じように入力します。
Menu Set を押してコンマを入れたり、# を押して番号を一度に入力することができます。（例えば、画像 No.1、No.3、No.6 を印刷するには、1,3,6, と入力します。No.1 ～ No.5 を印刷するには 1#5 と入力します。）

ニュウリョク/セットボ タン
NO:1,3,5,

6  カラーコピーを押します。

```
カラーコピーキー ヲ オス
マタハ ↑↓デ オプション
```

印刷が開始されます。

- 設定を変更する場合は記録紙タイプP. 150、記録紙＆プリントサイズP. 151、画質P. 152、明るさP. 153、画質強調P. 154、手差しP. 155へ進んでください。
- 設定を切り換えない場合デフォルトP. 157の設定でプリントされます。


補足

DPOF 印刷

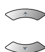
- お客様のデジタルカメラが DPOF 印刷対応のものであれば、デジタルカメラの画面上で画像と印刷部数を選択することができます。

写真印刷の設定変更（枚数）

印刷枚数を設定します

1 「写真（画像）を印刷する」の手順 1 から 5 を行います。

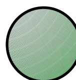
```
カラーコピーキー ヲ オス
マタハ ↑↓デ オプション
```

2  で「プリント　マイスウ：01」を選択して Menu Set を押します。

```
セッテイ ヘンコウ
プリント マイスウ：01
```

3 枚数を入力して Menu Set を押します。

```
ニュウリョク/セットボタン
プリント マイスウ：01
```

4  カラーコピーを押します。

```
コピー ボタンデ カイシ
マタハ ↑↓デ センタク
```

印刷が開始されます。
他の設定を続けるときは ▲▼ を押します。

写真印刷の設定変更（記録紙タイプ）

記録紙の種類を設定します。

1 「写真（画像）を印刷する」の手順 1から5を行います。P. 148

2 で「ｷﾛｸｼ ﾀｲﾌﾟ」を選択して を押します。

ｾｯﾃｲ ﾍﾝｺｳ
ｷﾛｸｼ ﾀｲﾌﾟ

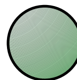
3 で「ﾌﾂｳｼ」「ｲﾝｸｼﾞｪｯﾄｼ」「ｺｳﾀｸｼ」「OHP ﾌｨﾙﾑ」の中から選択してを押します。

「ｺｳﾀｸｼ」以外を選択した場合、手順 6 へ進みます。

4 で「ｺｳﾀｸｼ：4ｼｮｸｲﾝｻﾂ」「ｺｳﾀｸｼ：3ｼｮｸｲﾝｻﾂ」のどちらかを選択してを押します。

ｷﾛｸｼ ﾀｲﾌﾟ
ｺｳﾀｸｼ：3ｼｮｸｲﾝｻﾂ

- 黒色の印刷品質は、使用する光沢紙の種類によって決まります。黒インクは 4 色を選択したときに用いられます。
- 使用する光沢紙が黒インクをはじく場合は、3 色を選択してください。3 色のインクによって黒が表現されます。

5 カラーコピーを押します。

ｺﾋﾟｰ ﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｶｲｼ
ﾏﾀﾊ ↑↓ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

印刷が開始されます。
他の設定を続けるときはを押します。

写真印刷の設定変更（記録紙・プリントサイズ）

記録紙とプリントのサイズを設定します。

1 「写真（画像）を印刷する」の手順 1 から 5 を行います。P. 148

2 で「キロクシ&プリントサイズ」を選択して Menu Set を押します。

セッテイ ヘンコウ
キロクシ&プリントサイズ

3 で「A 4」「ハガキヨコ」「ハガキタテ」「シャシン（2L）タテ」「シャシン（2L）ヨコ」の中から選択して Menu Set を押します。

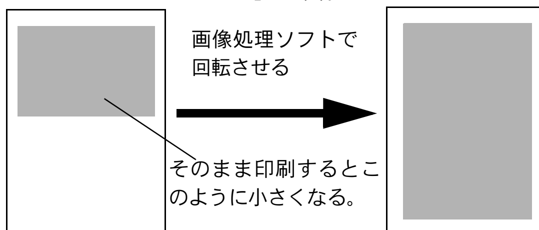
キロクシ サイズ
A 4

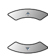
- 「A 4」を選択した場合は手順 4 へ、それ以外は手順 5 へ進みます。
- 「ハガキタテ」「ハガキヨコ」「シャシン（2L）タテ」「シャシン（2L）ヨコ」を選択した場合、記録紙の向きを確認してから手順 6 へ進みます。
- 2L 判サイズ（127mm × 178mm）は L 判サイズの 2 倍です。
- L 判サイズ（89mm × 127mm）は日本の写真プリントの標準的サイズ（サービスプリント L）です。

4 で「13×9 CM」「15×10 CM」「18×13 CM」「20×25 CM」の中から選択して Menu Set を押し、手順 6 へ進みます。

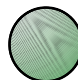
プリント サイズ
13X9 CM

- CM…cm（センチメートル）の意味です。
- 「13×9 CM」を選択した場合、A4 に 2 枚ずつ写真が印刷されます。
- 「20×25 CM」で印刷したいときは、Page Manager などの画像処理ソフトを使用して画像の向きを縦に（90°回転）してください。そのまま印刷すると、A4 用紙の短辺に画像の長辺が対応してしまい、印刷が小さくなります。



5 で「ゼンタイニインサツ」「ハンブンニインサツ」のどちらかを選択して（Menu Set）を押します。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｻｲｽﾞ
ｾﾞﾝﾀｲﾆｲﾝｻﾂ

6 カラーコピーを押します。

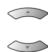
印刷が開始されます。
他の設定を続けるときは（▲▼）を押します。

ｺﾋﾟｰ ﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｶｲｼ
ﾏﾀﾊ ↑↓ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

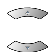
写真印刷の設定変更（プリント画質）

印刷画質を設定します。

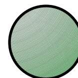
1 「写真（画像）を印刷する」の手順 1から5を行います。P. 148

2 で「プリント ガシツ」を選択して（Menu Set）を押します。

ｾｯﾃｲ ﾍﾝｺｳ
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｶﾞｼﾂ

3 で「ヒョウジュン」「コウガシツ」「シャシン」の中から選択して（Menu Set）を押します。

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｶﾞｼﾂ
ﾋｮｳｼﾞｭﾝ

4 カラーコピーを押します。

印刷が開始されます。
他の設定を続けるときは（▲▼）を押します。

ｺﾋﾟｰ ﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｶｲｼ
ﾏﾀﾊ ↑↓ﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

補足


- ヒョウジュン　普通の印刷の推奨モード。印刷品質も良く、印刷速度も適度です。
- コウガシツ　ヒョウジュンより印刷品質が良く、シャシンより印刷速度が速くなります。
- シャシン　写真のような精密な画像を印刷するときは、このモードを使います。解像度は最も高く、速度は最も遅くなります。

写真印刷の設定変更（明るさ）

明るさを設定します。

1 「写真（画像）を印刷する」の手順1から5を行います。P. 148

2 で「アカルサ」を選択して Menu Set を押します。

セッテイ ヘンコウ
アカルサ

3 で明るさを調整して Menu Set を押します。

アカルサ
−■■■□□+

4 カラーコピーを押します。

印刷が開始されます。
他の設定を続けるときは を押します。

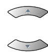
コピ゜ー ボ゛タンデ゛ カイシ
マタハ ↑↓デ゛ センタク

・使本
目い書
次方の
パ操
ネ作
ル
備前ご
の使
準用
本前ご
設の使
定基用
送ファ
信クス
受ファ
信クス
機のファ
能応クス
用
・レ
リポ
スー
トト
コピー
キャプチャ メディア フォト
使とプ
うしリ
てンタ
使とス
うしキャ
てナ
アセリ
ッッモ
プトー
ト
FP
AC
X
ヨ オ
ン プ
シ
お日
手常
入の
れ
と困
きっ
にた
は
索用仕
引語様
集・
・

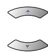
写真印刷の設定変更（画質強調）

より鮮やかにプリントするため、イメージを補正します。

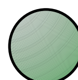
1 「写真（画像）を印刷する」の手順1から5を行います。P. 148

2 で「ガシツ　キョウチョウ」を選択してを押します。

```
セッテイ ヘンコウ
ガ゛シツ キョウチョウ
```

3 で「ON」「OFF」を選択してを押します。

```
ガ゛シツ キョウチョウ
ON
```

4 カラーコピーを押します。

```
コピ゜ー ボ゛タンデ゛ カイシ
マタハ ↑↓デ゛ センタク
```

印刷が開始されます。
他の設定を続けるときはを押します。

手差しトレイを使用する

1 「写真（画像）を印刷する」の手順１から５を行います。

P. 148

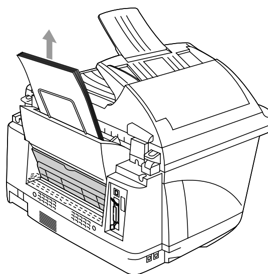
2 で「テザシ インサツ」を選択して  を押します。

セッテイ ヘンコウ
テザ゛シ インサツ

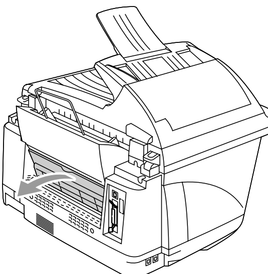
3 で「ON」を選択して  を押します。

テザ゛シ インサツ
ON

4 記録紙トレイの記録紙を取り出します。

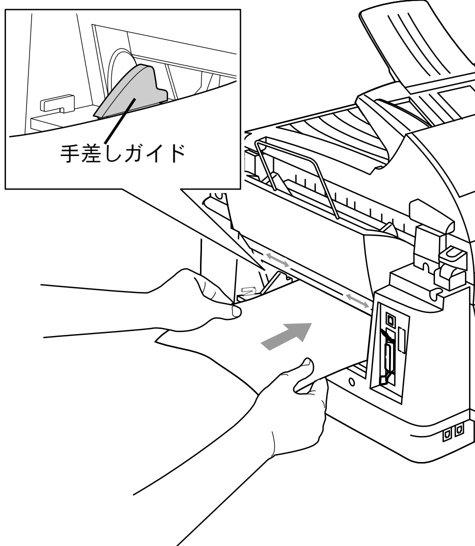


5 手差しトレイカバーを開けます。



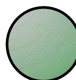
☞ 次ページへ続く

6 印刷したい面を上にして記録紙を 1 枚手差しトレイへ入れます。



7 手差しガイドを記録紙の幅に合わせます。

8 記録紙を手差しトレイの中心に合わせ、軽く押し込むように差し込み , 止まるまでまっすぐに挿入します。

9 カラーコピーを押します。

コピー ボタンデ カイシ
マタハ ↑↓デ センタク

印刷が開始されます。
他の設定を続けるときは ⌃⌄ を押します。

注意

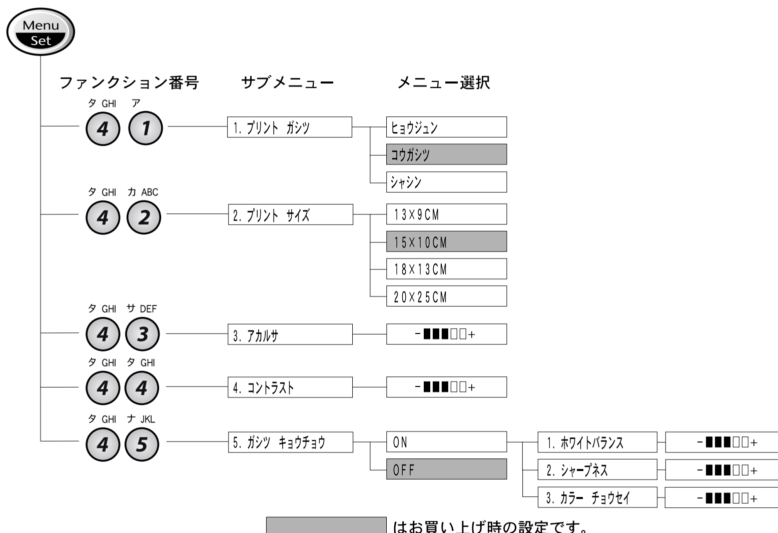
■ 手差しトレイ使用後、記録紙トレイを使用するときは、手差しトレイカバーを閉じてください。カバーが開いていると記録紙トレイは使用できません。

■ 手差しトレイを使用するときは、記録紙を 1 枚ずつ入れてください。

デフォルト設定を変更する

デフォルト設定を変更する

デフォルトの設定を変更します。これらの設定は、変更するまで変わりません。一時的に変更する場合は、「写真を印刷する」P. 148を参照してください。



デフォルトの印刷画質を変更する

1 Menu/Set 4 1 を押します。

フォトメデ゛ィアキャプ゛チャ
1. プ゛リント ガ゛シツ

2 ▲▼で画質を「ヒョウジュン」「コウガシツ」「シャシン」の中から選択します。

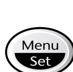
3 Menu/Set を押します。

4 停止／終了 を押します。



● お買い上げ時は「コウガシツ」に設定されています。

デフォルトのプリントサイズを変更する

1 

タ GHI 4 カ ABC 2 を押します。

フォトメディアキャプチャ
2. プリント サイズ

2 でサイズを「13×9 CM」「15×10 CM」「18×13 CM」「20×25 CM」の中から選択します。

- 「13×9 CM」を選択した場合、A4に2枚ずつ写真が印刷されます。
- CM…cm（センチメートル）の意味です。

3 

を押します。

4 

を押します。



● お買い上げ時は「15×10 CM」に設定されています。

デフォルトの明るさを変更する

1 

タ GHI 4 サ DEF 3 を押します。

フォトメディアキャプチャ
3. アカルサ

2 で明るさを調整します。

3 

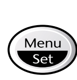
を押します。

4


を押します。

デフォルトのコントラストを変更する

1


4 4 を押します。

```
フォトメデ ィアキャプ チャ
4. コントラスト
```

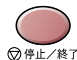
2


でコントラストを調整します。

3

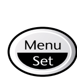

を押します。

4


を押します。

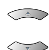
デフォルトの画質強調を変更する

1


4 5 を押します。

```
フォトメデ ィアキャプ チャ
5. ガ シツ キョウチョウ
```

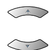
2


で「ON」を選択します。

3


を押します。

4

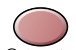

で「ホワイトバランス」「シャープネス」「カラー　チョウセイ」の中から選択します。

☞次ページへ続く

5 を押します。

6 で調整します。

7 を押します。

8 を押します。


補足

- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- ホワイトバランス

  この設定は、画像の白い部分の色調を調整するものです。白い部分の外観は、照明、カメラ設定、その他の要因の影響を受けます。画像の白い部分にピンク、黄色、その他の色がかすかに付く場合がありますが、この調整によって、この影響を補正し、白い部分を純白に戻すことができます。
- シャープネス（鮮明さ）

  この設定は、画像の詳細部分を明確にするものです。これは、カメラの焦点の微調整に似ています。画像の焦点が合っていないために、画像の詳細がぼやけている場合は、この設定を調整します。
- カラーチョウセイ（カラー調整）

  この設定は、画像の色の全体量を調整するものです。画像の色の量を増減し、色あせた画像や弱々しい画像を改善することができます。

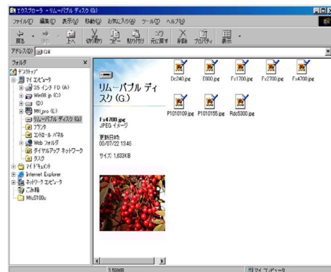
メディアカードをパソコンで使う：Windows®

本機に挿入したメディアカードにパソコンからアクセスできます。

1 メディアカード（スマートメディア ™、コンパクトフラッシュ ™、メモリースティック ™）を本機のスロットに挿入します。

2 Windows® エクスプローラで「リムーバブルディスク」ドライブをクリックします。

メディアカードに保存されているファイルやフォルダが画面に表示されます。



3 ファイルを編集して別のドライブに保存できます。

補足



- メディアカードをリムーバブルディスクとして使うには、USB ケーブルをパソコンに接続する必要があります。
- 対応 OS は、Windows® 98/98SE/Me/2000/XP です。
- Windows® 2000 でメディアカードを使うには、Windows® 2000 のアップデートをインストールする必要があります。インストールの仕方については、「クイックセットアップガイド」を参照してください。
- 2 つかまたは 3 つのカードを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。ほかのカードにアクセスするには、カードをすべて抜いてからアクセスしたいカードのみを挿入します。
- Windows® XP では、メディアカードにボリュームラベル名をつけると、リムーバブルディスクはボリュームラベル名で表示されます。
- デジカメプリントの操作中または印刷中には、パソコンからメディアカードにアクセスできません。

メディアカードの取り出しかた

メディアカードを取り出すときは、メディアカードが損傷しないように、次のことを実行してください。

1 「マイコンピュータ」ウィンドウで「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックして、表示されたメニューから「取り出し」を選択する

2 本機のアクセスランプが消えてからメディアカードを取り出す。



■ 本機がメディアカード（スマートメディア ™、コンパクトフラッシュ ™、メモリースティック ™）を読み込んでいるとき（アクセスランプ点滅中）は、電源プラグや USB ケーブルを抜いたり、カードを取り出したりしないでください。データが読めなくなったり、カードが損傷を受けることがあります。

■ 誤ってアクセスランプが点滅中にメディアカードを取り出した場合は、パソコンをすぐに再起動した後、メディアカードを挿入してください。パソコンを再起動しているときに他のメディアカードを挿入すると、データが破壊されることがあります。

メディアカードをパソコンで使う：Macintosh®

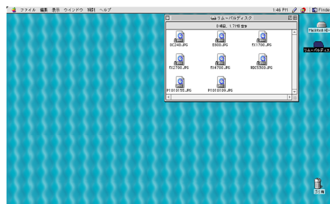
本機に挿入したメディアカードに Macintosh® からアクセスできます。

1 メディアカード（スマートメディア ™、コンパクトフラッシュ ™、メモリースティック ™）を本機のスロットに挿入します。

「リムーバブルディスク」アイコンがデスクトップに表示されます。

2 「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックします。

メディアカードに保存されているファイルやフォルダが画面に表示されます。



3 ファイルを編集して別のドライブに保存できます。

4 メディアカードを取り出すときは、メディアカードに保存されているアプリケーションをすべて終了してから、「リムーバブルディスク」アイコンを「ゴミ箱」にドラッグします。

補足



- Mac OS 8.5 ではメディアカードをパソコンでご使用になれません。
- Mac OS 8.6 のみ、「USB Mass storage Support」をアップル社のウェブサイトからダウンロードしてください。
- 2 つかまたは 3 つのカードを同時に挿入しても、最初に挿入したカードしか読み込みません。ほかのカードにアクセスするには、カードをすべて抜いてからアクセスしたいカードのみを挿入します。
- デジカメプリントの操作中または印刷中には、パソコンはメディアカードにアクセスできません。



■ 本機がメディアカード（スマートメディア ™、コンパクトフラッシュ ™、メモリースティック ™）を読み込んでいるとき（アクセスランプ点滅中）は、電源プラグや USB ケーブルを抜いたり、カードを取り出したりしないでください。データが読めなくなったり、カードが損傷を受けることがあります。

■ 誤ってアクセスランプが点滅中にメディアカードを取り出した場合は、パソコンをすぐに再起動した後、メディアカードを挿入してください。パソコンを再起動しているときに他のメディアカードを挿入すると、データが破壊されることがあります。

10章

プリンタとして使う

プリンタとして使用する前に

ドライバをインストールする

本機をプリンタとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタドライバをインストールする必要があります。CD-ROMの中には、Windows® 95/98/98SE/Me、Windows® 2000 Professional、Windows NT® Workstation 4.0、Windows® XP、およびApple社製Macintosh®のUSBポート搭載機で、MacOS 8.5 以上に対応のプリンタドライバが用意されています。これらのドライバは、Windows®、Mac OSに簡単にインストールでき、印刷の方向や用紙のカスタムサイズの設定等ができます。
ドライバのインストール方法については、「クイックセットアップガイド」を参照してください。

補足


- Mac OS Xへの対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp

プリンタとしての特長

本機は、高品質のインクジェットプリンタとしての特長を備えており、ファクスの送受信中やスキャニング中でもパソコンからのデータをプリントすることができます。本機がパソコンからプリント中にもコピーはできますが、パソコンのプリント終了後にコピーのプリントが行われます。また、パソコンからプリント中にファクスを受信すると、パソコンのプリント終了後にファクス受信の記録が行われます。ファクス送信は、プリント中でも継続されます。
以下に、プリンタとしての特長を説明します。

- ハイスピードプリント
  高速モードを使用することで1分間に最高16枚のフルカラープリント/20枚のモノクロプリントができます。プリント時間はプリントする内容によって違います。
- **2400 × 1200dpi 出力**
  インクジェット紙や光沢紙に高解像度2400 × 1200dpiでプリントします。
- 経済的なプリントコスト
  4色のインクカートリッジのうち使い切ったものだけ交換することができ、経済的です。
- 双方向パラレルインターフェース（**IEEE1284**）に対応
  本機のパラレルポートはパソコンとの双方向通信に対応します。

● **USB(Universal Serial Bus) に対応**

USB1.1/2.0（USB2.0 対応のパソコンからもご使用いただけますが、その場合は転送速度が 12Mbps となります。）

● **多彩な記録紙対応**

本機は普通紙、インクジェット紙、光沢紙、OHP フィルム、はがきおよび封筒に対応します。

● **画質強調**

本機はプリントするイメージに対して、より鮮やかに、よりシャープに補正を加えることができます。また、この設定はカスタマイズも可能です。



- 印刷品質の設定については P. 172 を参照してください。
- パソコンとの接続については「クイックセットアップガイド」を参照してください。
- 用紙についての詳細は P. 172 を参照してください。
- 画質強調についての詳細は P. 180 を参照してください。
- ディスプレイに「データガ　ノコッテイマス」と表示されたら、（停止／終了）を押してメモリに残っているデータをクリアすることができます。



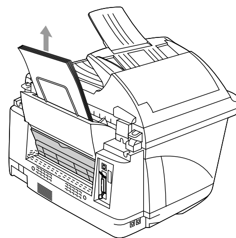
■ 出力するソフトウェアの種類によっては出力できない場合もあります。

■ 本機では、双方向印刷と片方向印刷が選択できます。片方向印刷のほうが高画質に印刷できますが、プリントスピードは半減します。

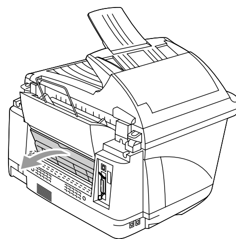
手差しトレイを使用する

本機の後ろ面に手差しトレイがあります。厚い記録紙に印刷するときは、手差しトレイを使用してください。記録紙トレイに記録紙が入っているときは取り出して、記録紙を一枚ずつ手差しトレイに入れます。

1 記録紙トレイの記録紙を取り出します。

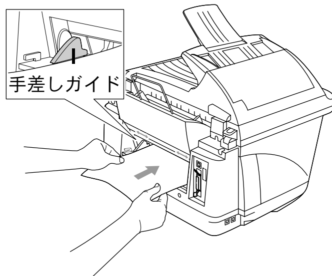


2 手差しトレイカバーを開けます。



3 印刷したい面を上にして記録紙を1枚手差しトレイへ入れます。

4 手差しガイドを記録紙の幅に合わせます。



5 記録紙を手差しトレイの中心に合わせ、軽く押し込むように差し込み , 止まるまでまっすぐに挿入します。

6 プリンタ設定のダイアログボックスを開いて「給紙方法」欄の「手差し」を選択します。

7 「OK」をクリックします。

8 右のように本機のディスプレイに表示されます。

```
テザ゛シ インサツ
ファクススタートヲ オス
```

9 ファクス スタート を押します。



印刷が開始されます。

10 ２枚以上のときは、次の記録紙を手差しトレイへ入れます。

印刷が終わるまで７～９の手順を繰り返します。

注意

■ 手差しトレイ使用後、記録紙トレイを使用するときは、手差しトレイカバーを閉じてください。カバーが開いていると記録紙トレイは使用できません

■ 手差しトレイを使用するときは、記録紙を１枚ずつ入れてください。

補足



● 手差しトレイを使用した印刷を中止または解除するには、パソコンでプリントを停止させて 停止／終了 を押します。

Windows® でプリンタドライバの設定をする

プリンタドライバは、プリンタを使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタドライバは、CD-ROM に収録されています。最新のプリンタドライバは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

http://solutions.brother.co.jp

ここでは、プリンタドライバの機能について説明します。表示される画面はご使用のオペレーティングシステムにより異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

本機でパソコンからプリントする際にプリンタドライバで各種の設定をすることができます。

1 アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

2 [印刷] ダイアログボックスの中で本機のプリンタ名を選択し、[プロパティ] をクリックします。

3 各項目を設定します。

- 設定内容の詳細は P. 171 を参照してください。



4 各タブで設定した項目を有効にするために [適用] をクリックします。

5 [OK] をクリックします。

[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

補足 

- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で [標準に戻す] をクリックしてから [適用] をクリックします。

ドライバでの設定内容 :Windows®

プリンタドライバで変更できる設定項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、OS が異なっていても基本的に同じです。ただし、お使いの OS によっては利用できない項目があります。
お使いのアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、両方の設定が有効となりますので、同時に使用しないでください。

[基本設定] タブでの設定項目



「適用」ボタンをクリックして、選択した設定を確定します。標準設定に戻すときは「標準に戻す」ボタンをクリックします。
* この部分には、用紙サイズ、印刷品質、レイアウト、印刷の向き、印刷領域を大きくする、カラー / 白黒の現在の設定が表示されます。

①用紙種類

用紙の種類を選択します。用紙の種類にあった印刷品質を選択することによって、印刷品質が向上します。お奨めの印刷品質は以下の設定です。

- 普通紙　：標準
- インクジェット紙　：スーパーファイン
- 光沢紙（４色印刷）　：写真
- 光沢紙（３色印刷）　：写真
- OHP フィルム　：ファイン

補足


- 黒インクの印刷品質は、使用する光沢紙の種類によって決まります。黒インクは光沢紙（４色）を選択したときに用いられます。使用する光沢紙が黒インクをはじく場合は、光沢紙（３色）を使用してください。３色のインクによって黒が表現されます。
- ４色印刷と３色印刷の違いを以下に示します。

  ４色印刷：４色のインクカートリッジ（ブラック、シアン、イエロー、マゼンタ）のすべてを使用します。光沢紙に印刷する場合、通常はこちらを選択してください。

  ３色印刷：３色のインクカートリッジ（シアン、イエロー、マゼンタ）を使用します。この場合、黒色は、３色のインクカートリッジを混ぜ合わせて表現されます。ご使用の光沢紙でブラックインクの乾きが悪い場合にこちらを選択してください。

②印刷品質

品質の選択では、文書に必要な印刷解像度を選ぶことができます。印刷品質と印刷速度には相関関係があります。品質が高いほど、文書の印刷に時間がかかります。選択可能な品質は、選択した記録紙種類によって異なります。

- 写真：2400 × 1200dpi　写真のような精密な画像を印刷するときは、このモードを使います。解像度は最も高く、速度は最も遅くなります。
- スーパーファイン：1200 × 1200dpi　精密な本文や写真を印刷するときは、このモードを使います。
- ファイン：600 × 600dpi　標準モードより印刷品質が高く、スーパーファインモードより印刷時間が速くなります。
- 標準：600 × 300dpi　通常、このモードを使用します。品質と印刷時間のバランスがとれています。

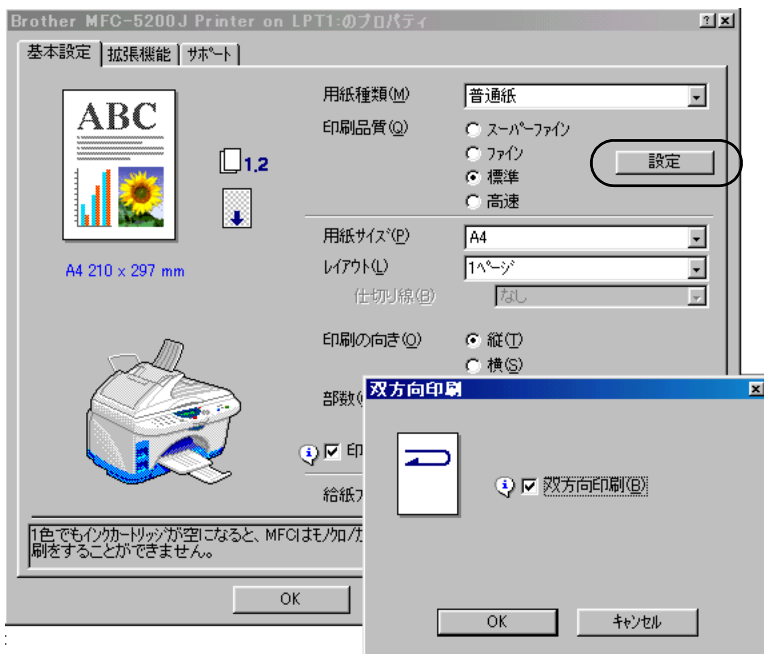
• 高速：450 × 150dpi　最も印刷速度が速く、インク消費量が少ないモードです。（標準に比べて消費量を約 40% おさえることができます。）大量の文書や校正用の文書を印刷するときに使用します。


補足

● 高画質なモードになるほどプリントデータが大きくなるためプリントに時間がかかるようになります。

双方向印刷

双方向印刷を選択すると、プリントヘッドが双方向に印刷を行い、印刷速度が速くなります。これを選択していないときは、プリントヘッドは一方向のみに印刷を行い、印刷品質が良くなります。



③用紙サイズ

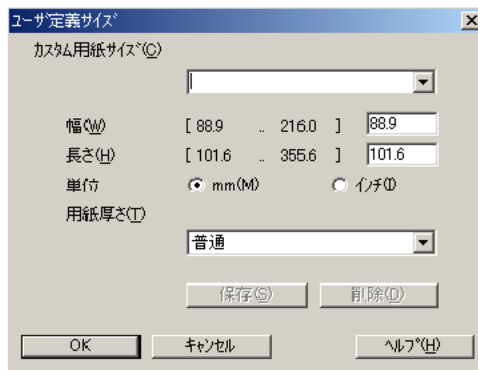
用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、88.9mm × 101.6mm から 216.0 × 355.6mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙使ってください。

補足


- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何もプリントされないことがあります。

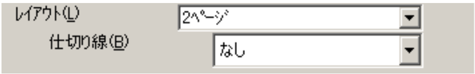


④レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを一枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。Windows® 95/98/98SE/Me を使っている場合は、4 ページを 1 枚の用紙に印刷すること（4 in 1）はできません。

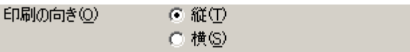
仕切り線

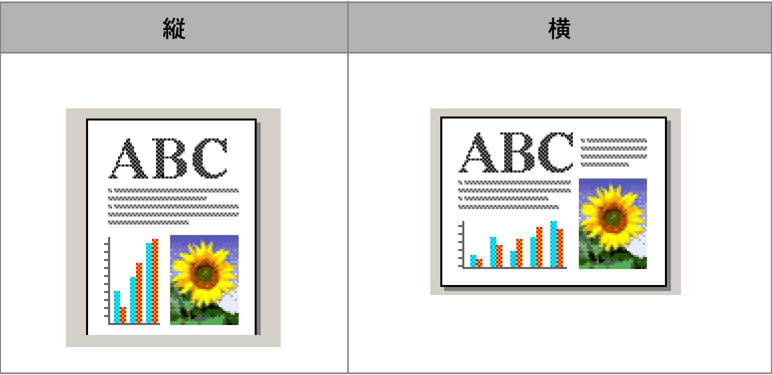
レイアウト機能を使って、複数のページを一枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。



⑤印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。





本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用の前準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときは
仕様・用語集・索引

⑥部数

部数では、印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部単位で印刷

「部単位で印刷」のチェックボックスを選択すると、文書一式が一部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位で印刷」のチェックボックスを選択していないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

逆順で印刷

「逆順で印刷」を選択すると、文書が最後のページから印刷されます。

部数(C)　3　部単位で印刷(E)　逆順で印刷(V)

印刷領域を大きくする

用紙の下端の印刷可能範囲を 3mm まで拡大できます。印刷時間はわずかに遅くなります。

印刷領域を大きくする(N)

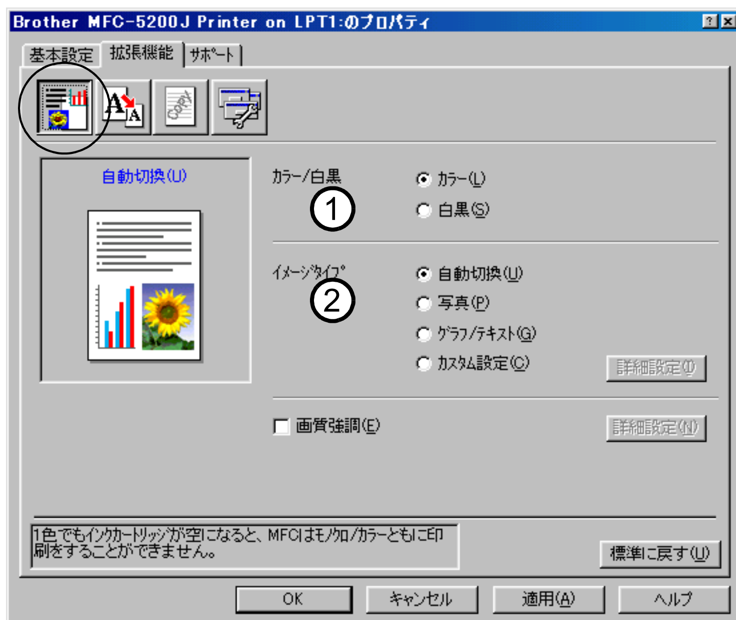
⑦給紙方法

「給紙方法」プルダウンメニューによって、用紙の送り方を選択できます。

給紙方法(F)　自動給紙

- 「自動給紙」：残りの記録紙が自動的に送られます。
- 「手差し」：一度に一枚の記録紙しか送れません。最初のページが印刷されると、用紙を挿入するよう本機のディスプレイに指示が出ます。このモードは手差しトレイを使って厚い用紙に印刷するときに使います。「手差しトレイを使用する」P. 168 を参照してください。

[拡張機能] タブでの設定項目



「適用」ボタンをクリックして、選択した設定を確定します。標準設定に戻すときは、「標準に戻す」ボタンをクリックします。

①カラー / 白黒

「白黒」を選択すると、カラー文書を白黒で印刷することができます。

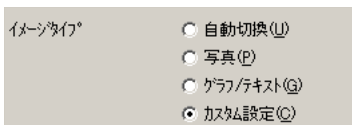


②イメージタイプ

プリンタドライバは、画像種類に応じて、最も適切な色補正およびハーフトーンパターンを自動選択します。一般的に、本文や図表は鮮明に印刷され、画像はソフトに印刷されます。

- [自動切換]：プリンタドライバが画像種類を自動選択します。
- [写真]：写真には、このモードを選択します。
- [グラフ / テキスト]：本文や図表（グラフ、切り抜き等）を含む文書には、このモードを選択します。

- [カスタム設定]：色補正およびハーフトーンパターンを選択したい場合は、このモードを選択します。



カスタムイメージタイプ

色補正を選択できます。文書に最適な方法を選択してください。

モニターに合わせる

パソコンモニターに最も近くなるように色が調整されます。

- 通常：写真に適しています。色は、自然な色に調整されます。
- 鮮やか：グラフ、図、本文等の図表に適しています。色は、より鮮明な色に調整されます。

ハーフトーン

本機は、二つの方法（誤差拡散またはディザ）を使って、ハーフトーンを表現する点の位置を決めます。あらかじめ決められたパターンがいくつかあり、一つを選んで、文書に用いることができます。適切な方法を選択してください。

- 誤差拡散：点を無作為に配置して、ハーフトーンを表現します。この方法は、図表や微妙な影を持つ写真を印刷するのに適しています。
- ディザ：色をあらかじめ決められたパターンで配置して、ハーフトーンを表現します。この方法は、色の境界がはっきりしている図や業務用グラフなどを印刷するのに適しています。

補足



● 用紙種類や印刷品質選択の組み合わせによっては、選択できないハーフトーン設定もあります。

● 画質強調

画質強調を選択すると、以下の機能が有効になります。この機能は、画像を自動分析し、鮮明さ、ホワイトバランス、色の濃さを改善するものです。画像の大きさやパソコンの仕様によっても異なりますが、この処理には数分かかります。



カラー濃度

イメージ中のカラー全体の濃度（色の濃さ）を調整します。画像の色の量を増減し、色あせた画像や弱々しい画像を改善することができます。

ホワイトバランス

イメージ中の白色部分の色合いを調整します。白色部分を調整することで、より自然に近い色合いにプリントすることができます。

シャープネス

イメージ中の輪郭部分のシャープさを強調します。ピントがぼけたイメージを調整して、はっきりとしたイメージに調整できます。

自動イメージ処理

より鮮やかにプリントするためイメージを自動的に補正をします。この設定を選択すると、プリント時間が長くなります。

明るさ

イメージ全体の明るさを調整します。

コントラスト

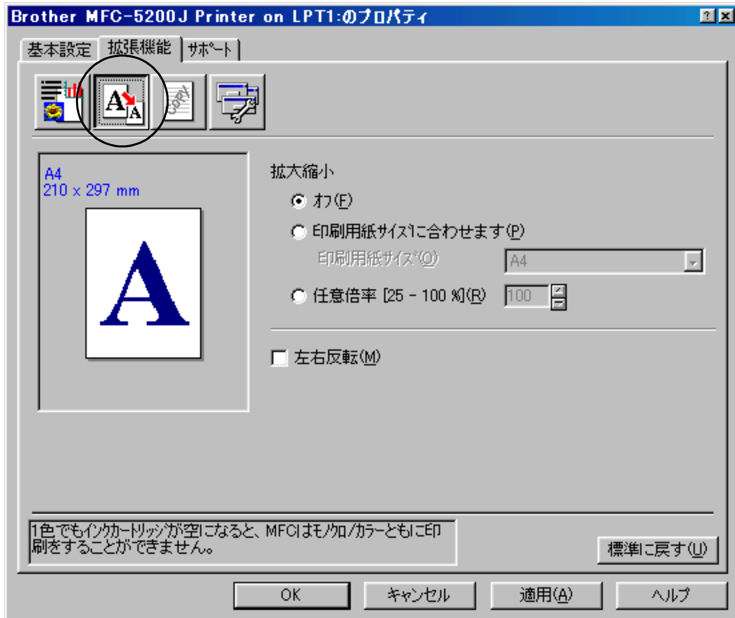
イメージのコントラストを調整します。

赤・緑・青

イメージ中の各色（赤・緑・青）のバランスを調整します。
【例】全体に赤みを加えるには、赤の割合を増加させます。

● ページ設定

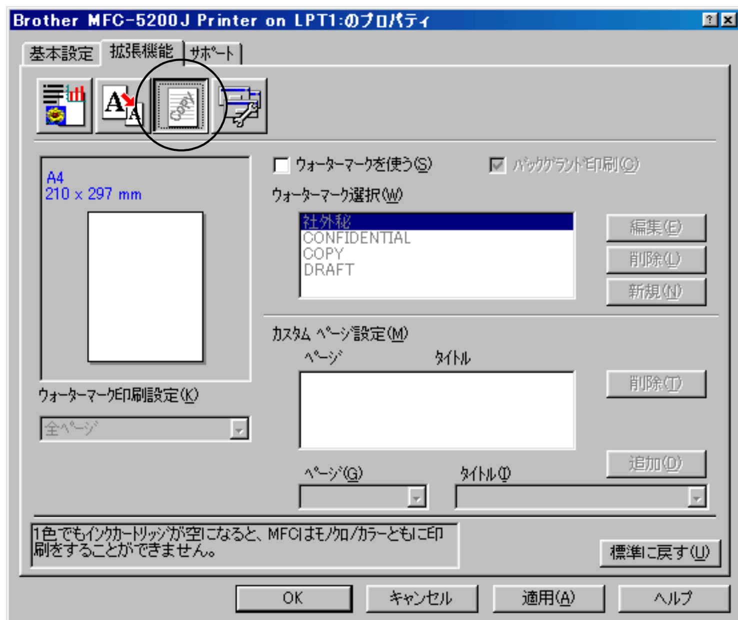
ページ設定機能を用いて、文書の印刷サイズを変更することができます。



- 画面に表示されたとおりに文書を印刷したいときは、[オフ] をチェックします。
- 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます] をチェックします。
- サイズを縮小したい場合は、[任意倍率] をチェックします。
- 左右を逆にしたいときは、[左右反転] をチェックします。

● ウォーターマーク

ロゴや本文をウォーターマーク（透かし絵）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの一つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。
[ウォーターマークを使う] をチェックして、使いたいウォーターマークを選択してください。



バックグラウンド印刷

[バックグラウンド印刷] をチェックすると、文書の背景にウォーターマークが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にウォーターマークが印刷されます。

袋文字で印刷する（Windows® 2000 Professional/XP/NT® 4.0 のみ）

ウォーターマークの輪郭を印刷したいときのみ、[袋文字で印刷する] をチェックします。

ウォーターマーク印刷設定

[ウォーターマーク印刷設定] には、次の選択項目があります。

- 全ページ
- 開始ページのみ
- 2 ページ目から
- カスタム

● ウォーターマーク設定

ウォーターマークを選択し、[編集] ボタンを押すと、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は、[新規] ボタンをクリックし、[スタイル] の [文字を使う] または [ビットマップを使う] を選択します。



[位置]

ページ上の透かし絵を配置する位置を設定します。

[タイトル]

設定した透かし絵のタイトルを設定します。ここで設定したタイトルは、[ウォーターマーク選択] に表示されます。

[スタイル]

新しく追加する透かし絵が、文字かビットマップかを選択します。

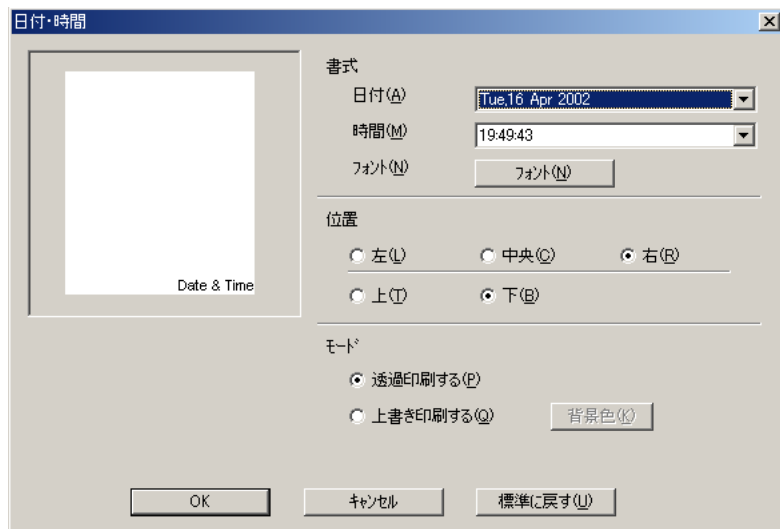
[ウォーターマーク文字]
透かし絵の文字を [表示内容] に入力して、[フォント]、[サイズ]、[スタイル]、[カラー] を選択します。
[ウォーターマークビットマップ]
[ファイル] ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照] ボタンをクリックして、ビットマップファイルを指定します。
[拡大・縮小]
イメージのサイズを設定します。
[透明度 [0-100%]]
イメージの透明度（濃さ）を設定します。

● その他の特殊機能

次のプリンター機能を設定することができます。

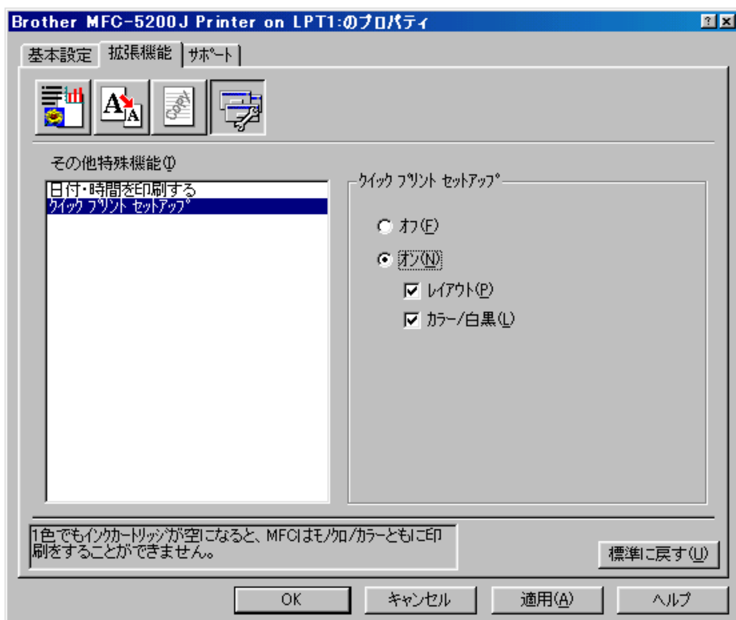
● 日付・時間を印刷する

設定した日付と時刻が文章に印刷されます。日付と時刻を印刷する場合は、[印刷する] チェックボックスをオンにします。日付と時間の設定をするには、[詳細設定] ボタンをクリックします。[日付・時間] ダイヤログボックスが表示されます。

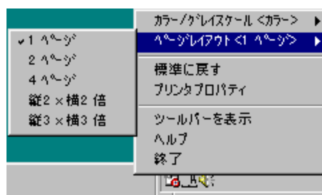


日付と時間の [書式] [位置] [モード] を設定します。日時に背景をつける場合は [上書き印刷する] を選択し、[背景色] ボタンをクリックして色を指定します。

● クイックプリントセットアップ

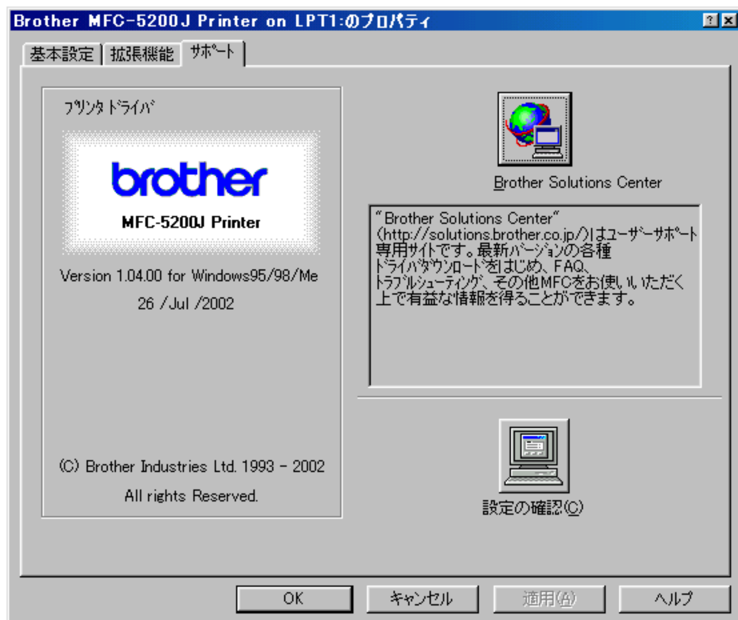


クイックプリントセットアップを [オン] にすると、ドライバ設定をすばやく選択することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



[サポート] タブでの設定項目

ドライババージョンと設定情報が示されています。また、[Brother Solutions Center] のリンクもあります。
サポートタブをクリックすると、次の画面が表示されます。



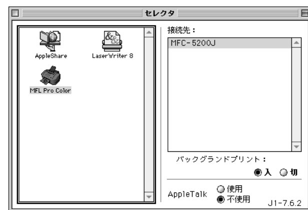
[Brother Solutions Center]
FAQ（よくある質問)、ユーザー向けガイド、ドライバー更新、機器の使用上のヒントなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているウェブサイトです。

[設定の確認]
クリックすると、現在の基本的なドライバ設定の一覧が表示されます。

Macintosh® でプリンタドライバの設定をする（Mac OS 8.5~9.2）

1

アップルメニューより [セレクタ] を選択します。
MFL Pro Color アイコンをクリックします（アイコンの色が強調表示されます）。
セレクタの右の欄にあるプリンタ名をクリックしてからセレクタを閉じます。



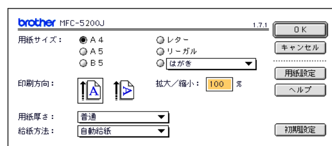
2

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [用紙設定] を選択します。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 給紙方法
- 印刷方向
- 拡大 / 縮小
- 用紙厚さ

設定が終わったら、[OK] をクリックします。



3

[アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 部数
- 用紙種類
- ページ
- カラー / 白黒
- 印刷品質

設定が終わったら、[プリント] をクリックしてプリントします。

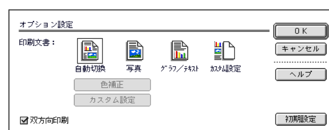
オプションを設定する場合は、[プリント] をクリックする前に設定してください。



☞ 次ページへ続く

4

手順 3 で [オプション] をクリックすると、印刷文書の指定とオプション（色補正、カスタム設定）の設定ができます。
設定を変更し、[OK] をクリックすると手順 3 の画面に戻ります。



Macintosh® でプリンタドライバの設定をする（Mac OS X 10.1/10.2.1 以降）

1

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。「フォーマット」が「MFC-5200J」になっていることを確認します。



右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大 / 縮小

設定が終わったら、[OK] をクリックします。

2

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。「プリンタ」が「MFC-5200J」になっていることを確認します。



右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 部数
- ページ
- 丁合い

設定が終わったら、[プリント] をクリックしてプリントします。

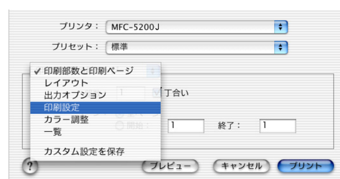
☞ 次ページへ続く

3 ポップアップメニューから[印刷設定]を選びます。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 印字品質
- 用紙種類
- 用紙の厚さ
- カラー / 白黒

設定が終わったら、[プリント]をクリックしてプリントします。





11章

スキャナとして使う

スキャナとして使う前に :Windows®

ドライバをインストールする

本機をスキャナとして使用する場合は、付属の CD-ROM の中にあるスキャナドライバをインストールする必要があります。
以下のバンドルソフトをインストールすることをお奨めします。

- Presto!™ PageManager
- Brother OCR

これらのソフトを使用すると、スキャナから取り込んだ文書や写真を、サムネイル表示を使って見やすく管理したり、加工したり、また電子コピーとしてパソコンに保存しておくこともできます。

補足


- インストール方法については「クイックセットアップガイド」を参照してください。

Presto!™PageManager について

特長

Presto! ™ PageManager の特長を以下に示します。

- フルカラーでスキャン可能
- スキャナ、プリンタなどの入出力装置を統合して、文書や写真を入出力
- スキャンしたデータのアプリケーション（電子メールソフト含む）へのダイレクト転送
- 文書スキャンおよびレイアウト保持機能
- 取り込んだ文書や写真を電子ファイリングで効率的に管理
- サムネイル表示で文書や写真が一目瞭然
- 文書や写真に文字、メモなどを直接追加可能
- 100 種類以上のアプリケーションとのリンク機能
- Presto!™ Wrapper による画像転送（電子メール経由）
- PhotoNet を介した画像のアップロード／ダウンロード可能
- HTML フォーマット対応
- あいまい検索機能
- 写真を補正編集／写真を選んでオリジナル・スライドショー
- 撮った写真を電子メールに添付して送信

補足


- Presto!™ Wrapper は、画像をビューアと一緒にパッケージできるソフトウェアです。送信したい画像を選択し、Presto!™ Wrapper を転送形式として指定して、自己ラップ型実行可能ファイルを作成すると、ファイルを電子メールに添付して送信できます。受信者はファイルを実行するだけで画像を表示できます。
- Presto!™PageManager に関する詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアル（PDF 形式）を参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋 6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel:03-5472-7008、Fax:03-5472-7009
  受付時間：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

動作環境

- Pentium® プロセッサ以上を搭載した IBM PC またはその互換機
- 16MB 以上の RAM（64MB 以上推奨）
- 80MB 以上の空きスペースを持つハードディスク、CD-ROM ドライブ
- 日本語 Microsoft Windows® 95/98/98SE/Me、Windows® 2000 Professional、Windows® XP、Windows NT® Workstation 4.0

推奨システム構成

- 256 色カラー SVGA またはそれ以上のグラフィックスボード
- 電子メールソフト

補足


- 現在サポートしている電子メールソフトの詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルをご覧ください。
- 操作の詳細については、電子マニュアル（PDF 形式）と、ソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
- インストール方法については、「クイックセットアップガイド」を参照してください。

Brother OCR について

特長

Brother OCR は、取り込んだ画像ファイルをテキストファイルに変換できます。漢字、仮名（ひらがな、カタカナ）、アルファベット、アラビア数字および図表を伴うドキュメントなどが認識可能です。また、このファイルは TXT、RTF のファイル形式で保存できるため、Microsoft® Word、Microsoft® Excel などで編集することもできます。

動作環境

● **Windows® 95/98/98SE**

- Pentium® プロセッサ（100MHz 以上）を搭載した IBM PC またはその互換機
- 64MB 以上の RAM
- 10MB 以上の空きスペースを持つハードディスク、CD-ROM ドライブ

● **Windows® Me / Windows® 2000 Professional / Windows® XP / Windows NT® Workstation 4.0**

- Pentium® プロセッサ（200MHz 以上）を搭載した IBM PC またはその互換機
- 64MB 以上の RAM
- 10MB 以上の空きスペースを持つハードディスク、CD-ROM ドライブ

推奨システム構成

- 256 色カラー SVGA またはそれ以上のグラフィックスボード

補足



- ● BrotherOCR の取扱説明については、このソフトウェアがインストールされたとき、パソコンに HTML ヘルプ形式のオンラインマニュアルとしてインストールされます。
- ● [スタート] － [プログラム] － [Brother OCR Ver.XXX] － [日本語 OCR ヘルプ] をクリックすると、オンラインマニュアルが起動されます。
- ● 操作の詳細については、それぞれの電子マニュアル（PDF 形式）と、ソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
- ● インストール方法については、「クイックセットアップガイド」を参照してください。

スキャナとして使う：Windows®

スキャンボタンを利用する

インストールしたソフトは、操作パネル上の◯スキャンを押すことで利用できます。

◯スキャンを押すと、インストールしたバンドルソフトが自動的に起動され、スキャニングが開始されます（個別にソフトを起動する必要はありません）。

補足


- Windows2000/XP は、「スキャナとカメラのウィザード」→「MFC のプロパティ」→「イベント」でボタンの設定をします。
- スキャンボタンを押した後、 パソコンのソフトは、起動するが、スキャンは開始されない場合は、Presto!™ PageManager にて「ファイル」→「スキャンボタンの設定」→「TWAIN ユーザーインターフェイスを無効にする」にチェックすると、スキャンされるようになります。

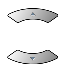
スキャン E メール

白黒やカラーの原稿を、添付ファイルとして E メールに取り込むことができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 ◯スキャンを押します。

↑↓ デ センタク/セットキー
スキャン E メール

3 を押して「スキャン Eメール」を選択します。

4 

を押します。

・使本
目い書
次方の
パ操
ネ作
ル
備前ご
の使
準用
本前ご
設の使
定基用
送ファクス信
受ファクス信
機のファクス能応用
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引



- スキャンされた原稿が添付ファイルとして作成されます。同時に E メールソフトが起動され、メニューメッセージが表示されますので、ここでメールアドレスを指定します。
- スキャンを使用して、原稿を取り込むときの設定を変更することができます。
- Presto!™ PageManager の [ファイル] メニューから [スキャンボタンの設定] を選択し、必要に応じて各項目を設定します。

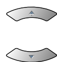
スキャンイメージ

カラー写真のスキャン画像を、グラフィックアプリケーションに取り込んで表示したり修正することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 スキャンを押します。

↑↓ デ　センタク/セットキー
スキャン　イメージ

3 を押して「スキャン　イメージ」を選択します。

4 

を押します。



- Presto!™PageManager が起動され、パソコンへの画像転送を実行します。転送された画像データは、Presto!™ PageManager のファイリング機能によって整理できます。

スキャン OCR

原稿が文字テキストであれば、Brother OCR を使って自動的に編集可能なテキストファイルに変換することができます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 スキャンを押します。

↑↓ デ　センタク/セットキー
スキャン　OCR

3 を押して「スキャン　OCR」を選択します。

4 Menu Set を押します。

補足



- Brother OCR が起動され、画像データに OCR（光学的手法による文字認識）の処理を実行します。
  認識処理後、Brother OCR 画面でテキストデータに変換された文書を編集・修正することができます。

スキャン TO カード

白黒の原稿は TIFF ファイル形式（＊.tif）で保存されます。カラーの原稿は PDF ファイル形式（＊.pdf）JPEG ファイル形式（＊.jpg）で保存されます。スキャンした画像をメディアカードに取り込みます。

1 メディアカードを対応するスロットに挿入します

2 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

3 スキャンを押します。

4 ▲▼を押して「スキャン TO カード」を選択します。

```
↑↓ デ センタク/セットキー
スキャン TO カード
```

5 Menu Setを押します。

6 ▲▼を押して「スキャン スタート」を選択します。

```
スキャン TO カード
スキャン スタート
```

画質やファイルタイプ、ファイル名等を指定することができます。次ページの補足を参照してください。デフォルトは「カラー ヒョウジュン」で PDF ファイル形式です。

ファイル名は 2003 年 7 月 6 日にスキャンした 5 番目の画像は「03070605.pdf」になります。

7 Menu Setを押します。

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットしたときは、これで完了です。

8 原稿台ガラスに原稿を置いた場合、スキャンを終えるとディスプレイに右のメッセージが表示されます。

```
ツギ゛:セットボ゛タンヲ オス
ジ゛ッコウ:スキャンヲ オス
```

続けてスキャンするときは、原稿をセットして
を押します。

9 ◯スキャン を押します。


補足

画質・ファイルタイプ・ファイル名を指定するには

● 手順 5 で以下の操作を行います。

- 画質・ファイルタイプを指定する
  1.「ガシツヘンコウ」を選択し、Menu Set を押します。
  2. ▲▼ で画質モードを選択し、Menu Set を押します。
  「モノクロ　ヒョウジュン」「モノクロ　ファイン」「カラー　ヒョウジュン」「カラー　ファイン」「カラー　スーパーファイン」の中から選びます。カラーのモードを選択したときのみ、▲▼ でファイルタイプを「PDF」または「JPEG」から選択します。
- ファイル名を指定する
  1.「ファイルメイ　ヘンコウ」を選択します。
  2. ア1 を押します。
  3. ファイル名を入力して、Menu Set を押します。（6 文字以内）

注意

■ 本機のアクセスランプが点滅しているときは、メディアカードを取り出さないでください。カードに損傷を与えます。

本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用の前の準備
ご使用の前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

デフォルトの設定をする（ファイルタイプ）

スキャン TO カードするときのデフォルトのファイルタイプを設定します。

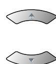
1



を押します。

```
ﾌｫﾄﾒﾃﾞｨｱｷｬﾌﾟﾁｬ
6.ｽｷｬﾝ TO ｶｰﾄﾞ
```

2


で「PDF」か「JPEG」のどちらかを選びます。

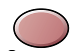
```
ﾌｧｲﾙ ﾀｲﾌﾟ
PDF
```

3



を押します。

4



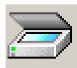
を押して設定を終了します。

画像をテキストに変換する〔OCR 機能〕

取り込んだ画像ファイルをテキストファイルに変換できます。

1 [スタート] メニューの [プログラム] - [Brother OCR Ver.XXX] の順に選択します。

2 [日本語 OCR] のアイコンをクリックします。

3  ボタンをクリックしてスキャナから画像を読み込みます。

スキャナドライバが起動されます。

4  ボタンをクリックしてください。

文字認識が行われます。



- スキャナから読み込む場合は、TWAIN 対応のスキャナが接続されており、スキャナのドライバがインストールされている必要があります。また、最初に［ファイル］メニューの［スキャナの選択］で、インストールしたスキャナのドライバを選択しておいてください。
- スキャン済みの画像データがパソコン内にある場合は、手順 3 でボタンをクリックして画像ファイルを読み込みます。
- きれいな原稿のほうが読み取り率が向上します。
- 認識されたテキストファイルのデータ量は、認識処理前の画像ファイルに比べて小さくなります。

原稿をスキャンする（Windows® 95/98/98SE/Me/2000/NT® 4.0）

ブラザー MFC のスキャナドライバは TWAIN 対応です。ドライバにより、画像を付属の Presto!™ Page Manager に直接スキャンできます。また、TWAIN 対応の他のアプリケーションに直接スキャンすることもできます。
ブラザー MFC をスキャナドライバとして利用するには、[ファイル] メニューの [TWAIN 対応機器の選択 ...] から選択する必要があります。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2 Presto!™ PageManager 画面から をクリックします。

TWAIN ダイアログボックスが表示されます。P. 205

3 必要に応じて TWAIN ダイアログボックスで以下の項目を設定します。

- 解像度
- 色数
- 明るさ　など

4 [スキャン開始] ボタンをクリックします。

スキャニングが終了したら [キャンセル] ボタンをクリックして
Presto!™ PageManager 画面に戻ります。

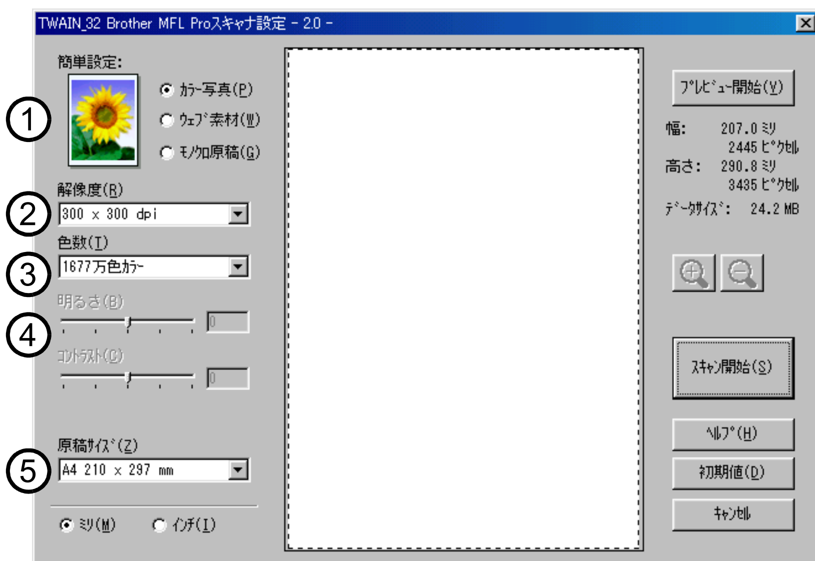
補足



- ドライバのインストール方法については「クイックセットアップガイド」を参照してください。
- 操作の詳細については、Presto!™ PageManager の電子マニュアル（PDF 形式）をご覧ください。

● TWAIN ダイアログボックスでの設定（Windows® 95/98/98SE/Me/2000/NT® 4.0）

TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目について、以下に説明します。



①イメージタイプ

カラー写真：写真の場合に選択します。
ウェブ素材：ホームページに使用する場合に選択します。
モノクロ原稿：文書の場合に選択します。

②解像度

解像度のプルダウンメニューからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや送信時間が増えますが、スキャンされた画像の質は向上します。
選択できる解像度と指定可能な色数の対応は以下のとおりです。

解像度	白黒 / グレー / 256 階調グレー	256 色カラー	1,677 万色カラー
100 × 100dpi	○	○	○
150 × 150dpi	○	○	○
200 × 200dpi	○	○	○
300 × 300dpi	○	○	○
400 × 400dpi	○	○	○
600 × 600dpi	○	○	○

解像度	白黒 / グレー / 256 階調グレー	256 色カラー	1,677 万色カラー
1200 × 1200dpi	○	×	○
2400 × 2400dpi	○	×	○
4800 × 4800dpi	○	×	○
9600 × 9600dpi	○	×	○

③色数

白黒

テキストや線画の場合に設定します。

グレースケール

写真画像の場合にグレー、または 256 階調グレーに設定します。

カラー

256 色カラーまたは 1,677 万色カラーのどちらかを選択します。

④明るさ／コントラスト

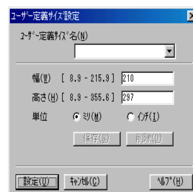
必要に応じてカーソルを使ってインジケーターボタンを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節してください。

⑤原稿サイズ

以下のいずれかのサイズを設定します。

- レター　8 1/2 × 11 in
- A4　210 × 297mm
- リーガル　8 1/2 × 14 in
- A5　148 × 210mm
- B5　182 × 257mm
- エクゼクティブ　7 1/4 × 10 1/2 in
- 名刺　90 × 60mm
- 写真　9 × 13cm（3.5 × 5 in）
- 写真　13 × 18cm（5 × 7 in）
- ハガキ　10 × 15cm（4 × 6 in）
- ユーザー定義サイズ

[ユーザー定義サイズ] を選択した場合は、右の画面が表示されます。[幅] と [高さ] を入力します。





補足

- 1,677 万色カラーは最適な色で画像を作成できますが、作成した画像ファイルのデータ容量は、256 色カラーを使用した場合の 3 倍ほどになります。
- ユーザー定義サイズを選択した後でも、スキャンの範囲をさらに調整できます。左マウスボタンを使って、スキャン範囲の点線をドラッグします。この作業はスキャンするときに画像を切り取るために必要です。
- 名刺をスキャンするには、名刺サイズ（90 × 60mm）の設定を選択し、原稿台ガラスにセットしてください。
- ワープロアプリケーション、グラフィックアプリケーション上で使用される写真や、その他の画像をスキャンする場合は、濃度・モード・画質の設定を調整して、どの設定が最適か判断してください。
- 必要以上に解像度を高く設定すると、データ容量も取り込み時間も増大します。適切な解像度を選択してください。
- ユーザー定義サイズは、8.9×8.9mmから215.9×355.6mmまで調整できます。

プレビューで画像を調整する（Windows® 95/98/98SE/Me/2000/NT® 4.0）

プレビューは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、確認できる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

2 [プレビュー開始] ボタンをクリックします。

全原稿がパソコンにスキャンされると TWAIN ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。

3 スキャンされた原稿の一部分を切り取るには、左マウスボタンを使ってスキャンエリアの点線の側面か端をドラッグします。点線を調整して スキャンしたい部分を囲みます。

4 必要に応じて TWAIN ダイアログボックスの解像度、色数、明るさの設定を調整します。

☞ 次ページへ続く

5 [スキャン開始]ボタンをクリックします。

選択された範囲だけが Presto!™ PageManager 画面に表示されます。

6 Presto™ PageManager 画面上で画像を調整します。



補足

- 操作の詳細については、Presto!™ PageManager の電子マニュアル（PDF 形式）を参照してください。
- [プレビュー開始]ボタンを使用して画像をプレビューし、画像の不要部分を切り取ります。プレビューのとおりでよければ、スキャナ画面から[スキャン開始]ボタンをクリックして画像をスキャンします。



スキャン範囲

注意

■ ADF（自動原稿送り装置）でプレビューを見た場合は、[プレビュー開始]ボタンをクリックした時点で原稿を排出してしまうため、再度、セットしてから[スキャン開始]ボタンをクリックする必要があります。

原稿をスキャンする（Windows® XP）

ブラザー MFC のスキャナドライバは WIA 対応です。ドライバにより、画像を付属の Presto!™ Page Manager に直接スキャンできます。また、WIA 対応の他のアプリケーションに直接スキャンすることもできます。
ブラザーMFC をスキャナドライバとして利用するには、[ファイル] メニューの [WIA 対応機器の選択 ...] から選択する必要があります。

1 ADF（自動原稿送り装置）または原稿台ガラスに原稿をセットします。

ADF（自動原稿送り装置）を使用する場合、複数の原稿をセットすることでまとめてスキャンすることができます。

2 Presto!™ PageManager 画面から [スキャナアイコン] をクリックします。

WIA ダイアログボックスが表示されます。P. 210

3 必要に応じて WIA ダイアログボックスで以下の項目を設定します。

- 解像度
- 明るさ
- 画像の種類　など

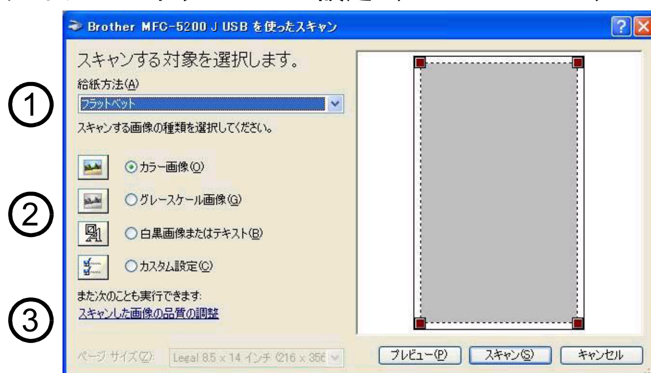
4 [スキャン] ボタンをクリックします。

スキャニングが終了したら [キャンセル] ボタンをクリックして Presto!™ PageManager 画面に戻ります。

補足


- ドライバのインストール方法については「クイックセットアップガイド」を参照してください。
- 操作の詳細については、Presto!™ PageManager の電子マニュアル（PDF 形式）をご覧ください。

● WIA ダイアログボックスでの設定（Windows® XP）



①給紙方法

[フラットベッド] は原稿台ガラスからスキャンするとき、[ドキュメントフィーダー] は ADF（自動原稿送り装置）からスキャンするときに選択します。

②スキャンする画像の種類を選択します。

③スキャンした画像の品質の調整

ここをクリックすると、[詳細プロパティ] ウィンドウが表示されます。



④明るさ / コントラスト

必要に応じて、マウスカーソルを使ってつまみを左右にドラッグして明るさやコントラストを調節してください。

⑤解像度

プルダウンメニューから解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや送信時間は増えますが、画質は向上します。

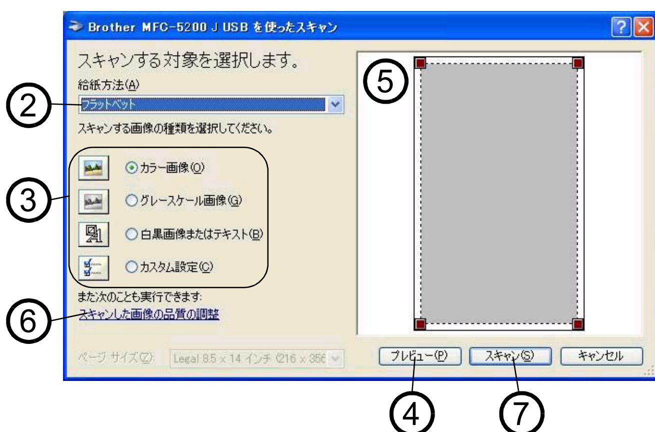
[100] [150] [200] [300] [400] [500] [600] [1200] の中から選択します。

⑥画像の種類

[カラー画像] [グレースケール画像] [白黒画像またはテキスト] の中から選択します。

● プレビューで画像を調整する（Windows® XP）

プレビューは、低い画質ですばやく画像をスキャンし、確認できる機能です。画像のサムネイルがスキャンエリアに表示され、どのようにスキャンされるのか確認できます。



1	原稿の表側を下にして、原稿台ガラスに置きます。
2	[給紙方法] のプルダウンメニューから [フラットベッド]（②）を選択します。
3	画像の種類を選択します。（③）
4	スキャンダイアログボックスの [プレビュー] ボタン（④）をクリックします。 原紙全体がパソコンにスキャンされ、ダイアログボックスのスキャンエリアに表示されます。
5	⑤のウィンドウにてマウスの左ボタンを押しながらマウスをドラッグし、取り込みたい部分を指定します。

☞ 次ページへ続く

6 詳細設定が必要な場合は、[スキャンした画像の品質の調整] をクリックします。

詳細プロパティ画面 P. 210 が表示され、「明るさ」「コントラスト」「解像度」「画像の種類」が選択できます。設定が終了したら [OK] を押します。

7 スキャンダイアログボックスの [スキャン] ボタン（⑦）を押します。

元画像中、選択された部分だけが取り込まれ、PageManager 画面（あるいはアプリケーションソフトの画面）に表示されます。

スキャナとして使う前に :Macintosh®

ドライバをインストールする

本機をスキャナとして使用する場合は、付属の CD-ROM の中にあるスキャナドライバをインストールする必要があります。以下のバンドルソフトをインストールすることをお奨めします。

- Presto!™ PageManager

このソフトを使用すると、スキャナから取り込んだ文書や写真を、サムネイル表示を使って見やすく管理したり、加工したり、また電子コピーとしてパソコンに保存しておくことができます。

補足

● インストール方法については「クイックセットアップガイド」を参照してください。

Presto!™ PageManager について

特長

Presto!™ PageManager の特長を以下に示します。

- フルカラーでスキャン可能
- スキャナ、プリンタなどの入出力装置を統合して、文書や写真を入出力
- スキャンしたデータのアプリケーション（電子メールソフト含む）へのダイレクト転送
- 文書スキャンおよびレイアウト保持機能
- 取り込んだ文書や写真を電子ファイリングで効率的に管理
- サムネイル表示で文書や写真が一目瞭然
- 文書や写真に文字、メモなどを直接追加可能
- 100 種類以上のアプリケーションとのリンク機能
- Presto!™ Wrapper による画像転送（電子メール経由）
- PhotoNet を介した画像のアップロード／ダウンロード可能
- HTML フォーマット対応
- あいまい検索機能
- 写真を補正編集／写真を選んでオリジナル・スライドショー
- 撮った写真を電子メールに添付して送信
- OCR 機能



- Presto!™ Wrapper は、画像をビューアと一緒にパッケージできるソフトウェアです。送信したい画像を選択し、Presto!™ Wrapper を転送形式として指定して、自己ラップ型実行可能ファイルを作成すると、ファイルを電子メールに添付して送信できます。受信者はファイルを実行するだけで画像を表示できます。
- Presto!™ PageManager に関する詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアル（PDF 形式）を参照してください。なお、テクニカルサポートに関する情報は以下のとおりです。

  ニューソフトジャパン株式会社　東京都港区新橋 6-21-3
  ニューソフトカスタマーサポートセンター
  Tel:03-5472-7008、Fax:03-5472-7009
  受付時間：10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
  電子メール：support@newsoft.co.jp
  ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

動作環境

- Power PC G3 以上で Power PC G4 対応
- 24MB 以上の RAM（64MB 以上推奨）
- 100MB 以上の空きスペースを持つハードディスク、CD-ROM ドライブ
- MacOS 8.6~9.2

推奨システム構成

- イメージスキャナ
- プリンタ
- 電子メールソフト



- 現在サポートしている電子メールソフトの詳細は、ソフトウェアに付属の電子マニュアルをご覧ください。
- 操作の詳細については、電子マニュアル（PDF 形式）と、ソフトに付属しているオンラインヘルプを参照してください。
- インストール方法については、「クイックセットアップガイド」を参照してください。

スキャナとして使う：Macintosh®



補足

- Mac OS 8.6~9.2 で使用できます。

Macintosh® でスキャニングする

Macintosh® からスキャニングする場合は、TWAIN ドライバを使用し、TWAIN 対応のアプリケーション（Adobe Photoshop® 等）から実行します。ここでは Adobe Photoshop® を例にして説明します。まず、本機と Macintosh® が USB ケーブルで接続されていることを確認してください。

1. Macintosh® を起動してアプリケーションソフトを起動します。
2. ADF（自動原稿送り装置）か原稿台ガラスに原稿をセットします。
3. [ファイル] メニューから [読み込み] - [TWAIN 機器の選択] - [MFL Pro/P2500] の順に選択します。
4. [ファイル] メニューから [読み込み] - [TWAIN 機器からの入力] - [MFL Pro /P2500] の順に選択します。
5. MFL Pro /P2500 のスキャナウィンドウが表示されます。
6. 必要に応じてスキャナウィンドウ内の項目を設定します。
7. [スタート] ボタンをクリックします。スキャニングが終了するとアプリケーション上にイメージが表示されます。

スキャナウィンドウの設定項目

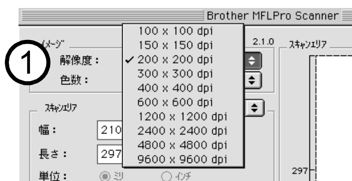
スキャナウィンドウでは、以下の項目が設定できます。

● イメージ

①解像度

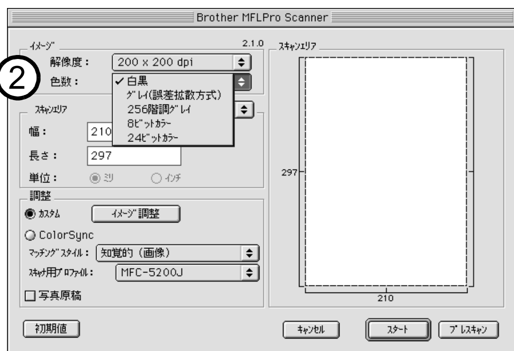
スキャニングの解像度は、解像度ポップアップメニューから選択します。より高い解像度を選択すると時間はかかりますが、精密なイメージを取り込むことができます。

モデルによって解像度は異なります。



②色数

取り込む色数を設定します。



白黒

線画およびテキストのとき。

グレイ（誤差拡散方式）

写真を含む原稿で比較的階調がはっきりしている原稿のとき。

256 階調グレイ

写真を含む原稿で微妙な表現を要求されるとき。

8 ビットカラー

256 色のカラーで取り込みます。ビジネス文書等に最適です。

24 ビットカラー

1677 万色のカラーで取り込みます。「8 ビットカラー」の約 3 倍の容量です。

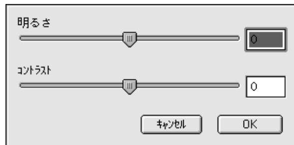
③スキャンエリア

読み込む範囲を設定します。ポップアップメニューから選択することができます。また、任意の寸法を入力したり任意の範囲を指定することもできます。

● 調整

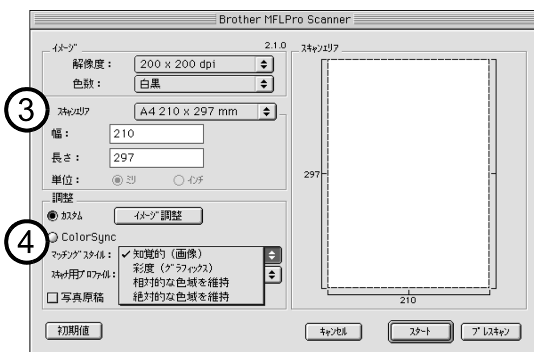
イメージ調整

[イメージ調整]ボタンをクリックして、「明るさ」「コントラスト」を調整します。濃い原稿のときは明るめに、うすい原稿のときはコントラストを強くします。



④マッチングスタイル

イメージの中で何を基準に取り込むのかを設定します。



知覚的（画像）

写真のようなイメージのとき。

彩度（グラフィックス）

はっきりしたイメージで彩度を要求されるとき。

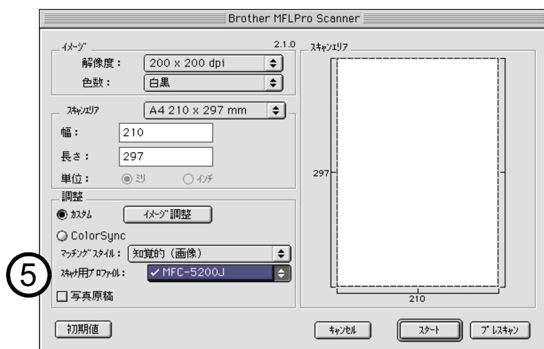
相対的な色域を維持

色と色の関係（対比）が重要なとき。

絶対的な色域を維持

シンボルカラーのような色そのものが持つイメージが重要なとき。

⑤スキャナ用プロファイル
お使いの機種を選択します。

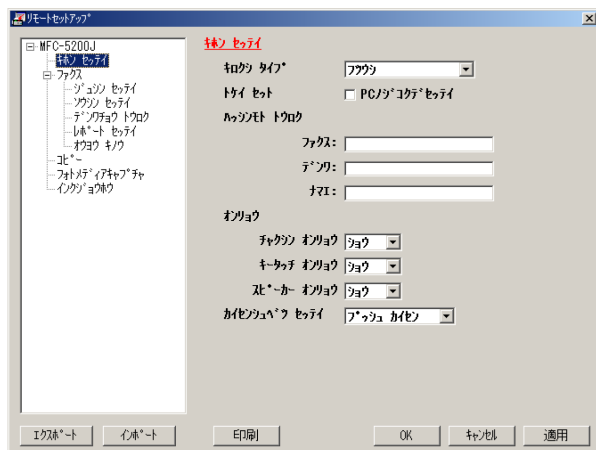


12章

リモートセットアップ

リモートセットアップについて

通常、本機に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションキーとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本機に対する機能設定をパソコンで簡単に行うことができます。



リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧 P. 35 のメインメニューに対応しています。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりプルダウンメニューから選択することができます。
起動した直後は、本機に設定されている内容が自動的にパソコンにダウンロードされ、画面上に表示されます。

補足


- 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのパソコンに「MFC ドライバ」をインストールする必要があります。インストールのしかたについては、クイックセットアップガイドの「MFC ドライバをインストールする」を参照してください。
- リモートセットアップで設定した内容は、次に変更するまで有効です。
- ネットワークプリンタとして使用されている場合、接続方法によって、リモートセットアップを使用できないときがあります。

設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

分類	中分類	項目	設定の可否
キホン　セッテイ	キロクシ　タイプ	ー	○
	トケイ　セット	ー	○
	ハッシンモト　トウロク	ー	○
	オンリョウ	チャクシン　オンリョウ	○
		キータッチ　オンリョウ	○
		スピーカー　オンリョウ	○
	カイセンシュベツ　セッテイ	ー	○
	ヒョウジ　ゲンゴ	ー	×
	ナンバー　ディスプレイ	ー	×
ファクス	ジュシン　セッテイ	ヨビダシ　カイスウ	○
		サイ　ヨビダシ　カイスウ	○
		シンセツ　ジュシン	○
		リモート　ジュシン	○
		ジドウ　シュクショウ	○
		ポーリング　ジュシン	×
	ソウシン　セッテイ	ゲンコウ　ノウド	×
		ファクス　ガシツ	○
		タイマー　ソウシン	×
		トリマトメ　ソウシン	○
		リアルタイム　ソウシン	○
		ポーリング　ソウシン	×
		ソウフショ	○
		ソウフショ　コメント	○
		カイガイソウシン　モード	×
	デンワチョウ　トウロク	タンシュク　トウロク	○
		グループ　トウロク	○
	レポート　セッテイ	ソウシン　レポート	○
		ツウシン　カンリ　カンカク	○

☞次ページへ続く

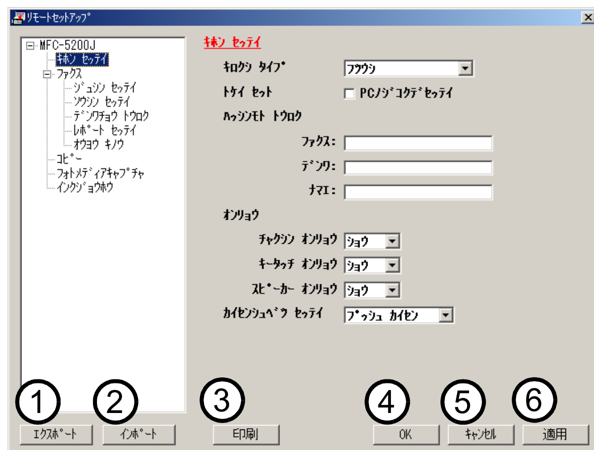
分類	中分類	項目	設定の可否
ファクス	オウヨウ　キノウ	テンソウ メモリー　ジュシン アンショウバンゴウ ファクス　シュツリョク	○ ○ ○ ×
	ツウシン　マチ　カクニン	－	×
	チャクシン　キロク	－	×
コピー	ガシツ	－	○
	インサツハンイ	－	○
	アカルサ	－	○
	コントラスト	－	○
	カラー　チョウセイ	レッド グリーン ブルー	○ ○ ○
フォトメディアキャプチャ	プリント　ガシツ	ヒョウジュン コウガシツ シャシン	○
	プリント　サイズ	13×9cm 15×10cm 18×13cm 20×25cm	○
	アカルサ	－	○
	コントラスト	－	○
	ガシツ　キョウチョウ	ホワイトバランス シャープネス カラー　チョウセイ	○ ○ ○
	ファイルタイプ (スキャン　TO　カード)	PDF JPEG	○
テストプリント	－	－	×

各項目の内容と選択項目については P. 35 を参照してください。

リモートセットアップ設定内容：Windows®

ボタンの説明

リモートセットアップを起動するには、[スタート] メニューから、[プログラム] − [Brother] − [Brother MFC] − [リモートセットアップ] の順に選択します
リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



①エクスポート
現在の設定内容をファイルに保存します。

②インポート
ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③印刷
「電話帳リスト」または「設定内容リスト」が印刷できます。（P. 111 と同じリストが印刷できます）ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、[適用] をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷] をクリックしてください。

④ OK
設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK] をクリックします。

⑤キャンセル
設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥適用
設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

電話帳登録をする

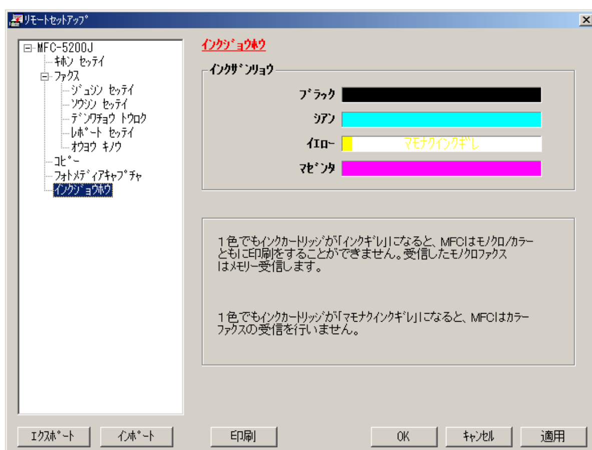
リモートセットアップの操作の例として、電話帳登録をする場合について説明します。

画面の左側の機能分類から「ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ」をクリックすると、次の画面が表示されます。

この画面で、電話番号と相手先名称を最大 100 件（00 ～ 99）、短縮ダイヤルとして登録することができます。電話番号は 20 桁まで登録できます（カッコは使用できません）。また、相手先名称は 15 桁まで入力できます。

インク情報を確認する

リモートセットアップの操作の例として、インク残量を確認する場合について説明します。
画面の左側の機能分類から [インクジョウホウ] をクリックすると、次の画面が表示されます。



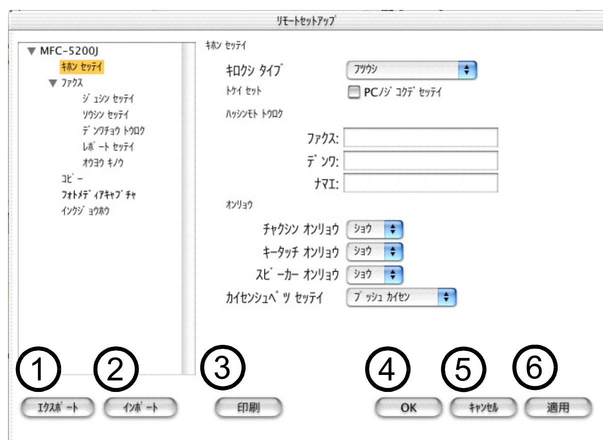
この画面で、インクの残量を確認することができます。
黒色以外の1色でもインクカートリッジが「インクギレ」になると、本機はカラー印刷をすることができなくなります。ただし、黒色インクが残っていれば、モノクロコピー、モノクロファクスをすることができます。また、1色でもインクカートリッジが「マモナクインクギレ」になると、本機はカラーファクスの受信を行いません。
そのため、定期的にインクの残量を確認することをお勧めします。

リモートセットアップ設定内容：Macintosh®（Mac OS X 10.1/10.2.1 以降）

ボタンの説明

リモートセットアップを起動するには、/Library/Printers/Brother/Utilities の中にある [Remote Setup] アイコンをクリックします。

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。



①エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

②インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③印刷

「電話帳リスト」または「設定内容リスト」が印刷できます。（P. 111 と同じリストが印刷できます）ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、[適用] をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷] をクリックしてください。

④ OK

設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK] をクリックします。

⑤キャンセル

設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥適用

設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

13章

PC-FAX

PC-FAX を使用する：Windows® 95/98/98SE/Me/2000/XP/NT® 4.0

PC-FAX を利用してファクスを送信する

PC-FAX を利用すると、パソコン上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。
あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先として設定できます。P. 234
ファクススタイル画面とシンプルスタイル画面のどちらかを選択することができます。P. 233

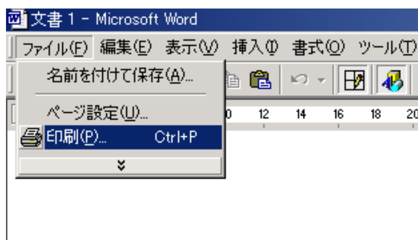
補足


- PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。
- 送信を行う前に個人情報、電話帳を設定しておくと便利です。

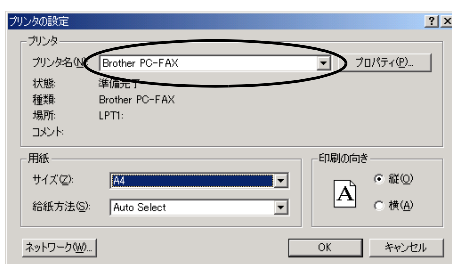
ファクススタイル画面を使用してファクス送信する

1 パソコン上のアプリケーションでファイルを作成します。

2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。



3 プリンタ名の ▼ から [Brother PC-FAX] を選択して、[OK] をクリックします。



4 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します。

- ダイヤルパッドをクリックして番号を入力する。
- 10 個のワンタッチダイヤルボタンのいずれかをクリックする。
- [電話帳] ボタンをクリックし、電話帳から送付先を選択する。

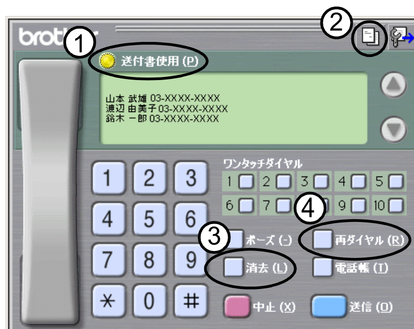


5 [送信] をクリックします。

ファクス送信が開始されます。



- ファクススタイル画面を使用してファクス送信する場合は、[Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで「ファクススタイル」を選択しておく必要があります。
- ファクススタイル画面のボタンについて以下に説明します。



①送付書使用

ファクスに送付書とコメントを付けて送信する場合にクリックします。

②送付書の作成

送付書の内容を入力したり変更する場合にクリックします。

③消去

ファクス番号を間違って入力したときにクリックします。

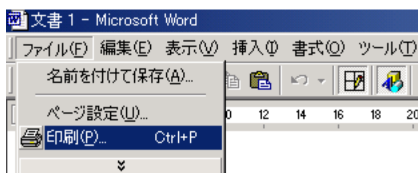
④再ダイヤル

ファクスを再送する場合にクリックします。[再ダイヤル] ボタンを押すたびに最新のものからさかのぼって 5 件表示されます。再送したいファクス番号が表示されたら、[送信] ボタンをクリックします。

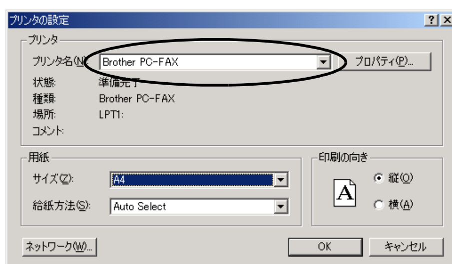
シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する

1 パソコン上のアプリケーションでファイルを作成します。

2 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

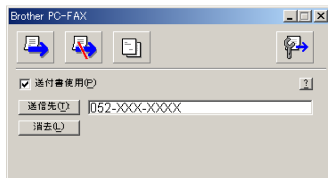


3 プリンタ名の▼から[Brother PC-FAX] を選択して、[OK] をクリックします。



4 [送信先] に、相手のファクス番号を入力します。

- 相手のファクス番号は、[送信先] ボタンをクリックして電話帳から選択することもできます。



5 送付書とコメントを付けてファクスを送信する場合は、[送付書使用] チェックボックスをオンにします。

6  をクリックします。

ファクス送信が開始されます。



- シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する場合は、[Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで「シンプルスタイル」を選択しておく必要があります。
- 相手のファクス番号は、[送信先] ボタンをクリックして電話帳から選択することもできます。
- ファクス番号を間違って入力したときには、[消去] ボタンをクリックします。
- をクリックすると、送付書の内容を入力したり変更することができます。

個人情報を設定する

ファクスのヘッダーと送付書に使用される個人情報を設定します。
設定は、[Brother PC-FAX設定]ダイアログボックスの[個人情報]タブで行います。

1 [スタート]メニューから、[プログラム]-[Brother]-[Brother MFC]-[PC-FAX設定]の順に選択します。

2 個人情報を入力します。

Brother PC-FAX 設定
個人情報 | 送信 | ワンタッチダイヤル (ファクススタイルのみ)
名前(N):
会社名(C):
部署(D):
電話番号(P):
FAX 番号(F):
E-mail(E):
住所1 (1):
住所2 (2):
OK キャンセル

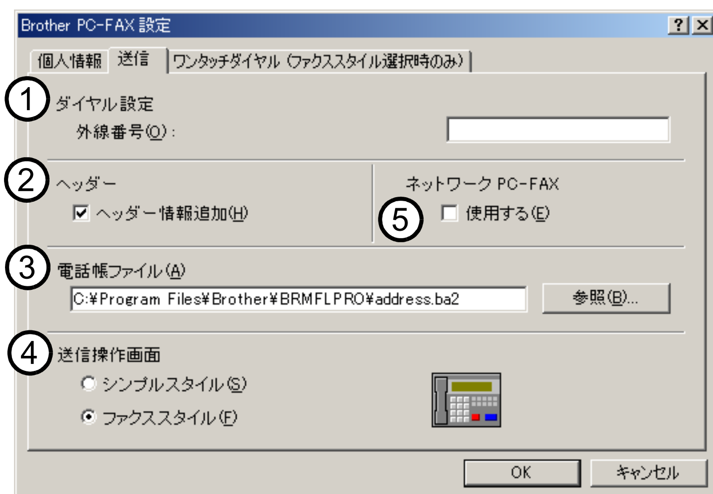
3 [OK]をクリックして、個人情報を保存します。

Brother PC-FAX 設定
個人情報 | 送信 | ワンタッチダイヤル (ファクススタイルのみ)
名前(N): 山田 一郎
会社名(C): 山田商店
部署(D): 営業部
電話番号(P): 999-999-9999
FAX 番号(F): 888-888-8888
E-mail(E): xxxx@yamada.co.jp
住所1 (1): 名古屋市中区
住所2 (2):
OK キャンセル

送信の設定

ファクス送信に関する設定を行います。

設定は、[Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで行います。



①ダイヤル設定

外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBX 電話システムで必要になる場合があります。

②ヘッダー

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このチェックボックスをオンにします。

③電話帳ファイル

電話帳として使用するファイルを指定します。ファイルのパスと名前を入力するか、[参照] ボタンをクリックしてファイルを選択します。

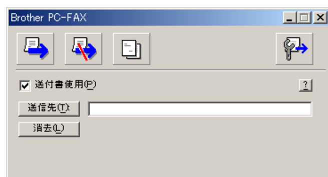
Windows® 2000 / XP / NT® 4.0 をお使いの場合は、電話帳ファイルをお使いのパソコンのハードディスクドライブに指定してください。

④送信操作画面

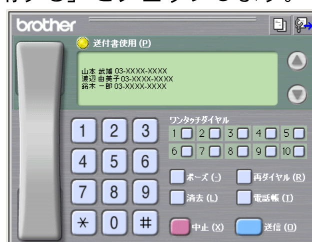
[シンプルスタイル] か [ファクススタイル] のどちらかを選択できます。

⑤ネットワーク **PC-FAX**

NC-8100h ネットワークボード（オプション）が装備されていればネットワーク PC-FAX が使用できます。使用するには「使用する」をチェックします。



＜シンプルスタイル＞



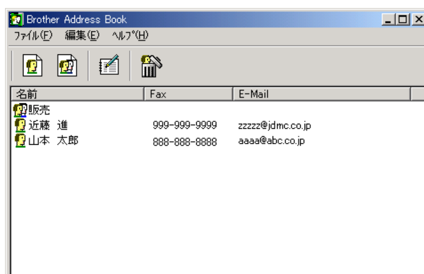
＜ファクススタイル＞

電話帳にメンバーを登録する

メンバーの登録は、[Brother Address Book] ダイアログボックスで行います。

1 [スタート] メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [電話帳] の順に選択します。

右の画面が表示されます。



2  をクリックします。

右の画面が表示されます。

Brother Address Book メンバー設定

名前(N): 敬称(T):
会社名(O):
部署(D): 役職(J):
国/地域(R): 郵便番号(Z):
都道府県(V): 市町村(C):
番地(S):
勤務先電話番号(B): 自宅電話番号(H):
ファクス(F): 携帯電話(P):
E-Mail(E):
MFC E-Mail アドレス(M):
決定 キャンセル

3 メンバーの情報を入力します。

[名前] の入力は必須です。

Brother Address Book メンバー設定

名前(N): 鈴木 一郎 敬称(T):
会社名(O):
部署(D): 役職(J):
国/地域(R): 郵便番号(Z):
都道府県(V): 市町村(C):
番地(S):
勤務先電話番号(B): 自宅電話番号(H):
ファクス(F): 999-999-9999 携帯電話(P):
E-Mail(E): aaaaaaa@japan.co.jp
MFC E-Mail アドレス(M):
決定 キャンセル

4 [決定] をクリックして、メンバーの情報を保存します。

補足

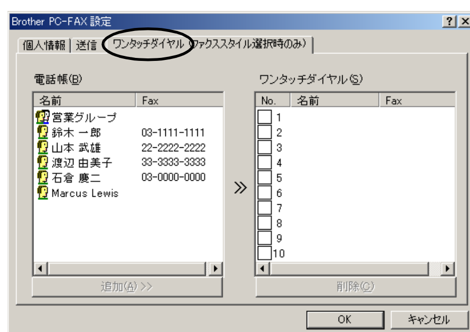

- 登録情報を追加、編集、削除する場合も、[Brother Address Book] ダイアログボックスで行います。
- 電話帳には 3000 件までのデータを登録することが可能です。

ワンタッチダイヤルに相手先を登録する

メンバーまたはグループを10個のワンタッチダイヤルボタンに登録できます。登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタン（1 から 10 のいずれか）を押すだけで、ワンタッチで送信先を指定することができます。

1 [スタート] メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 設定] の順に選択します。

2 [Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [ワンタッチダイヤル] タブをクリックします。



3 [ワンタッチダイヤル] ボックスの番号をクリックします（①）。続けて、[電話帳] ボックスから、この番号に登録するメンバーまたはグループをクリックします（②）。



4 [追加 (A)>>] をクリックします。

右の例では、ワンタッチダイヤルの 1 番に「鈴木一郎」を登録しています。



登録した相手先をワンタッチダイヤルから削除する

1. [ワンタッチダイヤル] ボックスから、削除するメンバーまたはグループをクリックします。

2. [削除] をクリックします。

補足

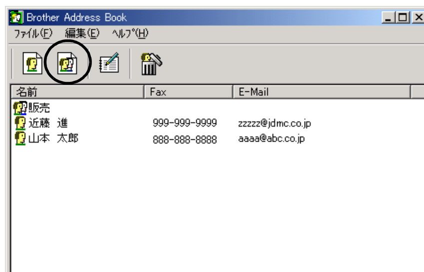


● ワンタッチダイヤルを使用するには、[送信] ダブの [送信操作画面] で「ファクススタイル」を選択する必要があります。

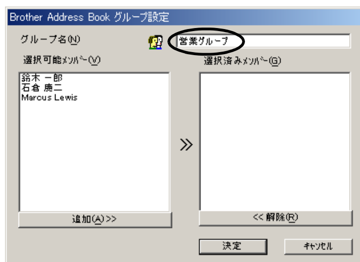
同報送信用のグループを設定する

同一のファクスを複数の相手に繰り返し送信する場合は、複数のメンバーをグループにまとめることができます。

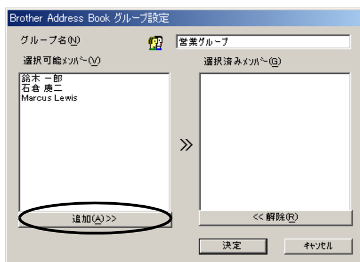
1 [Brother Address Book] ダイアログボックスで、をクリックします。



2 [グループ名] にグループ名を入力します。



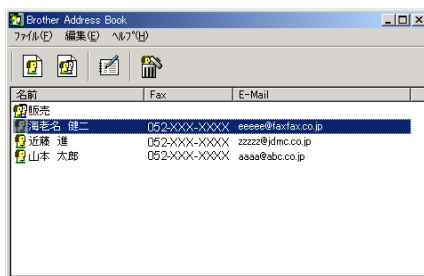
3 [選択可能メンバー] ボックスで、グループに追加するメンバーを選択してから、[追加 (A)>>] をクリックします。追加したメンバーは、[選択済みメンバー] ボックスに一覧表示されます。



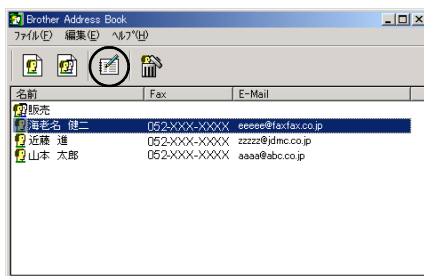
4 メンバーの追加後、[決定] をクリックします。

メンバー情報を編集する

1 [Brother Address Book] ダイアログボックスで、編集するメンバーまたはグループを選択します。



2  をクリックします。



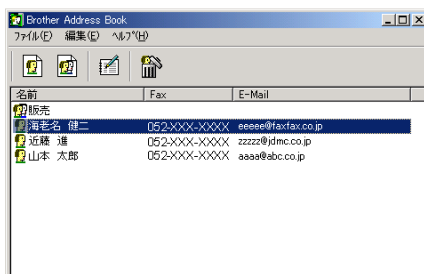
3 メンバーまたはグループ情報を編集します。

Brother Address Book ﾒﾝﾊﾞｰ設定
名前(N): 海老名 健二 敬称(T): 様
会社名(O): 株式会社ファクスサービス
部署(D): 開発推進部 役職(J): 部長
国/地域(R): 郵便番号(Z):
都道府県(V): 市町村(C):
番地(S):
勤務先電話番号(B): 自宅電話番号(H):
ファクス(F): 052-XXX-XXXX 携帯電話(P):
E-Mail(E): eeeee@faxfax.co.jp
MFC E-Mail ｱﾄﾞﾚｽ(M):
決定 ｷｬﾝｾﾙ

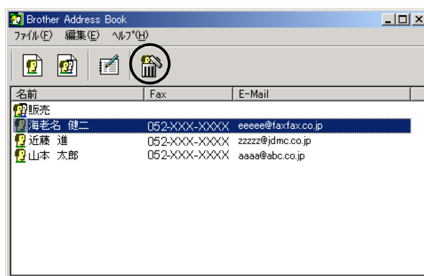
4 [決定] をクリックして、変更を保存します。

メンバーやグループを削除する

1 [Brother Address Book] ダイアログボックスで、削除するメンバーまたはグループを選択します。



2  をクリックします。



3 [削除確認] ダイアログボックスが表示されたら [OK] をクリックします。



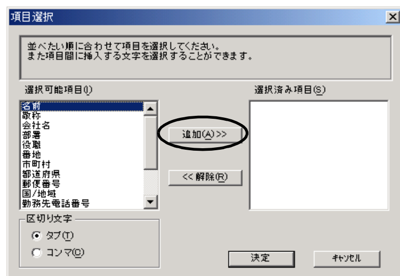
電話帳をエクスポートする

電話帳は、CSV 形式のファイルにエクスポートすることができます。また、選択されたメンバーの Vcard を作成し、送信者のすべての送信電子メールに添付することもできます。

1 [Brother Address Book] ダイアログボックスで、[ファイル] - [エクスポート] - [Text] の順にクリックします。

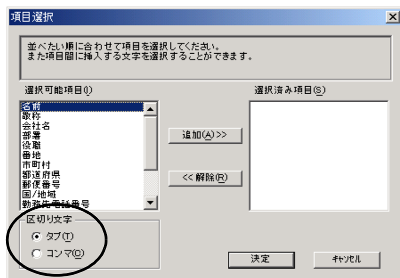
[Vcard] を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2 エクスポートする項目を選んで、[追加 >>] をクリックします。



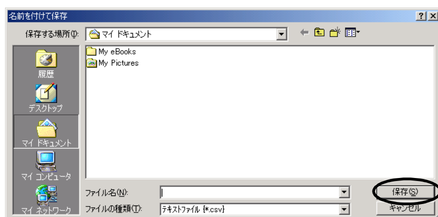
3 [区切り文字] で [タブ] または [コンマ] を選択します。

この設定により、エクスポート時に各項目の間にタブかコンマが挿入されます。



4 [決定] をクリックしてデータを保存します。

5 ファイル名を入力してから、[保存] をクリックします。



補足


- 電話帳をエクスポートすることにより、他のアプリケーションのアドレス帳として使用することができます。
- 手順 1 で [Vcard] を選択した場合は手順 5 に進み、[ファイルの種類] は [Vcard(*.vcf)] になります。
- エクスポートする項目を選択する場合は、並べたい順番に選択してください。
- Vcard（電子名刺）には、送信者の連絡先情報が格納されています。
- Vcard を作成する場合、メンバーを最初に選択しなければなりません。

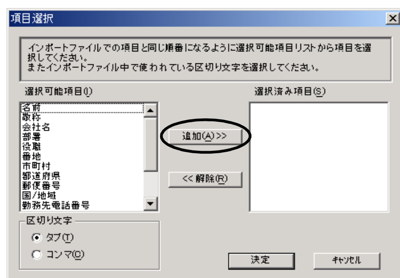
電話帳にインポートする

CSV 形式のファイルまたは vcf 形式のファイル（Vcards：電子名刺）を、電話帳にインポートできます。

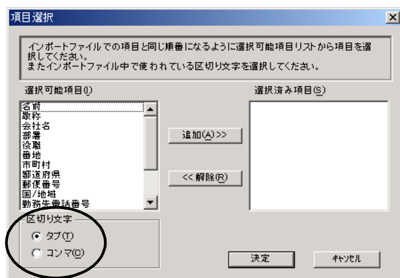
1 電話帳の画面で、[ファイル] - [インポート] - [Text] の順にクリックします。

[Vcard] を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2 [選択可能項目] 欄からインポートする項目を選択してから、[追加 >>] をクリックします。



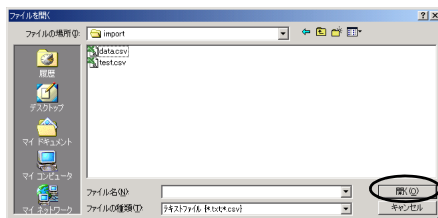
3 インポートするファイル形式により、[区切り文字] で [タブ] または [コンマ] を選択します。



4 [決定] をクリックして、データをインポートします。

☞ 次ページへ続く

5 ファイル名を入力して、[開く] をクリックします。

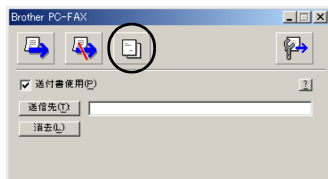


補足


- 手順 1 で [Vcard] を選択した場合は手順 5 に進み、[ファイルの種類] は [Vcard(*.vcf)] になります。
- インポートする項目を選択する場合は、元のファイルの項目の並び順に合わせて選択してください。

送付書を作成する

ファクスを送信する画面（シンプルスタイルまたはファクススタイル）で をクリックすると、以下の画面が表示されます。



＜シンプルスタイル＞



＜ファクススタイル＞

Brother PC-FAX Cover Page Setup

送付書使用(V)

① 送信先
会社名(C):
部署名(D):
名前(N):

② 送信元
会社名(O):
部署名(P):
名前(M):
住所1(1):
住所2(S):
TEL(T):
FAX(X):
E-Mail(E):

③ コメント
消去(L)

④ フォーム
タイプ1(Y)
タイプ2(Z)
挿入BMPファイル(I)
参照(B)...
ファイル名 Cvrpage.bmp
位置
左寄せ(F)
中央(R)
右寄せ(H)
壁紙(W)
送付書をページ数に加える(G)

プレビュー(I)...
デフォルト値(U)
決定(K)
キャンセル(A)

本書の使い方・目次
操作パネル
ご使用の前に準備
ご使用の前に本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
フォトメディアキャプチャ
プリンタとして使う
スキャナとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときは
仕様・用語集・索引

①送信先

送信先の情報を入力します。

②送信元

送信元の情報を入力します。

③コメント

送付書に追加するコメントを入力します。

④フォーム

送付書のスタイルを選択します。

挿入 BMP ファイル

会社のロゴなどのビットマップファイルを送付書に挿入する場合にチェックします。

[参照] ボタンをクリックして BMP ファイルを選択してから、ビットマップファイルの配置を選択します。

送付書をページ数に加える

このチェックボックスをオンにすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックを外すと、送付書は送付枚数に含まれません。

補足



- 複数の相手先にファクスを送信する場合、受信者情報は送付書に印刷されません。
- 個人情報が設定されていれば、送信元の情報は自動的に引用されます。

ファクスを直接パソコンに取り込むための設定：Windows® 95/98/98SE/Me/2000/NT®4.0

[PC-FAX] 受信の起動

1 スタートメニューの、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFC] - [PC-FAX 受信] の順で選択します。

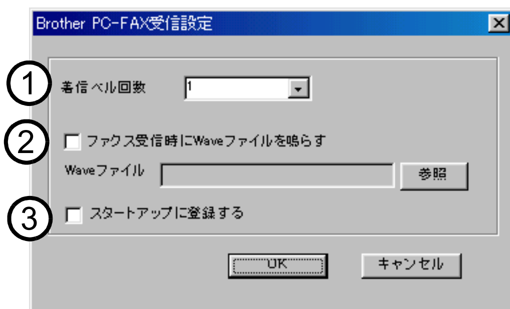
2 [タスクバー上に PC-FAX のアイコン 10:40 が表示されます。

Brother PC-FAX 受信設定 (Windows®95/98/98SE/Me/2000/NT®4.0)

1 タスクバー上の PC-FAX アイコン 10:40 を右クリックし、「受信設定」をクリックしてください。

2 「Brother PC-FAX 受信設定」ダイアログが表れます。

● Brother PC-FAX 受信設定 ダイアログ



①着信ベル回数

着信ベル回数を選択します。

②ファクス受信時に Wave ファイルを鳴らす

ファクス受信時に Wave ファイルを鳴らす場合はチェックします。

③スタートアップに登録する

チェックすると、パソコンを起動する際に自動的に PC-FAX 受信が起動されます。

新規 PC-FAX 受信メッセージの表示（Windows®95/98/98SE/Me/2000/NT®4.0）

PC-FAX を受信するするごとに、青と赤のアイコン がタスクバー上で点滅します。赤のアイコンは受信後も表示されます。

1. をダブルクリックして Presto!™ Page Manager を起動してください。
2. フォルダ「Faxes」を開きます。
3. 新規のファクスをダブルクリックして開くと、それを見ることができます。



- 受信日時がファイル名として表示されます。

ファクスを直接パソコンに取り込むための設定：Windows® XP

FAXのセットアップをする

1

● Windows® XP Professional をご使用の方

「スタート」→「プリンタと FAX」を順にクリックします。

● Windows® XP Home Edition をご使用の方

「スタート」→「コントロールパネル」→「プリンタと他のハードウェア」→「プリンタと FAX」の順にクリックします。

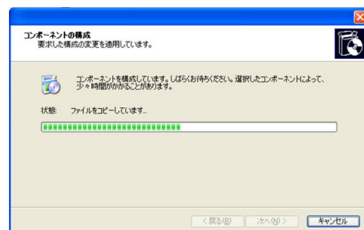
2

「プリンタのタスク」にある「FAX のセットアップ」をクリックします。



3

Windows XP 標準 FAX サービスのインストールが開始されます。



4

プリンタアイコンの横に、「FAX」というアイコンができたことを確認してください。

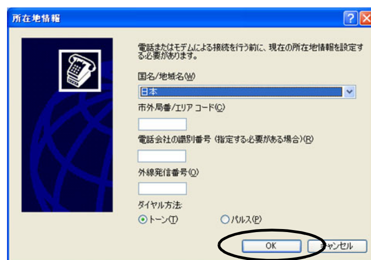


FAX の設定をする

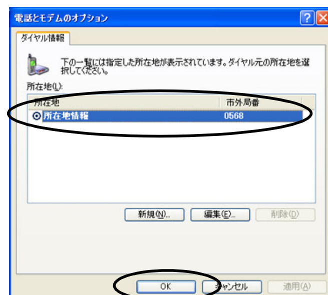
1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「通信」→「FAX」→「FAX コンソール」を順にクリックします。

2 情報を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

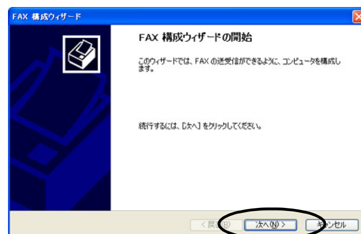
- 「外線発信番号」は、市外局番とは違いますのでご注意ください。オフィス等で製品をご利用の方で、外線の番号にかける際、特定の番号が必要な場合のみ入力となります。（例：0 発信）
- 「ダイヤル方法」はよくお確かめになってから選択してください。



3 「所在地情報」が選択された状態であることを確認し、「OK」ボタンをクリックします。



4 「FAX 構成ウィザードの開始」画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。



5 「送信者情報」を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

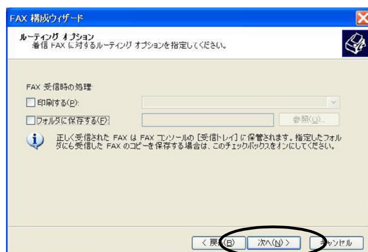
6 FAX デバイス選択の画面が表示されます。「Brother MFC-5200J」を選択し、PC-FAX 受信機能を使用される場合は「受信可能にする」をチェックします。
「次へ」をクリックします。

7 TSID（FAX 番号および会社名等）を入力し、「次へ」をクリックします。

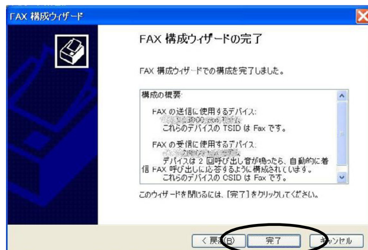
8 CSID（FAX および会社名等）を入力し、「次へ」をクリックします。

☞次ページへ続く

9 FAXのコピーを保存する場合は「フォルダに保存する」をチェックします。「次へ」をクリックします。



10 「完了」をクリックします。



補足



- PC-FAX受信が設定されていると、リモートセットアップが動作しません。
- 手順6で「受信可能にする」のチェックをはずしてから、リモートセットアップの実行をしてください。

PC-FAX を使用する：Macintosh®

PC-FAX を利用してファクスを送信する

PC-FAX を利用すると、Macintosh® 上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。
あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、電話帳を呼び出して、ファクスの宛先として設定できます。

補足


- Mac OS X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp
- PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。

Macintosh® のアプリケーションからファクスを送る

1 Macintosh® のアプリケーションでファイルを作成します。

2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。
プリントダイアログが表示されます。



3 [出力先] から [ファクス] を選択します。



☞ 次ページへ続く

4 [送信] をクリックします。

[ファクス送信] ダイアログが表示されます。左のボックスには保存されているファクス番号リスト、右のボックスには送信先のファクス番号がそれぞれ表示されます。

5 ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力します。または、ファクス番号リストボックスから名前またはファクス番号を選択して [>>] をクリックします。

ファクスの受信者ボックスに宛先が表示されます。

6 [送信] をクリックします。

ファクス送信が開始されます。

補足


- 手順 5 で、［Shift］キーと［Ctrl］キーを使用すると、複数の宛先を一度に指定できます。また、手順 5 の画面で、[新規作成] をクリックすると、新しい宛先を電話帳に追加することができます。電話帳への登録については P. 234 を参照してください。
  また、[グループ] をクリックすると新しいグループを登録できます。グループの登録については P. 254 を参照してください。
- 原稿の特定のページのみを選択して送信する場合には、[ＯＫ] をクリックして [プリント] ダイアログに戻ります。

電話帳に宛先を新規登録する

1 [ファクス]ダイアログの[アドレス帳]をクリックします。

[アドレス帳]ダイアログボックスが表示されます。

アドレス帳
登録アドレス：
高橋 052-XXX-XXXX
山田 052-XXX-XXXX
田中 052-XXX-XXXX
鈴木 052-XXX-XXXX
OK キャンセル オプション
新規作成 新規グループ 編集 削除

2 [新規作成]をクリックします。

右のダイアログボックスが表示されます。

名　前：
ファクス番号：
備　考：
OK キャンセル

3 名前とファクス番号を入力します。

- メモ欄には１５文字以内のコメントを入力できます。

名　前：佐藤
ファクス番号：052-XXX-XXXX
備　考：
OK キャンセル

4 [OK]をクリックして、[電話帳]ダイアログボックスに戻ります。

アドレス帳
登録アドレス：
佐藤 052-XXX-XXXX
高橋 052-XXX-XXXX
山田 052-XXX-XXXX
田中 052-XXX-XXXX
鈴木 052-XXX-XXXX
OK キャンセル オプション
新規作成 新規グループ 編集 削除

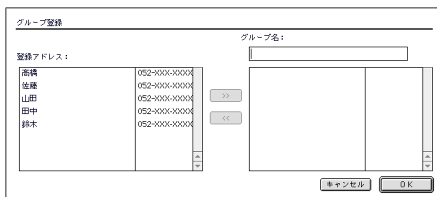
補足


- ファクスの宛先を指定している途中でも新しい宛先やグループを登録できます。
- 電話帳には 3000 件までのデータを登録することが可能です。

新規グループを登録する

1 [新規グループ] をクリックします。

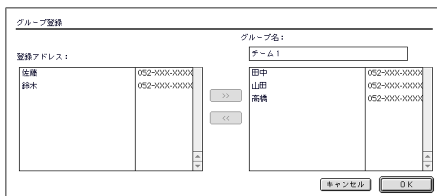
[グループ登録] ダイアログボックスが表示されます。



2 グループ名欄にグループ名を入力します。

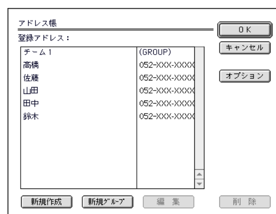
3 ファクス番号リストで目的の名前を指定し [>>] をクリックします。

指定した名前はグループ名欄の下に表示されます。



4 [OK] をクリックします。

[アドレス帳] ダイアログボックスが表示されます。



5 [OK] をクリックします。

[ファクス] ダイアログボックスが再び表示されます。



6 ファクスを送信する準備ができたら [送信] をクリックします。


補足

- ファクスの送信手順についてはP. 251を参照してください。

14章

オプション

ネットワーク（LAN）ボード

ネットワーク (LAN) ボード (NC-8100h) を取り付けると、本機をネットワーク内で使用することが可能になります。インターネットファクス、ネットワークスキャナ、ネットワーク PC-FAX、ならびにネットワークプリンタ共有の機能など、本機の豊富な機能をネットワークの世界にまで広げます。また本機の設定をパソコンから行えるので、設定の変更や電話帳の管理なども容易になります。



■ 電源を入れたときに以下のメッセージが出る方は、ソフトが古いためソフトのアップデートが必要です。

ﾌｧｰﾑｳｴｱ ｱｯﾌﾟﾃﾞｰﾄ
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞｼﾃｸﾀﾞｻｲ HTTP://SOLUTIONS.BROTHER.CO.JP

インターネットホームページの Brother solution center にアクセスして、ネットワーク（LAN）ボード（NC-8100h）のページからソフトをダウンロードしてください。

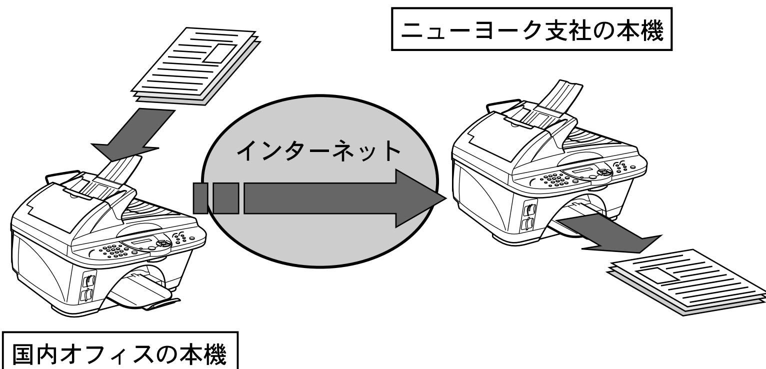
作業手順はホームページを参照してください。

http://solutions.brother.co.jp



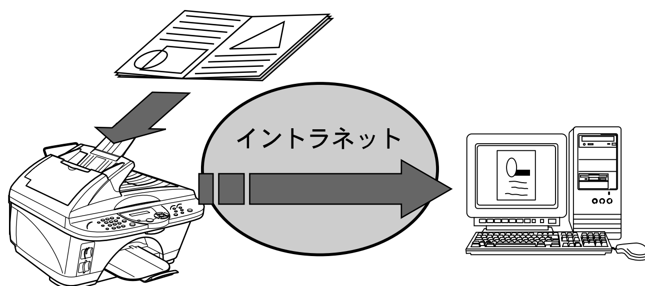
インターネットファクス機能

通常の電話回線のかわりにインターネットを使用してファクス文書の送信を行いますので、遠くの相手に送る場合も通信費が節約できます（送信元、送信先の機器がインターネットファクス* に対応しており、それぞれに予め Eメールアドレスが付与されている必要があります）。*ITU T.37 Simple mode に準拠



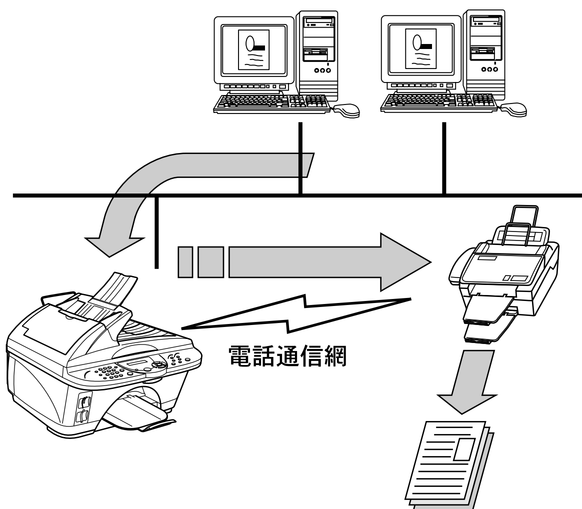
Eメールネットワークスキャナ機能

ネットワーク上の本機で読み取ったイメージをEメールを使用してパソコンへ送信可能。オフィス内で共有スキャナとして使用ができます。



ネットワーク PC-FAX 送信機能

ネットワーク内で本機のファクス機能を共有でき、ファクスサーバとして使用できます。パソコンのアプリケーションを使用して作成した文書を本機を経由して直接ファクス送信できるので、利便性が飛躍的にあがります。



ネットワークプリンタ機能

オフィスなどのネットワーク内で、本機を共有プリンタとして使用することができます。NC-8100h は TCP/IP, IPX/SPX, AppleTalk® など多くの通信プロトコルに対応しており、ネットワーク環境を選びません。また、オペレーティングシステムも Windows®、Macintosh®、UNIX などに対応しています。

補足


- パソコンなどから TIFF-F 形式のファイルを Eメールに添付して本機に送信することも可能です。その場合、メールのヘッダや本文に使用できるのは半角英数のみになります。日本語などの 2 バイト文字は使用できません。
- ダイヤルアップルータ (ISDN) 経由、常時接続、または LAN(ローカルエリアネットワーク) にて、本機がメールサーバ (POP3/SMTP) へ接続できる環境が必要になります。通信速度及びセキュリティの側面から、LAN 内でメールサーバに常時接続できる環境でのご使用を推奨します。
- ISP やホスティングサービス業者等のメールサーバにおいて、メール容量上限が設けられている場合、データ量によっては送信できない場合があります。
- NC-8100h に関する最新の詳しい情報は、インターネットホームページの Brother solution center に掲載されています。

  http://solutions.brother.co.jp

15章

日常のお手入れ

インクカートリッジの交換

インクカートリッジ交換のメッセージ

本機はインクカートリッジのインク残量を光学センサーにより自動的に検知し、残量が少なくなるとディスプレイに表示して、お知らせします。
インクカートリッジが残り少なくなると、ディスプレイに次のメッセージが表示されます。

```
ﾏﾓﾅｸｲﾝｸｷﾞﾚ ﾌﾞﾗｯｸ
```

さらに使い続けるとディスプレイに次のメッセージが表示されます。

```
ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ
ﾌﾂｳｼ        ■ ■■ 01
```

一度この表示になるとインクカートリッジを交換しないとプリントやコピーができなくなります。ディスプレイの表示に従って正しい順序でインクを交換してください。

補足


- インクが残り少なくなると文字のカスレ等が発生しやすくなります。「ﾏﾓﾅｸｲﾝｸｷﾞﾚ」のメッセージが表示されたらできるだけ早くカートリッジを交換してください。
- ディスプレイにはどの色がなくなったか表示されます。
- 一般的なご使用の場合、黒かイエローが 1 番早くなくなります。ただし印字内容にもよります。
- お近くでインクカートリッジが手に入らないときは巻末のオーダーシートをご利用ください。

インクカートリッジ交換のしかた

1 ◯ インクカートリッジ を押します。

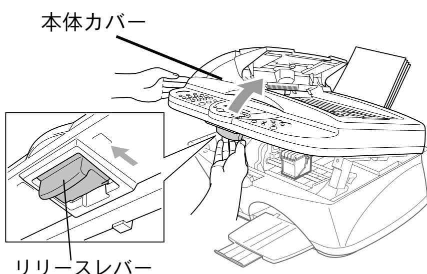
2 ▲▼ で「2.インクコウカン」を選択します。

↑↓ デ　センタク/セットキー
2. インクコウカン

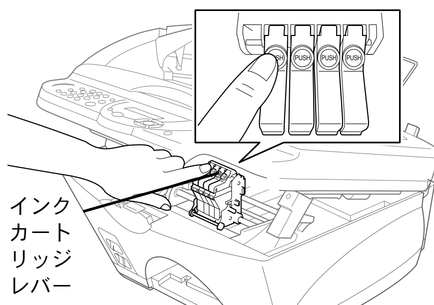
3 Menu Set を押します。

4 リリースレバーを手前に引いて、本体カバーをロックする位置まで持ち上げます。

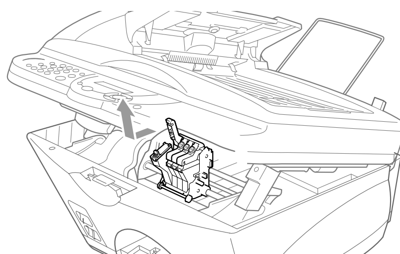
「ピー」という音が鳴り、プリントヘッドが左側のカートリッジ交換位置まで移動します。



5 空になったインクカートリッジのレバーのPUSH部分を押して開きます。

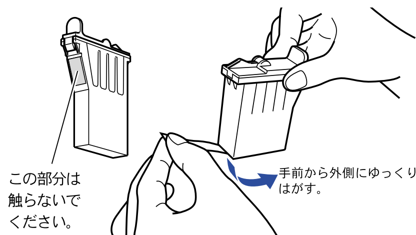


6 インクを取り出します。



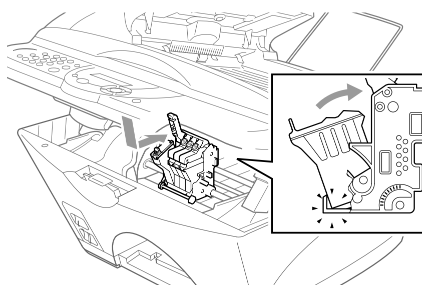
☞次ページへ続く

7 交換用のインクカートリッジを袋から取り出し、インクカートリッジの底から、ゆっくりと密封テープを矢印の方向にはがします。このとき、テープは自分と反対側の方向に向けてください。

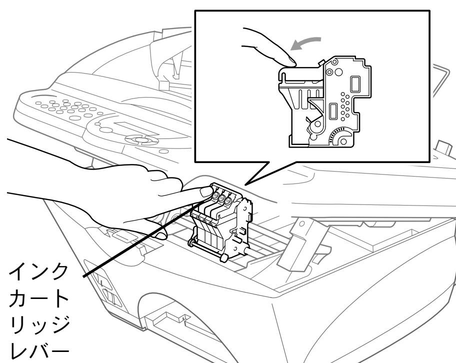


インクがこぼれたり、手や衣服に付かないように、密封テープは慎重にはがしてください。また、カートリッジのインク開口部やはがしたテープには手を触れないでください。

8 インクカートリッジを少し手前側に傾けて入れ、指でロックする位置までしっかり押し込んでください。



9 確実にセットされるようにインクカートリッジレバーを押します。



10 本体カバーをカチッと音がするまで閉めます。

11 ディスプレイに確認メッセージが表示されます。
間違いなければ
(1 ア)を押します。

```
ｲﾝｸ ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾏｼﾀｶ
ﾌﾞﾗｯｸ 1.ﾊｲ 2.ｲｲｴ
```

12 クリーニングが始まります。クリーニングが終了すると使用できるようになります。

```
ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ﾌﾞﾗｯｸ
ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ
```



- 「ｲﾝｸｷﾞﾚ ﾌﾞﾗｯｸ」「ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ」と表示された場合は、手順 4 からスタートしてください。
- カートリッジレバーの色に合わせてインクカートリッジを取り付けます。
- カートリッジの取り付けについての詳細はクイックセットアップガイドを参照してください。
- 必要なとき以外はインクカートリッジを交換しないでください。インク品質を損なうことがあります。さらに本機がカートリッジのインク残量を把握できなくなります。
- インクカートリッジは開封後、6 か月以内に使い切ってください。また、開封前の物は品質保証期限までにご使用ください。
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。インクヘッドに障害を与える可能性があります。また、保証の対象外となります。
- 新品のカートリッジに交換した場合は、手順 11 で交換した各色のインクドットカウンターをリセットします。ここで(1 ア)を押さないとインクの残量を正しく表示できません。



警告

誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

紙詰まりについて

紙詰まりのときのメッセージ

紙詰まりのときは、ブザーが鳴り、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

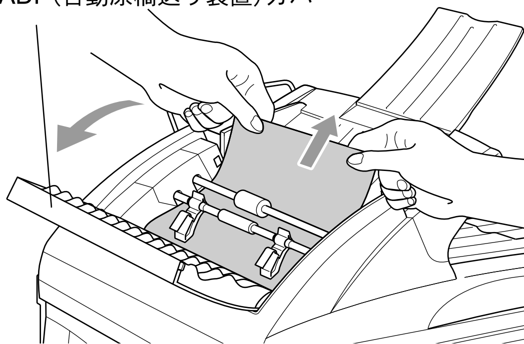
ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ ｹﾞﾝｺｳｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	原稿が詰まったとき
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｷﾛｸｼｦｾｯﾄｼﾃ ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙が詰まったとき

ADF（自動原稿送り装置）の入り口で原稿が詰まったときは

1 送り込まれていない原稿を取ります。

2 ADF（自動原稿送り装置）カバーを開きます。

3 詰まった原稿を右側に引いて取り除きます。



4 ADF（自動原稿送り装置）カバーを閉じます。

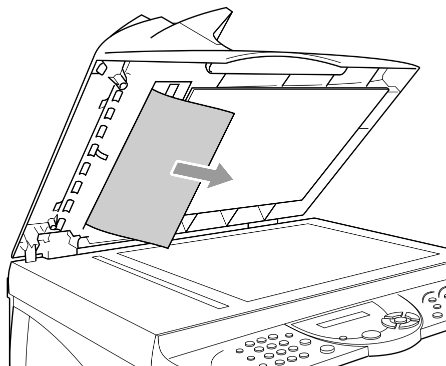
5 停止／終了 を押します。

ADF（自動原稿送り装置）内で原稿が詰まったときは

1 ADF（自動原稿送り装置）から詰まっていない原稿を取ります

2 原稿台カバーを開きます。

3 詰まった原稿を右側に引き出します。



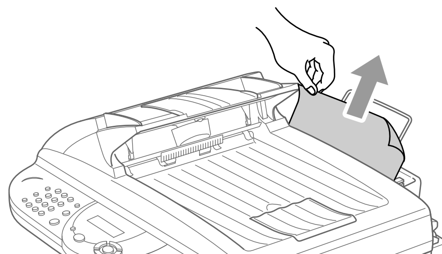
4 原稿台カバーを閉じます。

5 [停止／終了] を押します。

記録紙トレイに記録紙が詰まったときは

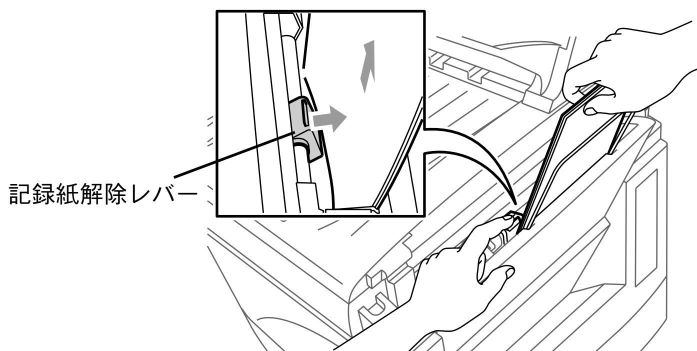
1 記録紙トレイに残った記録紙を取り除きます。

2 詰まった記録紙をつまみ、記録紙トレイから引き出します。





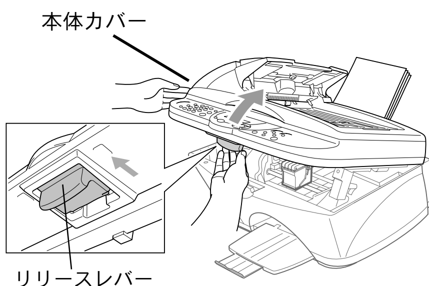
- 詰まった紙を取り除くのが困難な場合は、記録紙解除レバーを押しながら用紙を引き出してください。



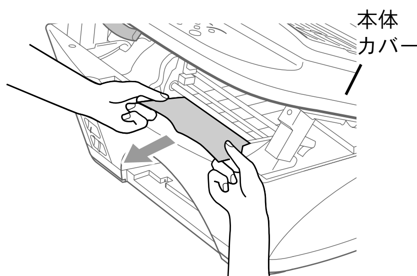
- 記録紙詰まりが繰り返し起こる場合は、記録紙の上下の向きを反対にして、再試行してみてください。

内部で記録紙が詰まったときは

1 リリースレバーを引き、本体カバーをロックする位置まで上げます。



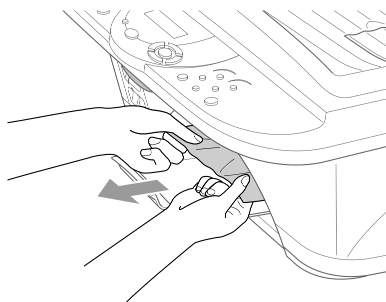
2 詰まった記録紙を引き出します。



3 本体カバーを閉じます。

内部の前面側で記録紙が詰まったときは

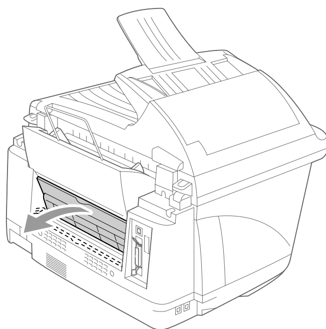
1 詰まった記録紙を手前に引き出します。



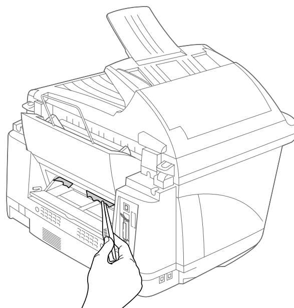
内部の後面側で記録紙が詰まったときは

1 記録紙トレイに残った記録紙を取り除きます。

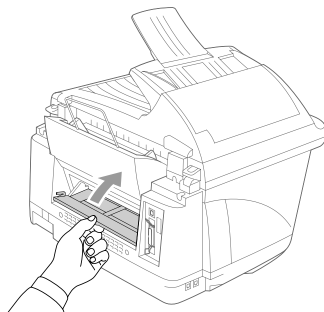
2 手差しトレイカバーを開きます。



3 ピンセットなどを使って詰まった記録紙を取り除きます。



4 手差しトレイカバーを閉じます。



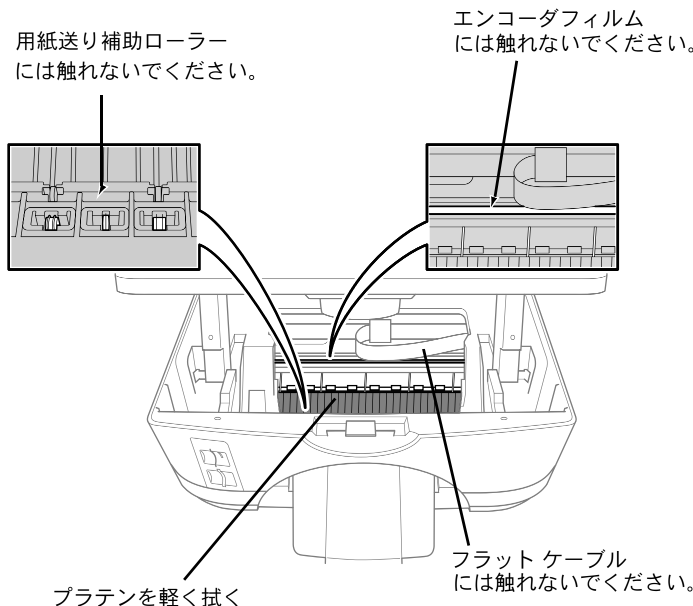
本体の掃除



■ 操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネル上の印刷が消えることがあります。

キャビネット内部のお手入れ

プラテンを、OA クリーナを浸した柔かい布できれいに拭きます。





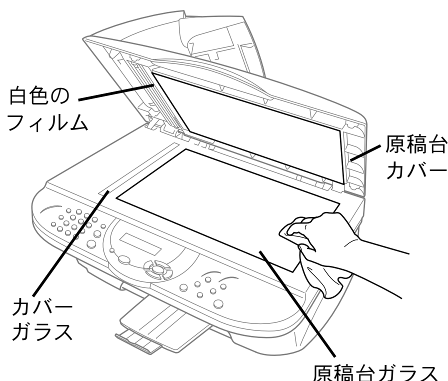
■ 用紙送り補助ローラー、フラットケーブルおよびエンコーダフィルムには絶対にさわらないでください。

■ 内部のお手入れをするときは、必ず電源コードをコンセントから抜き取ってから行ってください。

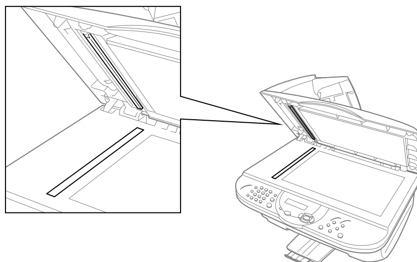
原稿台ガラス（読み取り部）のお手入れ

いつもきれいな画質を得るために読み取り部の清掃を行ってください。読み取り部が汚れていると、そのまま画質の汚れとなって送信やコピーされます。送信やコピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには、読み取り部を清掃してください。

1 本機の電源コードを抜いて、原稿台カバーを上げます。



2 柔らかい布に OA クリーナーを浸して、原稿台ガラス、原稿押さえ（白色のフィルム）、カバーガラスをきれいに拭きます。



3 原稿台カバーを閉じます。

補足 

- 無水エタノール、OA クリーナー、メガネクリーナー、カセット用ヘッドクリーナー、CD 用レンズクリーナーなどをご使用ください。

印字品質を調整する

プリントヘッドをクリーニングする

プリントの画質に問題があるときは、ヘッドクリーニングをお奨めします。

1 インクカートリッジを押します。

2 で「1.ヘッド　クリーニング」を選択します。

↑↓ デ　センタク/セットキー
1. ヘッド　クリーニング

3 でクリーニングしたい色を選択します。

ヘッド　クリーニング
ブラック

4 Menu Setを押します。

ヘッドクリーニングが開始されます。

補足



- ヘッドクリーニングは、プリントした画像に横縞が目立つときなどにご利用ください。
- ヘッドクリーニングは、1 色のみクリーニングすると、約 1 分 30 秒かかります。全色クリーニングすると約 5 分かかります。
- ブラック、イエロー、シアン、マゼンタ 4 色同時にクリーニングする場合は、手順 3 で「ゼンショク」を選択します。
- 1 回のヘッドクリーニングで問題が解決しないときは再度行ってください。
- ヘッドクリーニングを 5 回行っても問題が解決しない場合は、お客様相談窓口「0120-143410」へご連絡ください。
- ヘッドクリーニングを行うと、ある程度インクが消耗します。

印字品質のチェックと印刷ズレを補正する

印字品質が良くない場合は、テストプリントをして印字品質を確認できます。テストプリントを行うと、印刷品質チェックシートがプリントされます。
印刷品質チェックシートを見ながら、ステップ A とステップ B でそれぞれ印字品質のチェックと印刷ズレの補正を行います。

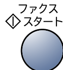
1



を押します。

```
↑↓ デ　センタク/セットキー
5.テスト プリント
```

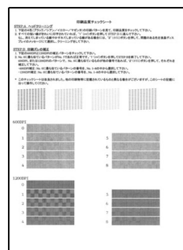
2



を押します。

印刷品質チェックシートがプリントされます。

```
テスト プリント
プリント チュウ
```



サンプル

3

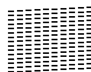
まず、ステップ A の作業として、4 色の印刷パターンによる印字品質のチェックをします。

シートに印刷された 4 色の印刷パターン（ブラック・シアン・イエロー・マゼンタ）の品質を調べます。すべての短い線がきれいに印刷されていれば、（ア 1）を押して、手順 7 に進みます。
消えてしまっている線やかすれてしまっている線がある場合には、（カ ABC 2）を押します。

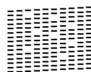
（カ ABC 2）を押した場合、ディスプレイはそれぞれの色ごとに印刷品質がよいか尋ねてきます。

```
STEP:Aハ OKデスカ?
1.ハイ 2.イイエ
```

良い例



悪い例



```
ブラック OK?
1.ハイ 2.イイエ
```

4 問題があるすべての色に

カ ABC
(2) を押します。

ア
(1) を押すと、該当するインクヘッドのクリーニングが開始されます。

クリーニング　カイシ?
1. ハイ　2. イイエ

5 クリーニングが終わったら、

ファクス スタート
 を押します。もう一度テストプリントが開始されます。

テスト　プリント
ファクススタートヲ　オス

6 短い線がきれいに印刷されていれば ア (1) を押します。

7 続いて、ステップ B の作業として印刷ズレの補正をします。

600DPI と 1200DPI の縦縞パターンを調べます。それぞれの 5 番サンプルが 0 番サンプルに近いかどうか調べます。

0

良い例　悪い例

5 　5 

8 0 番サンプルに近ければ、

ア
(1) を押して操作を終了します。

5 番サンプルが 0 番サンプルに近くない場合は、カ ABC (2) を押します。

STEP:Bハ OKデスカ?
1. ハイ　2. イイエ

9 600DPI の縦縞パターン（No.1 から No.8）のうち、最も 0 番サンプルに近い番号を入力します。

600DPIノ　ホセイ
No. ヲ　センタクシテクダサイ

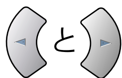
10 同様に、1200DPI の縦縞パターン（No.1 から No.8）のうち、最も 0 番サンプルに近い番号を入力します。

1200DPIノ　ホセイ
No. ヲ　センタクシテクダサイ

光源を消す

原稿をスキャニングする際に出る光源は、最初のスキャニングから 16 時間後に自動的に消えますが、以下の操作により手動で消すこともできます。





と を同時に押します。



- 上記の操作を行っても、ファクス送信、コピーなどのスキャンをともなう動作を行った場合は、光源が自動的につきます。
- 光源のウォーミングアップに多少時間がかかります。ウォーミングアップ中はスキャニングおよびコピーはできません。



■ 光源を消す操作を頻繁に行うと、ランプの寿命が短くなる場合があります。

16章

困ったときには

困ったときには

こんなときには

本機をご利用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。それでも問題が解決しないときは

お客様相談窓口 **0120-143410**

へご連絡ください。

●ディスプレイにエラーが表示される。.......................... P. 277

●トラブルの原因が分からない。................................ P. 284

●本機の詳しい仕様が知りたい。................................ P. 293

●用語が分からない。.. P. 299

●消耗品を注文したい。.............. 巻末のご注文シートをご利用ください。

エラーメッセージ

本機や電話回線に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに処置方法がディスプレイに表示されます。ディスプレイに表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決しないときは、お客様相談窓口 0120-143410 へ連絡してください。

ディスプレイ表示	原　因	処　置
ｱｲﾃｻｷ ｶｸﾆﾝ	CNG に応答しません。 ポーリング先が応答しません。 ポーリング設定が間違っています。 パスワードが間違っています。	相手先を確認してください。 ポーリングのパスワードを確認してください。 P. 93 P. 95
ｲﾝｸｷﾞﾚ (ｼｱﾝ、ｲｴﾛｰ、 ﾏｾﾞﾝﾀ、ﾌﾞﾗｯｸ) ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	インクがありません。	ディスプレイに表示されている色のインクカートリッジを交換してください。P. 260
ｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ｶｸﾆﾝ ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ｲﾝｸｶｰﾄﾘｯｼﾞｦ ﾄﾘﾂｹﾃｸﾀﾞｻｲ	インクカートリッジが装着されていません。	インクカートリッジを装着してください。 「クイックセットアップガイド」参照
ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ｶﾊﾞｰ ｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	本体カバーが完全に閉じていません。	本体カバーを一度開け、再度閉じてください。
ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	機械内部で記録紙などが詰まりました。	本体カバーを開け、記録紙を取り除き、本体カバーを閉じてください。 P. 264
ｿｳﾁ ｶｸﾆﾝ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦﾇｲﾃ ｺｰﾙｾﾝﾀｰﾏﾃﾞ ｺﾞﾚﾝﾗｸｸﾀﾞｻｲ	本機に何らかの機械的な異常が発生しました。	お客様相談窓口 0120-143410 へ連絡してください。
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ﾂﾏｯﾀｷﾛｸｼｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙が詰まりました。	本体カバーを開けて詰まった記録紙を取り除いてください。P. 264
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｷﾛｸｼｦｾｯﾄｼﾃ ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙がないか、正しくセットされていません。	記録紙を補給するか、正しくセットして、 （ファクス スタート）を押してください。
ｷﾛｸｼｻｲｽﾞｦ ｶｸﾆﾝ A4 ｻｲｽﾞﾉ ｷﾛｸｼｦｾｯﾄｼﾃ ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙に A4 サイズ以外の記録紙がセットされています。	A4 サイズの記録紙をセットしてファクススタートボタンを押してください。

ディスプレイ表示	原　因	処　置
ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ ｹﾞﾝｺｳｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	原稿送りが適正に行われませんでした。	原稿を取り除いて、停止ボタンを押してください。
ｼﾂｵﾝｶﾞ ﾀｶｽｷﾞﾏｽ ｼﾂｵﾝｦ ｻｹﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	室温が高くなっています。	室温を下げてお使いください。
ｼﾂｵﾝｶﾞ ﾋｸｽｷﾞﾏｽ ｼﾂｵﾝｦ ｱｹﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	室温が低くなっています。	室温を上げてお使いください。
ﾂｳｼﾝｴﾗｰ	電話回線の状態が悪い可能性があります。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。
	相手が、ポーリングモードを設定していなかった可能性があります。	相手先のポーリング設定を確認してください。 P. 93 P. 95
ﾊﾅｼﾁｭｳ / ｵｳﾄｳﾅｼ	相手先が話し中か、応答がありませんでした。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。
ﾌｧｲﾙ ｶﾞｱﾘﾏｾﾝ	メディアドライブに挿入されたメディアカードには JPEG ファイルがありません。	正しいメディアカードを挿入し直してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾖｳﾁｭｳ	本機のプリンタが、動作中です。	プリント操作が終了してから再度操作してください。
ﾒﾃﾞｨｱｴﾗｰ	メディアカードが不良か非対応かフォーマットされていません。	正しいメディアカードを挿入し直してください。
ﾏﾓﾅｸｲﾝｸｷﾞﾚ（ｼｱﾝ、ｲｴﾛｰ、ﾏｾﾞﾝﾀ、ﾌﾞﾗｯｸ）	1 個以上のインクカートリッジのインクが、残り少なくなっています。本機はカラーファクスの受信を中止します。本機のハンドシェイク機能が、カラーの場合は白黒で送るよう、要求します。送信側に切替機能があれば、カラーファックスは白黒のファックスとして受信機に記憶されます。	新しいインクカートリッジを購入してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	メモリーがいっぱいです。	メモリー内部の記録をプリントするか、メモリーの内容を消去してください。P. 80 P. 98
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ﾄﾘｹｼ:ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	メモリーがいっぱいです。	停止ボタンを押し、コピーを中止してください。

ディスプレイ表示	原　因	処　置
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ｺﾋﾟｰ:ｺﾋﾟｰﾎﾞﾀﾝｦ ｵｽ ﾄﾘｹｼ:ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	メモリーがいっぱいです。	コピーする原稿を分けてコピーするか、停止ボタンを押し、コピーを中止してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ｿｳｼﾝ:ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝ ﾄﾘｹｼ:ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	メモリーがいっぱいです。	ファクススタートボタンを押して、読み込んだ分だけ送信するか、停止ボタンを押してファクスを中止してください。
ｾﾂｿﾞｸｴﾗｰ	パソコンへの接続が正しく行われていません。	パソコンへの接続を確認してください。 「クイックセットアップガイド」参照。

Q&A

本機をご使用中に起こる可能性のある問題の解決方法を説明しています。何か問題が起こったら、関連する項目を見つけて、適切な処理を行ってください。

項　目	問　題	処　置
本機のセットアップ	本機がプリントをしない。	本機の電源が入っていますか。
		インクカートリッジは正しく取り付けられていますか。
		プリンタケーブルが正しく接続されていますか。
USB を標準搭載した Power-Macintosh® で MacOS8.6 以上（MacOS9 対応）に接続してご使用の方へ	MFL-ProColor がセレクタに表示されない。	プリンタに電源が入っているか確認してください。
		USB インターフェースが正しく接続されているか確認してください。
		プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。 「クイックセットアップガイド」参照。
	使用しているアプリケーションから印刷できない。	供給されている Macintosh® のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされているか、セレクタで選択されているかを確認してください。
スキャン	スキャン中に TWAIN エラーが表示される。	ブラザー TWAIN ドライバが選択されていることを確認してください。 Presto!™PageManager で [ファイル] - [TWAIN 対応機器の選択] の選択をして、ブラザー TWAIN ドライバを選択し、「選択」をクリックしてください。

項　目	問　題	処　　置
ソフトウェア	「LPT1：への書き込みエラー」か「BRMFC：への書き込みエラー」というエラーメッセージが表示される。	本機の電源は入っていますか。 プリンタケーブルをパソコンに直接接続していますか。プリンタケーブルは他の周辺機器 (Zip ドライブ、外付 CD-ROM、スイッチボックス等) を経由して接続しないでください。 本機がエラーメッセージを表示していませんか。 パラレルポートに接続して使用する他のデバイスドライバがパソコン起動時に自動で実行する状態になっていませんか。(Zip ドライブ、外付 CD-ROM のドライバ等) 原因となりそうな領域をチェックしてください。（win.ini ファイルの Load=、Run ＝コマンド行とスタートアップグループなど） パソコンの製造元に、パソコンの BIOS のパラレルポート設定が、双方向通信機器に対応しているか確認してください。 (パラレルポートモード—ECP)
	「MFC 接続エラー」か「MFC はビジー状態です。」というエラーメッセージが表示される。	
	ＢＲＭＦＣ： ＢＲＵＳＢ： ＵＳＢＸＸＸＸＸ： への書き込みエラーが表示される	本機のディスプレイでインクギレのメッセージが表示されているか確認してください。

項　目	問　題	処　　置
プリンタ	「2ページ」プリントがうまくプリントできない。	アプリケーションソフトの用紙設定とプリンタドライバの設定を確認してください。P. 170 P. 189 P. 191
	アドビ・イラストレーターをご使用時にうまくプリントできない。	プリント解像度を低く設定してみてください。
	プリントされた画像に規則的に横縞（バンディング）が現れる。	プリンタドライバの基本設定タブの [印刷品質] にある設定ボタンで双方向ダイアログを開き、[双方向印刷] を解除してみてください。P. 172
	ATM フォント使用時に、一部の文字が消えたり同じ場所に重なって印刷される。	Windows®95/98/98SE/Me をご使用の場合は、[スタート] メニューから [プリンタ / MFC-5200J] を選択し、プロパティを開きます。詳細タブの中からスプール設定を開き、スプールデータ形式を「RAW」に設定してみてください。
	「ペイントブラシ」を使用してプリントできない。	ディスプレイを 256 色に設定してみてください。
	マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中にオブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない。	プリンタドライバの [拡張機能] タブで [イメージタイプ] の設定を「写真」にしてみてください。P. 177
	プリント速度が極端に遅い。	プリンタドライバの [拡張機能] タブで [画質強調] の設定を「解除」にしてみてください。P. 180
	[画質強調] が有効に機能しない。	プリントするデータがフルカラーでない可能性があります。フルカラー以外では [画質強調] は機能しません。この機能をご利用になるには少なくとも 24 ビットカラー以上をご使用ください。

項　目	問　題	処　　置
プリント クォリティ	文字が黒く化けたり、水平方向に線が入ったり、文字の上下が欠けてプリントされてしまう。	コピーをして問題がなければ、ケーブルの接続に問題があります。接続ケーブル、または電話機コードを確認してください。それでも解決できないときは、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。
	プリントした画像が明るすぎる、または暗すぎる。	インクカートリッジが新しいものかどうか確認してください。カートリッジは製造後 2 年間は有効にご利用いただけますが、それ以上経過したものはインクが凝固している可能性があります。外装箱に有効期限が印字されていますのでご確認ください。期限切れの場合は新しいカートリッジをご使用ください。
		普通紙をお使いの場合は、推奨紙をご利用いただくと解決する場合もあります。 P. 6
		本機の使用環境温度内でご利用ください。 P. 294
	インクがにじむ。	普通紙をお使いの場合は、推奨紙をご利用いただくと解決する場合もあります。 P. 6
	印字面に白い筋が入る。	ヘッドクリーニングを行ってください。 P. 271
	汚れがある、または記録紙の裏側に汚れがある。	プラテンが汚れていないか確認してください。軽い汚れの場合は使用中にだんだんうすくなってきますが、堅く絞った布でプラテンを清掃します。P. 269
	垂直方向に黒い筋が入る。	送信相手先の読み取り装置に汚れがある場合に起こります。違う相手先に送信を依頼して全く同じ状態が起こらなければ（黒線の現れる場所の違いも確認します。）最初の送信先に依頼して問題を解決してもらってください。コピーをしたときに黒い筋が入っていた場合は、読み取り部の掃除を行ってください。P. 270

項　目	問　題	処　置
プリントクォリティ	カラーで受信したはずのファクスがモノクロでしかプリントされない。	カラー用のカートリッジを交換します。カラーインクカートリッジが空かほとんど空である可能性があります。P. 261
	プリントの質が悪い 記録紙の先端中央にへこみ、キズがある	◯スキャン と ◯インクカートリッジ を同時に押してください。これにより安心給紙モードになり、キズが緩和され、プリントの質が改善されます。（用紙の種類によっては改善されない場合もあります。） ただし、この場合、記録紙送りに要する時間が長くなります。 安心給紙モードを解除するには、再度 ◯スキャン と ◯インクカートリッジ を同時に押します。
フォトメディアキャプチャ	メディアカードがリムーバブルディスクとして正常に動作しない	Windows® 2000 をご使用の場合 Windows® 2000 アップデートはインストール済みですか。 まだであれば、以下の手順でインストールしてください。 1.USB ケーブルを外してください。 2.Windows® 2000 アップデートをインストールしてください。クイックセットアップガイドを参照してください。インストールが終わると、パソコンは自動的に再起動します。 3. パソコンを再起動して 1 分ほど経ったら USB ケーブルを差し込みます。
		メディアカードを取り出し、再度挿入してください。
		メディアカードの取り出し操作を行っている場合、メディアカードを取り出さないと次の操作に移ることができません。
		パソコン上で「取り出し」操作を行おうとしたときにエラーメッセージが現れたら、それは現在カードにアクセス中を意味します。しばらく待ってからやり直してください。
		上記の操作でも問題が解決しない場合は、いったんパソコンと本機の電源を切って電源コードを抜いてください。電源コードを入れなおし、電源を入れてください。

故障かな？と思ったら

こんなときは		ここをチェック	対処方法
原稿	原稿が送り込まれていかない。(ADF（自動原稿送り装置）使用時)	原稿の先が軽くあたるまで差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入します。
		ADF（自動原稿送り装置）カバーは確実に閉まっていますか。	ADF（自動原稿送り装置）カバーをもう一度閉じ直します。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの原稿を使用します。P. 6
		原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっていませんか。	原稿台ガラスからファクスやコピーをします。P. 54 P. 122
		原稿が小さすぎませんか。	
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	カバーを開け、詰まっている原稿を取り除きます。P. 264
	原稿が斜めになってしまう。(ADF（自動原稿送り装置）使用時)	原稿ガイドを原稿に合わせていますか。	確実に原稿ガイドを原稿に合わせます。P. 52
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	カバーを開け、詰まっている原稿を取り除きます。P. 264

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
送信および受信	スタートボタンを押しても送信または受信しない。	原稿が正しくセットされていないのに送信しようとしていませんか。	原稿をもう一度取り出し、セットし直します。
		外付電話機が通話中ではありませんか。	外付電話の受話器を確認してください。
		回線種別は正しく設定されていますか。	回線種別を確認します。P. 13
		ターミナルアダプタは正しく設定されていますか。（ISDN 回線の場合）	ターミナルアダプタの設定を確認します。
	送信後、受信側から画像が乱れていると連絡があった。	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読み取り部の清掃をしてください。P. 270
		相手先に異常がありませんか。	別のファクスから相手先に送信してみます。
		画質モードは適切ですか。	画質を変更して送信します。P. 67
		キャッチホンが途中で入っていませんか。	キャッチホンを解除してもらいます。
		並列接続された別の電話機の受話器を上げていませんか。	並列接続はしないようにします。
	送信後、受信側から受信したファクスに縦の線が入っているという連絡があった。	本機の読み取り部分が汚れているか、または受信側のプリンタのヘッドが汚れている可能性があります。	読み取り部の清掃を行って送信します。P. 270 それでも現象が変わらなければ、相手のファクスの状態を調べてもらいます。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
受信	リモート起動できない。	リモート起動の設定は「ON」になっていますか。	リモート起動設定を「ON」にします。P. 88
		リモート起動番号を正しくダイヤルしましたか。	リモート起動番号を正しく設定します。P. 88
		メモリーがいっぱいになっていませんか。	メモリー内部の記録をプリントするか、メモリーの内容を消去してください。P. 80 P. 98
	受信しても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットします。クイックセットアップガイド参照
		記録紙が詰まっていませんか。	本機内部を確認します。P. 267
		記録紙がなくなっていませんか。	記録紙トレイを確認します。クイックセットアップガイド参照
		本体カバーは確実に閉まっていますか。	リリースレバーを押し、もう一度閉め直します。
		インクの残量は十分ですか。	ディスプレイを確認します。
	2 枚に分かれて印刷される。	送信側の原稿が A4 より長いことが考えられます。	自動縮小の設定を「ON」にします。P. 89
プリント	プリントページの端や中央がかすむ。	本機が平らで、水平な場所に置かれているか確認してください。問題が改善されない場合は、操作パネル上のインクカートリッジボタンを押してヘッドクリーニングを数回します。もう一度プリントし直しても、印刷の質が良くならない場合は、インクカートリッジを交換してください。P. 261	インクカートリッジを交換してもまだプリントの質に問題がある場合、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。
	プリントの質が悪い。	操作パネル上のインクカートリッジボタンを押してヘッドクリーニングを数回します。	それでも改善されない場合は、インクカートリッジを新しい物と交換してください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
＊ISDN回線	電話を受けてもFAX 本機のベルが鳴らない（電話をかけた側は、呼び出し続けている）。	電話回線が接続されているか確認します。	確実に本機に接続します。 クイックセットアップガイド参照
		電源が入っているか確認します。	電源コードを接続します。
		ターミナルアダプタ の設定を確認してください。	何も接続していない空きアナログポートは「使用しない」に設定してください。
		契約回線番号およびダイヤルイン番号、i・ナンバー情報は正しく入力されているか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お使いになっているターミナルアダプタのメーカまたは最寄りの NTT におたずねください。
	1～2 回おきにしか本機が接続されているアナログポートに、着信しない。	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1～2 回おきにしか着信できません。	「着信優先」または「応答平均化」を解除します。
	電話をかけた側で、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています…」とメッセージが聞こえてつながらない（電話を受けた側の呼出ベルは鳴らない）。	本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認します。	本機を接続しているアナログポートの設定を「電話」にしてください。
			契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合 ・サブアドレスなし着信は「着信する」に設定してください。 ・HLC 設定は「HLC 設定しない」に設定してください。 ・識別着信は「識別着信しない」に設定してください。
			ダイヤルイン番号またはi・ナンバー情報のアナログポートに本機を接続している場合 ・ダイヤルイン番号またはi・ナンバー情報を登録してください。 ・サブアドレスなし着信は「着信する」に設定してください。 ・HLC 設定は「HLC 設定しない」に設定してください。 ・識別着信は「識別着信しない」に設定してください。

* ターミナルアダプタとダイヤルアップルーターの設定項目の名称は、お使いの機器の製造メーカー、機種によって異なります。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
＊ISDN回線	電話をかけた側で、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています…」とメッセージが聞こえてつながらない（電話を受けた側の呼出ベルは鳴らない）。	相手側ターミナルアダプタの設定を確認します。	相手も ISDN 回線の場合、相手側ターミナルアダプタの設定が誤っていることもあります。 この場合、アナログ回線に接続したファクスと送・受信できれば本機を接続しているターミナルアダプタの設定は正しいことになります。
		ターミナルアダプタの自己診断モードで ISDN 回線の状況を確認します。	異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。
	契約回線番号のアナログポートに電話がかかってきたのに、ダイヤルイン追加番号のアナログポートに接続した機器の呼出ベルも一緒に鳴る。	ダイヤルイン番号または i・ナンバー情報のアナログポートのグローバル着信を確認します。	ダイヤルイン番号または i・ナンバー情報のアナログポートはグローバル着信「しない」に設定してください。
	特定の相手と FAX 通信できない。	別のファクスから送信して、うまくいくかどうか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お客様相談窓口 0120-143410 へご連絡ください。
	FAX 送受信ができない（電話はかけることも、受けることもできる）。	ターミナルアダプタの自己診断モードで ISDN 回線の状況を確認します。異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。	回線に異常がなければ、 お客様相談窓口 0120-143410 へご連絡ください。
その他	電源が入らない。	電源コードは確実に差し込まれていますか。	電源コードを確実に差し込みます。

＊　ターミナルアダプタとダイヤルアップルーターの設定項目の名称は、お使いの機器の製造メーカー、機種によって異なります。

こんなときは		ここをチェック	対処方法
ＡＤＳＬ回線	ADSL にする前と比較して自分の声が響く、または相手の声が聞きずらい。	ＡＤＳＬ のスプリッターが影響している可能性があります。	ＡＤＳＬ 回線のスプリッターを交換すると改善する場合があります。 ブラザー推奨品：ＮＴＴ 東日本 / 西日本製
	通話中に雑音が入るまたは音量が小さくなった。	他の機器と並列接続していませんか	並列接続をしないでください。
	ファクス通信でエラー発生が多くなった。		

17章

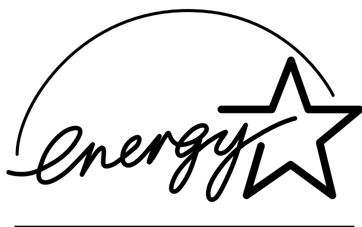
仕様・用語集・索引

本装置の規格

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。



VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の仕様

ファクシミリ

互換性	ITU-T グループ 3(Super G3)
圧縮方式	MH/MR/MMR/JPEG
通信速度	33600/31200/28800/26400/24000/21600/19200/16800/14400/12000/9600/7200/4800/2400bps （自動フォールバック付き）
直流抵抗値	207Ω
原稿サイズ幅	最大：216mm（ADF（自動原稿送り装置）、原稿台ガラス） 最小：148mm（ADF（自動原稿送り装置））
原稿サイズ長さ	最大：356mm（ADF（自動原稿送り装置））、297mm（原稿台ガラス） 最小：148mm（ADF（自動原稿送り装置））
有効読み取り幅	208mm
記録紙トレイ枚数	100 枚
記録紙サイズ	A4（幅 210mmx 長さ 297mm）
電送時間	3 秒台 *1
グレースケール	256 階調
ディスプレイ表示	16 桁× 2 行
読み取り方式	CCD による平面走査
代行受信枚数	最大 400 枚（8MB）*2
走査線密度	主走査：8 ドット /mm 副走査（モノクロ） ：3.85 本 /mm（標準） 7.7 本 /mm（ファイン / 写真） 15.4 本 /mm（S. ファイン） 副走査（カラー） ：7.7 本 /mm（標準） 7.7 本 /mm(ファイン） * 写真と S. ファインはなし
ポーリングタイプ	標準 / 機密 / 時間指定
適用回線	一般電話回線

*1: A4 判 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本 /mm）、高速モードで送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間です。通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の電送時間は原稿の内容および回線状況によって異なります。
*2: A4 判 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.38 本 /mm）で蓄積した場合（MMR 圧縮時）

プリンタ・スキャナ

対応パソコン	PC/AT 互換機 Apple 社製 Macintosh® の USB ポート搭載機
対応 OS	Windows® 95/98/98SE/Me Windows® 2000 Professional、Windows® XP Windows NT® Workstation 4.0 Mac OS 8.5 ～ 9.2/OS X 10.1/10.2.1 以降（プリンタ） Mac OS 8.6 ～ 9.2（スキャナ）
インターフェース	IEEE1284 準拠パラレルインターフェース または USB1.1/2.0（USB2.0 対応の PC からもご使用いただけますが、その場合は転送速度が 12Mbps となります。）
プリント方式	インクジェット
プリント解像度	2400 × 1200 dpi　600 × 300 dpi 1200 × 1200 dpi　450 × 150 dpi 600 × 600 dpi
スキャン速度	最速　3 秒　A4 サイズ
プリント速度	カラー 16 枚 / 分　モノクロ 20 枚 / 分 *3 （高速モード、普通紙、当社基準 A4 原稿）

*3: 実際のプリント速度は、原稿の内容によって異なります。

電源と使用環境

使用環境	温度：10 ～ 35 ℃ 湿度：20 ～ 80％（結露なきこと）
電源	AC100Ｖ ± 10V　50/60Hz
消費電力	待機時：17Wh 以下（LAN ボード未装着時） 動作時：50Wh 以下（LAN ボード装着時） OFF モード時：5Wh 以下（LAN ボード未装着時）*4
稼働音	待機時：35dBA 以下　動作時：48dBA 以下
メモリ容量	8MB
外形寸法	492（横幅）× 466（奥行き）× 378（高さ）mm （突起部を除く）
質量	約 13kg

*4: 電源ボタンで OFF モードにした状態です。

補足


● 外観・仕様などは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

主な仕様

パソコン環境〔Windows®〕

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

OS

- Windows® 95/98/98SE/Me
- Windows NT® 4.0 SP6 以上
- Windows® 2000 Professional
- Windows® XP

CPU

- Windows® 95/98/98SE の場合
  Pentium® 75MHz 以上
- Windows® Me の場合
  Pentium® 150MHz 以上
- Windows NT® 4.0 の場合
  Pentium® 75MHz 以上
- Windows® 2000 Professional の場合
  Pentium® 133MHz 以上
- Windows® XP の場合
  Pentium® 233MHz 以上

メモリ

- Windows® 95/98/98SE の場合
  24MB 以上（64MB 以上をお勧めします。）
- Windows® Me
  32MB 以上（64MB 以上をお勧めします。）
- Windows NT® 4.0 の場合
  32MB 以上（64MB 以上をお勧めします。）
- Windows® 2000 Professional / XP の場合
  64MB 以上（128MB 以上をお勧めします。）

ディスク容量

130MB 以上の空き容量

CD-ROM ドライブ

2 倍速以上必須

インターフェース

パラレルポート　または　USB



補足

- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Windows® 2000 Professional/XP/NT® 4.0 の場合、Administrator 権限でログインする必要があります。

パソコン環境〔Macintosh®〕

本機とパソコンを接続してお使いいただくには、以下のパソコン環境が必要になります。

OS

Mac OS 8.5 ～ 9.2、Mac OS X 10.1/10.2.1 以降

	Mac OS			Mac OS X*2	
	8.5	8.6	9.X	10.1	10.2.1 以降
プリンタ	○	○	○	○	○
スキャナ（TWAIN）	×	○	○	×	×
Presto!™Page Manager	×	○	×	×	×
PC-FAX 送信	○	○	○	○	○
リモートセットアップ	×	×	×	○	○
フォトメディアキャプチャ	×	*1	○	○	○

*1: アップルのウェブサイトから USB Mass Strage Support 1.3.5 をダウンロードしてください。（www.apple.co.jp）
*2: 本機は Mac OS X のクラシック環境では動作しません。Mac OS X の「システム環境設定」「起動ディスク」より Mac OS 9 システムを選択して再起動してください。

CPU

- Power PC G3 以上
- Power PC G4 対応

メモリ

Mac OS 8.5~9.X	32MB（64MB 以上をお勧めします）
Mac OS X 10.1/10.2.1 以降	128MB（160MB 以上をお勧めします。）

ディスク容量

100MB の空き容量

CD-ROM ドライブ

2 倍速以上必須

インターフェース

USB（本体搭載機能）のみ



補足

- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Mac OS 9.0.2/9.0.3 をお使いの場合は、9.0.4 へのバージョンアップが必要となります。
- Mac OS X 10.2 をお使いの場合は、10.2.1 以降へのバージョンアップが必要となります。

用語集

あ

● アイコン
画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

● アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● アクセスランプ
メディアカード挿入時にメディアカードへアクセス（書き込み、読み込み）しているときに点灯するランプです。

● インクジェット
専用のインクを印刷ヘッドのノズルから記録紙に吹き付けて印字する方式です。

● インターフェース
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● ウィザード
Windows®95/98/Me などで､設定作業を半自動化してくれる機能です。

● オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

か

● 回線種別
電話に使われているダイヤリングの方法です。発生したパルスを数えて検出するダイヤル式と、周波数を検出して判別するプッシュ式があります。

● 画質強調
解像度や明るさを自動的に調整して、より鮮やかにプリントする機能です。

● 機密ポーリング
受信側のファクス操作で暗証番号を入れることによって、送信側のファクスにセットしてある原稿を暗証番号が合っているときにだけ自動的に送信させる機能です。

● キャリアシート
新聞・雑誌の小さい切り抜きや、メモ書き、破れた原稿、反っている原稿などの状態の悪い原稿をはさんで、ファクス送信やコピーに使います。本機で使用するときは、原稿台ガラス面をお使いください。

● 原稿台ガラス
コピーやファクスのときに原稿を置くところです。ここから原稿を読み取ります。

● 公衆回線
一般の電話回線です。

さ

● 順次同報送信
同じ原稿を複数の送信先を設定して一度に送信させる機能です。

● 親切受信
ファクスを着信したときに間違えて外付電話を取ってしまったときでも自動的に本機がファクス受信を行う機能です。

● スキャン E メール
専用キーを押すだけで読み取って原稿を自動的に E メールに添付する機能です。

● スタックコピー
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、1 枚目を希望枚数分、2 枚目を希望枚数分のようにコピーしていくことです。

● スプリッタ
ADSL という通信サービスを利用するときに必要な機器のひとつ。音声信号とデータ信号を分けたり重ねたりする機能を備えています。

● ソートコピー
複数枚の原稿を複数部コピーする場合に、原稿 1 部すべてコピーした後、再度 1 ページ目からコピーし、希望部数分コピーしていくことです。

た

● タスクバー
画面の上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● ディスプレイ
本機の液晶表示パネルです。

● デジカメプリント
デジタルカメラのメディアカードから本機を使ってパソコンを使わずに写真をプリントする機能です。

● デバイス
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

● デュアルアクセス
1 つの機能の動作中に別の機能を並行して処理できることです。

● 電話呼び出し機能
ファクスメッセージがメモリーに貯えられると、外出先の電話に知らせる機能です。

● 取りまとめ送信
メモリーに貯えられているタイマー送信用のデータを、同一の相手ごとにまとめてタイマーで指定された時間に送信する機能です。

な

● ナンバーディスプレイ
「ナンバーディスプレイ」はかけてきた相手の電話番号が受話器を取る前に、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。
ご利用になるには別途NTTへのお申し込みが必要です。
ご利用には、ナンバーディスプレイ対応の通信機器が必要です。

は

● ハーフトーンパターン
色を表現するインクの様相で、本機ではよりなめらかに見せるフォトと、よりシャープに見せるクラスタから選択できます。

● パラレルプリンタケーブル
複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。パソコンと本機を接続します。

● ファクス転送
ファクスメッセージがメモリーに貯えられると、外出先のファクスに転送させる機能です。

● フォトメディアキャプチャ
デジカメプリント機能、リムーバブルディスク機能、スキャン TO カード機能の総称です。

● プリンタケーブル
本機とパソコンを接続するケーブルです。

● プリンタドライバ
アプリケーションソフトウェアのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

● ポーリング通信
受信側のファクス操作で送信側のファクスにセットしてある原稿を自動的に送信させる機能です。

● ポスター
1 枚の原稿を 9 分割して拡大し、それぞれを 9 枚の記録紙にコピーします。

ま

● メディアカード
主にデジタルカメラの画像の記録に使用されているメモリーカードです。
スマートメディア ™、メモリースティック ™、コンパクトフラッシュ™ などがあります。

- メモリー送信
  ファクス原稿を初めに読み取り、それをメモリーに貯えてから送信する機能です。
- メモリー代行受信
  記録紙がセットされていないときなど、着信したデータをいったんメモリーに貯えておく機能です。

ら

- リアルタイム送信
  メモリーに貯えず、原稿を読み取りながら送信する機能です。
- リモート起動
  本機に接続された外付電話機から本機を操作する機能です。
- リモートセットアップ
  本機に対する機能設定をパソコン上で簡単に行うことができる機能です。
- リモコンアクセス
  外出先から本機をリモートコントロールして操作を行う機能です。
- ログオン（ログイン）
  パソコンやシステムでアクセスするときに行う操作です。

数字

- 2 IN1
  2 枚の原稿を縮小し、1 枚の記録紙にコピーする機能です。
- 3 極 -2 極変換アダプタ
  電源コードでアース線つき（3 極コード）のものを 2 極のコンセントに差し込むときに使うアダプタです。
- 4 IN1
  4 枚の原稿を縮小し、1 枚の記録紙にコピーする機能です。

A to Z

- ADF
  自動原稿送り装置。コピーするときに原稿を一枚ずつ入れるのではなく自動的に原稿を本機に送ります。
- ADSL
  通常の電話回線（アナログ回線）で従来使っていなかった帯域を利用してデータを高速に伝送する通信サービスです。
- Automatic E-mail Printing
  E メールを自動的にプリントしたり、定期的に新着メールを確認するソフトウェアです。
- CSV 形式
  Comma Separated Value の略。レコード中の各フィールドを、コンマ（,）を区切りとして列挙したデータ形式です。
  Microsoft Excel などの表計算ソフトウェアでは、CSV 形式でのデータ出力、データ入力機能が用意されています。
- DPI
  Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- ECM 通信
  Error Correction Mode の略。通信中雑音などにより送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけ送り直し、画像の乱れのない通信を行います。
- ISDN
  NTT が行っている電話線のサービスです。デジタルの回線で 1 回線でパソコンと電話など一度に 2 回線分使うことができます。
- MFC ドライバ
  本機に付属されているソフトウェア。プリンタドライバやスキャナ機能などを持っています。

● OCR 機能
画像ファイルをテキストファイルに変換する機能です。

● OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

● PC/AT 互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● PC-FAX
パソコンのアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信する機能です。あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先を簡単に指定することができます。また、送付書を添付して送信することもできます。

● Presto!™PageManager
書類や写真のスキャン、シェア、分類などの操作ができるソフトウェアです。

● TWAIN
Technology Without Any Interested Name の略でイメージスキャナなどの画像入力装置用プロトコルです。

● USB ケーブル
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● Vcards(vcf 形式)
電子メールで個人情報をやり取りするための規格。電子メールの添付ファイルの機能を拡張して、氏名、電話番号、住所、会社名などをやり取りできます。この規格に対応するアプリケーション間では、受信時に情報が自動的に更新されます。

● WIA
Windows Imaging Acquisition の略でイメージスキャナなどの画像入力装置用プロトコルです。

● Windows® 95/98/98SE/Me/2000/XP
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、00 年（＝ Millennium edition）、98SE は 99 年、XP は 01 年に発売されました。

● Windows® NT
Microsoft 社が開発したネットワーク OS です。

索引

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

は

ひ

ふ

へ

ほ

ま

め

ゆ

よ

り

れ

〈キリトリ線〉

リモート　アクセス

暗証番号


＊

あなたの暗証番号を
記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1.プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2.ファクシミリが応答して約4秒間の無音状態のときに、暗証番号を入力します。

①

3.「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していることを示します。
「ポー」という音が聞こえなければ、ファクスメッセージを受信していないことを示します。
4.次に、短い「ピピッ」という音が続けて聞こえたらリモコンアクセスコマンドを入力します。
5.90を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンアクセスコマンドは、③、④を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう1度やり直してください。

②

〈キリトリ線〉

リモコンアクセスコマンド

操作内容		ボタン操作
電話呼び出し、ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※1）
	電話呼び出し	953（※2）
ファクス転送番号の登録・変更		954
メモリー受信の設定	ON	956
	OFF	957
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
	ファクス消去	963
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971

操作内容		ボタン操作
受信モードの変更	外付留守電	981
	自動切替	982
	ファクス	983
終了		90

※1： 呼び出し番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し、転送機能をONにすることはできません。

※2： 「ピー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信しています。「ピピピッ」という音が聞こえたら、ファクスメッセージ を受信していません。

ご注文シート

・消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAXによるご注文も承っております。
・FAXにてご注文される場合は下記オーダーシートにご記入の上、お申し込み下さい。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。
5,000円未満の場合は500円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

〈代引き〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**ご注文後2～3営業日後の商品発送**
※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

〈お振込（銀行・郵便）〉・・・・・・・**ご入金確認後2～3営業日後の商品発送**
※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい）
※ 振込手数料はお客様負担となります。

〈クレジットカード〉・・・・・・・・・・・**カード番号確認後2～3営業日後の商品発送**
※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトclub
インターネット：http://www.brother.co.jp/direct/
FAX：052−825−0311
電話番号：0120−118−825(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～17時)
振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：三井住友銀行　上前津(カミマエヅ)支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

〈キリトリ線〉

お客様ご住所 〒

お名前　　　TEL　　　FAX

お支払い方法　銀行前振込　・　郵便前振込　・　代引き　・　カード

カード種類　①VISA　②JCB　③UC　④DINERS　⑤CF　⑥Master　⑦JACCS

カードNO

カード名義人名　　　有効期限　年　月

商品名		商品コード	単価(税別)	ご注文数	金 額
インクカートリッジ 黒	(LC600BK)	8(5)ZC101-001-04	￥2600		
インクカートリッジ シアン	(LC600C)	8(5)ZC102-001-04	￥1300		
インクカートリッジ マゼンタ	(LC600M)	8(5)ZC102-002-04	￥1300		
インクカートリッジ イエロー	(LC600Y)	8(5)ZC102-003-04	￥1300		
ネットワークボード	(NC-8100h)	54XX5400101	￥38,000		
			送　料		
			消費税		
			合　計		

（配送量は変更の可能性があります）

*このご注文シートは本機からプリントすることができます。
P.112 を参照してください。

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。
ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。
その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様MFCお問い合わせ窓口】

お客様相談窓口　TEL：0120-143410
受付時間　午前10：00～11：45
　　　　　午後1：00～5：00
営業日　　月曜日～金曜日
（土日・祝日および当社休日はお休みとさせていただきます）

【Presto!™ PageManager（添付ソフトウェア）テクニカルサポート窓口】

ニューソフトジャパン株式会社
ニューソフトカスタマーサポートセンター
TEL：03-5472-7008
FAX：03-5472-7009
受付時間　午前10：00～12：00
　　　　　午後1：00～5：00
（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート　電子メール：support@newsoft.co.jp
ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

【消耗部品のお問い合わせ窓口】

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトClub
〒467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町15-1
TEL：（052）824-3410
FAX：（052）825-0311
インターネット：http://www.brother.co.jp/direct/

- 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
- 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトClubにて対応させていただきます。
- なお、ご注文の際は、取扱説明書の「ご注文シート」にてFAXなどの方法でご注文願います。
  （本機のリストプリント機能のご注文シートをご利用いただき、FAXなどの方法でご注文いただくこともできます。）



本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。
海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は
大切に保存してください。